22倍ドーム 24Vタイプ

ZC-SD622J

22倍ドーム 100Vタイプ

ZC-SD622JF

コンビネーションカメラ 設定説明書

目　次

カメラの特性を設定する

オート動作を設定する

任意のポジションのカメラ設定を変更する

設定項目の一覧

カメラメニュー画面は、以下の設定項目を表示する画面により構成されます。

- オート動作設定（☞P. 53）　オートパン、プリセットシーケンス、トレースのオート動作の設定
  - オートキー機能（☞P. 54）　オートキーにどのオート機能を割り当てるかの設定
  - オートパン（☞P. 54）　オートパン動作（自動水平旋回）を反転動作にするかスキップ動作にするかの選択
  - パン ポーズ タイム＊2（☞P. 55）　オートパンの終点での停止時間の設定
  - オートパンスピード（☞P. 55）　オートパン動作のスピードの設定
  - オートパン回転方向（☞P. 56）　オートパンの回転方向の設定
  - オートパンリミット設定＊1（☞P. 56）　オートパン動作の左右の限界位置の設定
  - オートパンリミット消去＊1（☞P. 56）　設定されたオートパン動作の左右の限界位置の消去
  - プリセットシーケンス（☞P. 59）　プリセットシーケンス（設定されたカメラポジションを順次モニタに写す機能）の順番の設定
  - シーケンス間隔＊2（☞P. 59）　プリセットシーケンスの再生時間の間隔の設定

＊1　この項目は、C-RM500以外の機器を接続した場合は、カメラメニュー画面ではなく、メインメニュー画面から設定します。
＊2　この項目は、ポジションごとのカメラ設定画面で、ポジションごとに設定を変更することもできます。
＊3　この項目は、C-RM500を接続した場合のみに設定する機能です。

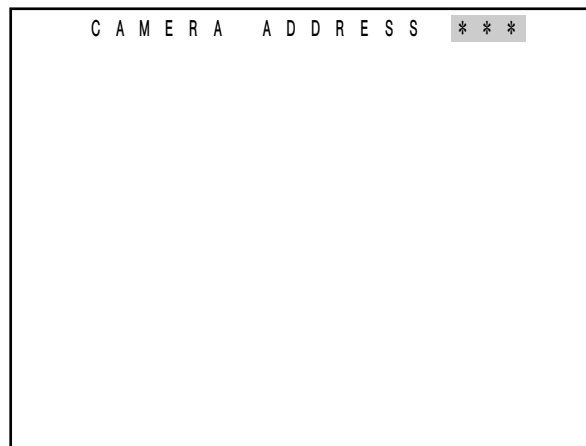
設定の前に

■ 電源投入時のアドレス表示について

電源を投入すると、初期動作（イニシャライズ動作）をします。初期動作中はカメラアドレス画面が表示されます。初期動作の完了および周辺機器の接続によりカメラがコントロール可能になると、カメラアドレス画面が消えます。

※「＊＊＊」に例えば「001」のようにカメラアドレスが点滅して表示されます。

※ 右図の　部は点滅を表します。

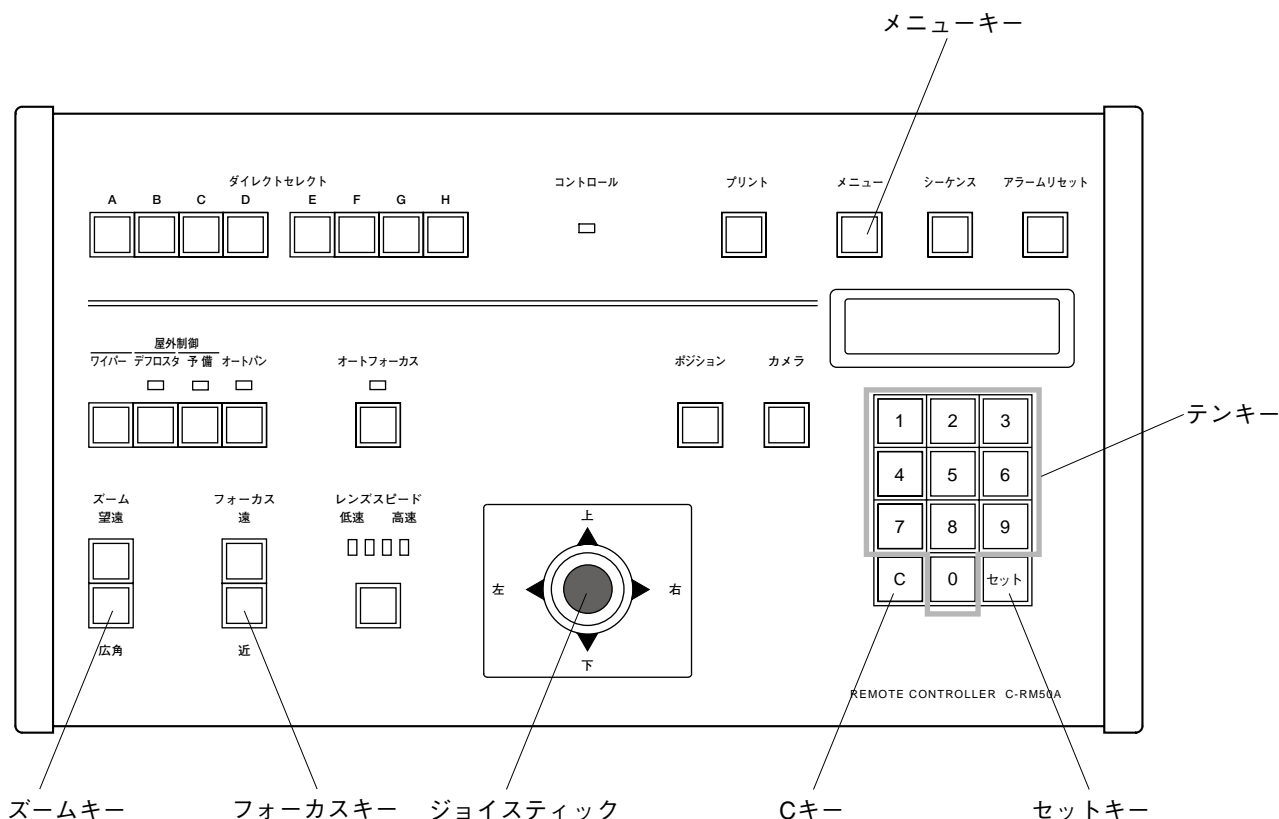
※ 画面下に表示されるアルファベットと数字は、メンテナンス用のものです。機器の故障ではありません。

カメラアドレス画面

■ 設定に使用するキー

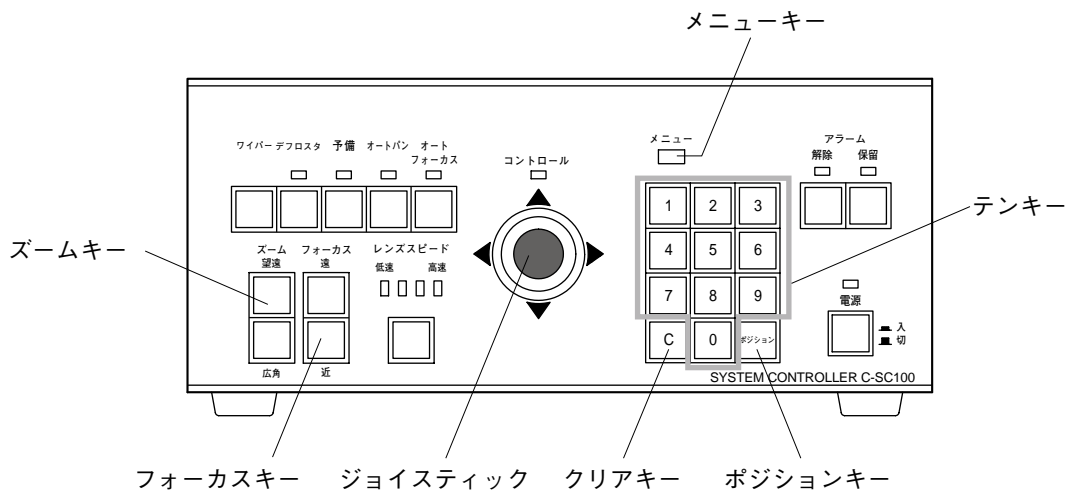
本機の設定は、コントロールする機器またはその機器に接続したリモートコントローラから行います。

システムコントローラ C-SC50A または C-SC80 を接続した場合

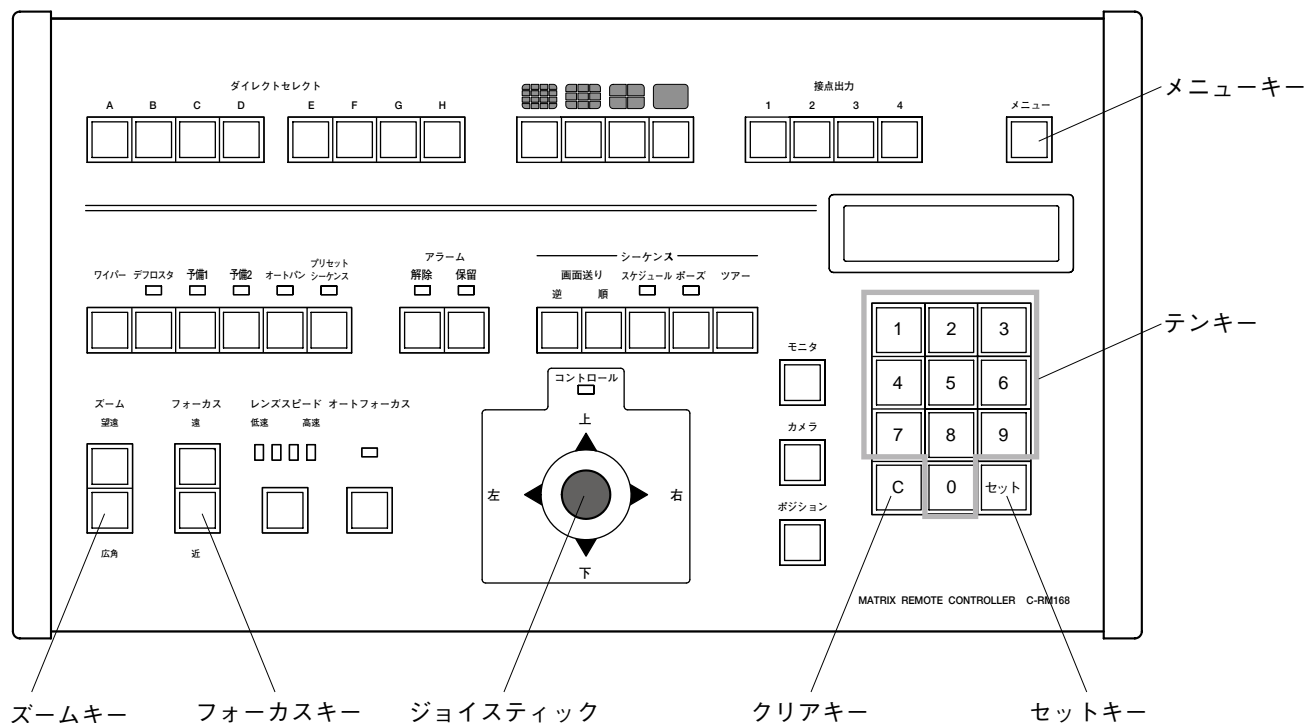
リモートコントローラ C-RM50A の上面のジョイスティックと各キーを使用します。

［C-RM50A 上面］

1局コントローラ C-SC100 を接続した場合

C-SC100 の前面のジョイスティックと各キーを使用します。

［C-SC100 前面］

中規模マトリクススイッチャシステム C-MX168 を接続した場合

マトリクスリモートコントローラ C-RM168 の上面のジョイスティックと各キーを使用します。

［C-RM168 上面］

専用リモートコントローラ C-RM500 を接続した場合

C-RM500 の上面のジョイスティックと各キーを使用します。

［C-RM500 上面］

■ 設定の基本操作

接続する機器によりメニュー画面の表示や動作は若干異なりますが、基本的な操作のしかたは同じです。
以下に画面を例示して説明します。（ 部は点滅している部分で、カーソル位置を表します。以下、本書では画面上の点滅はすべて で表します。）
詳しくは各機器の取扱説明書、操作説明書、または設定説明書をお読みください。

● メニューキー（C-RM500の場合はメニュー起動スイッチ）

メニュー画面に入るとき、メニュー画面を終了させるときに使用します。

［システムコントローラC-SC50A、C-SC80、または1局コントローラC-SC100を接続した場合］

・カメラメニューの各設定画面でメニューキーを押すと、メインメニュー画面に戻ります。
（例）

プリセット設定画面

メニュー
シーケンシャルスイッチャ
タイトルヒョウジ
ポジションセッテイ
カメラセッテイ　＊＊CH CAM
アラーム
リモコン　ツウシン　ノーマル

システムコントローラのメインメニュー画面

・メインメニュー画面でもう一度メニューキーを押すと、メニュー画面を終了させることができます。

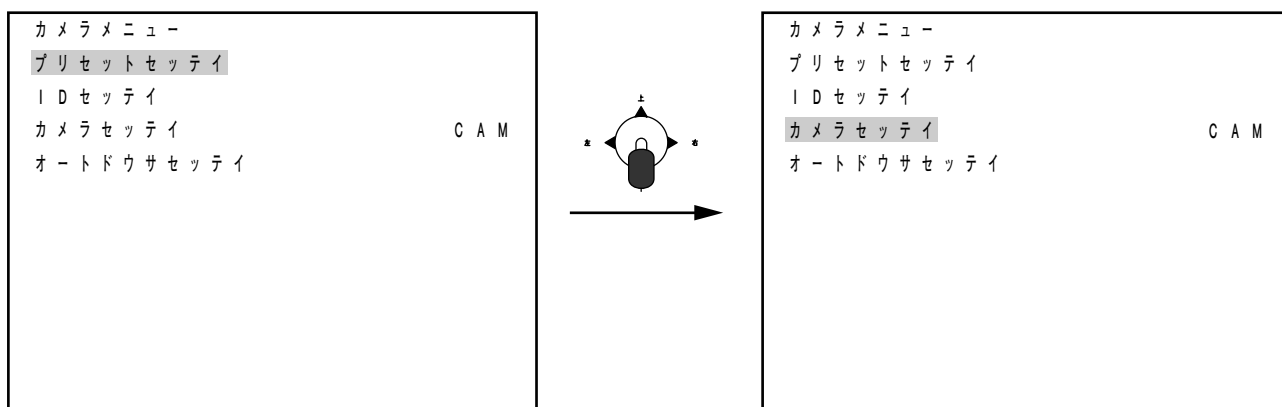
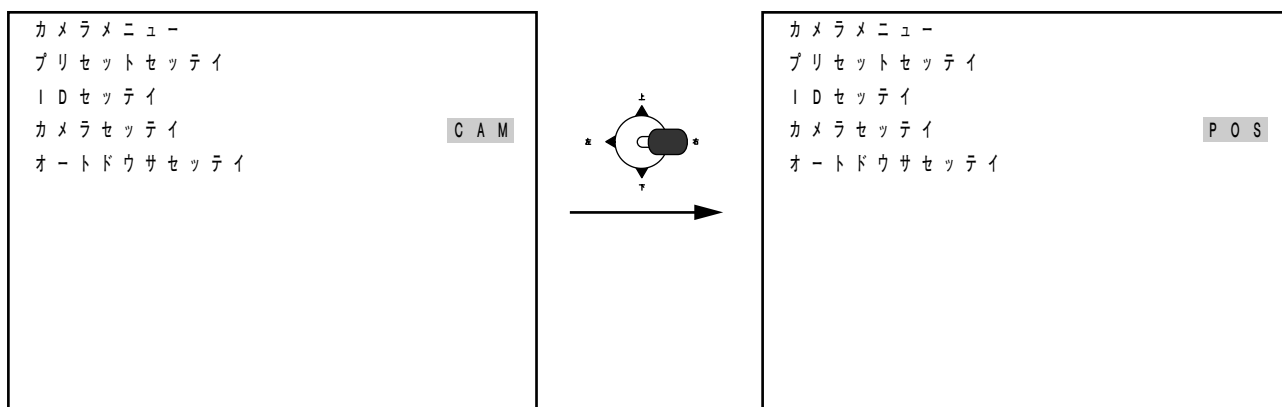
［中規模マトリクススイッチャシステムC-MX168を接続した場合］

・メニューキーを押すと、マトリクスリモートコントローラのメニュー画面に入ることができます。
・マトリクスメニュー、カメラメニュー、またはポジションメニュー画面の表示中にメニューキーを押すと、すべてのメニュー画面が終了します。

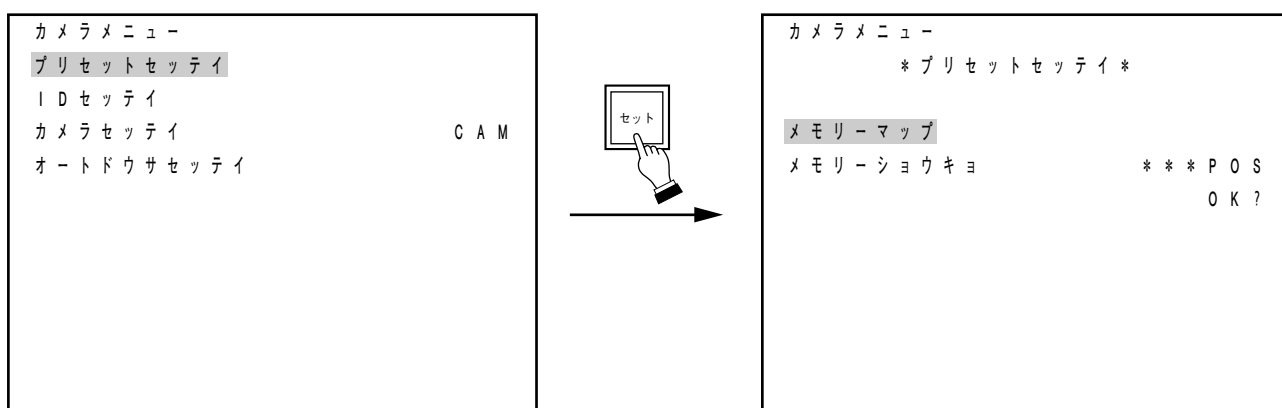
［専用リモートコントローラC-RM500を接続した場合］

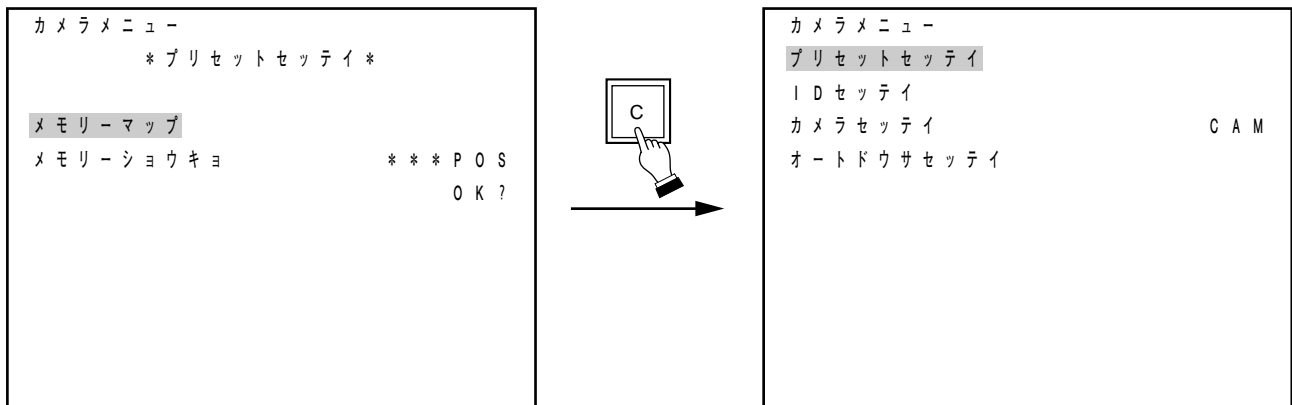
・どの画面にいるときでも、メニュー起動スイッチを押すと、メニュー画面を終了させることができます。

● ジョイスティック

・ジョイスティックを上、下に倒すことによって、設定項目のカーソル位置が移動します。

・ジョイスティックを右、左に倒すことによって、設定内容が変化します。

・プリセット設定、オート動作設定のときに、カメラを旋回させるのに使用します。

● セットキー（C-SC100の場合はポジションキー）

セット（ポジション）キーを押すと設定項目または設定内容が決定され、カーソルが移動、または画面が変化して、次の設定に移ります。

● クリアキー（C-RM50Aの場合はCキー）

・クリア（C）キーを押すと、原則として現在の画面（あるいは状態）から1つ前の画面（または状態）に戻ります。

・数字の誤入力時にも使用します。

● テンキー

カメラ番号、ポジション番号を入力するのに使用します。

● ズームキー

プリセット設定、オート動作設定のときに使用します。

● オートフォーカスキー

プリセット設定、オート動作設定のときに使用します。

カメラメニュー画面に入る

システムコントローラ C-SC50A または C-SC80 を接続した場合

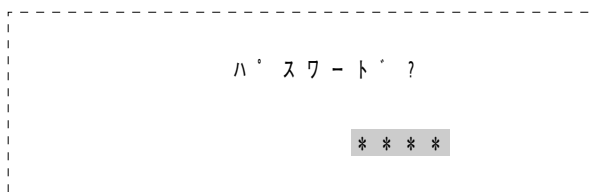
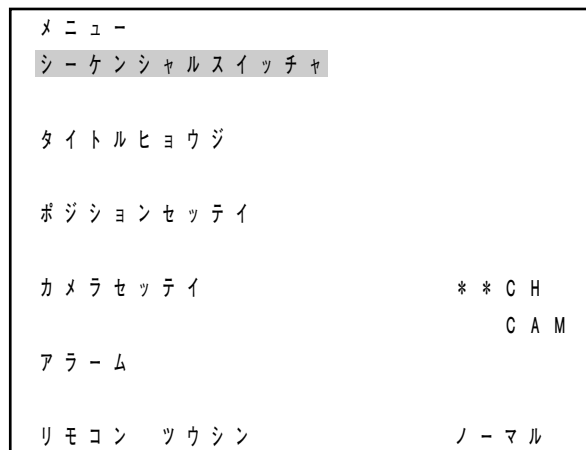
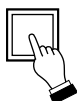
1 **メニューキーを3秒以上押す。**

メインメニュー画面が表示されます。

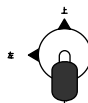
［システムコントローラでパスワードが設定されているとき］

パスワード入力画面が表示されます。

ハ゜スワート゛？

＊＊＊＊

テンキーでパスワードを入力した後セットキーを押すと、右の画面が表示されます。

システムコントローラのメインメニュー画面

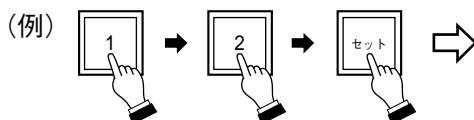
2 **ジョイスティックを下に倒して「カメラセッテイ」を点滅させ、セットキーを押す。**

「＊＊」部分に点滅が移動する。

メ　モ

プリセット記憶の設定（☞P. 18）のときとオートパンのリミットの設定（☞P. 56）のときは、ここで「ポジションセッテイ」を選択し、プリセット制御画面に入ります。

3 **テンキーでチャンネル番号を入力し、セットキーを押す。**

「CAM」（工場出荷時）に点滅が移ります。

（例）

4 （ジョイスティックを右または左に倒して）「CAM」を点滅させ、セットキーを押す。

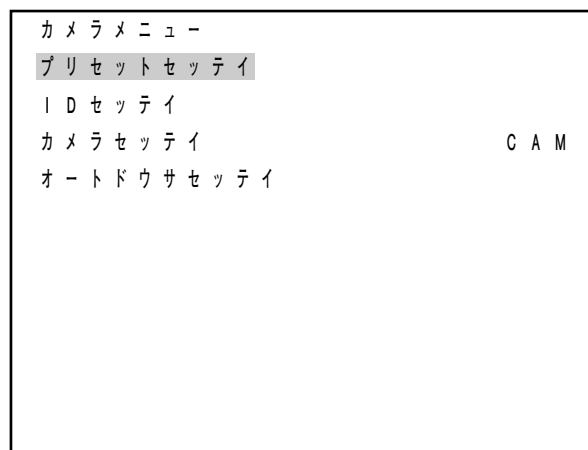
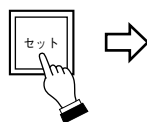
カメラメニュー画面が表示されます。

カメラメニュー
プリセットセッテイ
IDセッテイ
カメラセッテイ　CAM
オートドウサセッテイ

カメラメニュー画面

メ　モ

任意のポジションのカメラ設定を変更するときは、この手順で「POS」を選択し、ポジションごとのカメラ設定画面に入ります。

［カメラメニュー画面でパスワードが設定されているとき］

パスワード入力画面が表示されます。

PASSWORD ?

1111

1 ジョイスティックを右または左に倒して、左端のパスワードの数字を点滅させ、セットキーを押す。

左端の数字が確定し、点滅が1つ右に移ります。

メ　モ

ジョイスティックを右に倒すと数字が1つ大きくなり、左に倒すと1つ小さくなります。

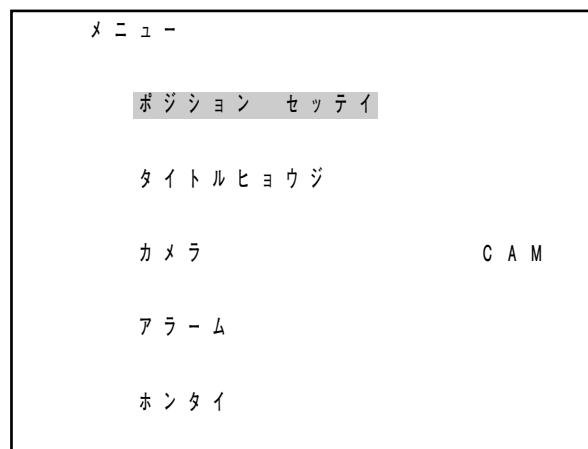
2 手順1を繰り返して、4桁の数字を確定する。

パスワードを正確に入力すると、カメラメニュー画面が表示されます。

5 ジョイスティックを上または下に倒して、設定したい項目を選択し、各設定画面で設定する。

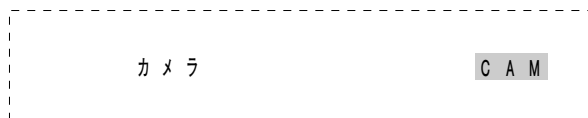
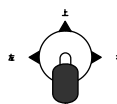
1局コントローラC-SC100を接続した場合

1 **メニューキーを1秒以上押す。**

メインメニュー画面が表示されます。

1局コントローラのメインメニュー画面

2 **ジョイスティックを上または下に倒して「カメラ」を点滅させ、ポジションキーを押す。**

「CAM」（工場出荷時）部分に点滅が移動します。

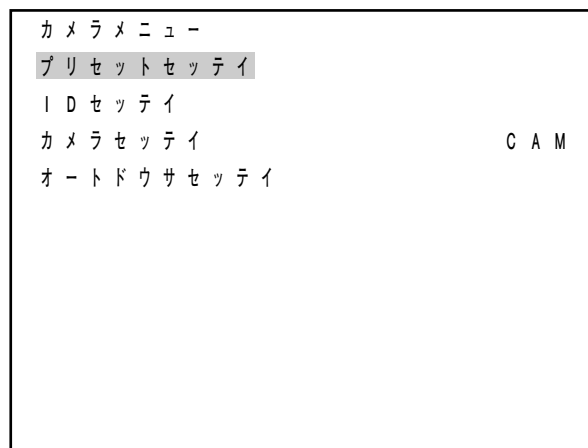
メ　モ

プリセット記憶の設定（☞P. 20）のときとオートパンのリミットの設定（☞P. 57）のときは、ここで「ポジションセッテイ」を選択し、ポジション設定項目画面に入ります。

3 （ジョイスティックを右または左に倒して）「CAM」を点滅させ、ポジションキーを押す。

カメラメニュー画面が表示されます。

```
カメラメニュー
プリセットセッテイ
ＩＤセッテイ
カメラセッテイ                CAM
オートドウサセッテイ
```

カメラメニュー画面

メ　モ

任意のポジションのカメラ設定を変更するときは、この手順で「POS」を選択し、ポジションごとのカメラ設定画面に入ります。

［パスワードが設定されているとき］

パスワード入力画面が表示されます。

```
PASSWORD ?

1 1 1 1
```

1 ジョイスティックを右または左に倒して、左端のパスワードの数字を点滅させ、ポジションキーを押す。

左端の数字が確定し、点滅が１つ右に移ります。

メ　モ

ジョイスティックを右に倒すと数字が１つ大きくなり、左に倒すと１つ小さくなります。

2 手順１を繰り返して、４桁の数字を確定する。

パスワードを正確に入力すると、カメラメニュー画面が表示されます。

4 ジョイスティックを上または下に倒して、設定したい項目を選択し、各設定画面で設定する。

中規模マトリクススイッチャシステム C-MX168 を接続した場合

※ 以下の手順はマトリクスリモートコントローラが自由アクセスモードのときの例です。ユーザーアクセスモードのときは手順が少し異なります。詳細は「マトリクスリモートコントローラ C-RM168 操作説明書」をお読みください。

1 **メニューキーを 1 秒以上押す。（パスワードが必要なときはテンキーでパスワードを入力する。）**

マトリクスリモートコントローラの液晶画面にメニュー画面が表示されます。

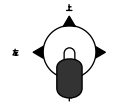
2 **「1. タキセッテイ」でセットキーを押す。**

液晶画面に「1. マトリクスメニュー」が表示されます。

3 **ジョイスティックを下に倒す。**

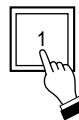
液晶画面に「2. カメラメニュー」が表示されます。

メ　モ

プリセット記憶の設定（ ☞ P. 20）のときとオートパンのリミットの設定（ ☞ P. 57）のときは、この手順でセットキーを押すと、マトリクススイッチャ C-MX168 のメインメニュー画面に入ります。

4 **セットキーを押す。**

液晶画面に「カメラ No.?」と表示されます。

5 **テンキーでカメラ番号を入力し、セットキーを押す。**

液晶画面に「1. Cxx カメラメニュー」と表示されます。

6 **「1. Cxx カメラメニュー」でセットキーを押す。**

メ　モ

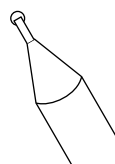
任意のポジションのカメラ設定を変更するときは、この手順でジョイスティックを下に倒して「2. Cxx ポジションメニュー」を選択し、ポジションごとのカメラ設定画面に入ります。

7 **ジョイスティックを上または下に倒して、設定したい項目を選択し、各設定画面で設定する。**

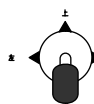
カメラメニュー画面

専用リモートコントローラC-RM500を接続した場合

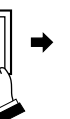
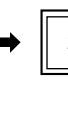
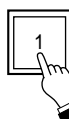
1 メニュー起動スイッチを押す。（パスワードが必要なときはテンキーでパスワードを入力する。）

専用リモートコントローラの液晶画面にメニュー画面が表示されます。

メニュー

2 ジョイスティックを上または下に倒し「カメラメニュー」でセットキーを押す。

カメラメニューを立ち上げるカメラ番号の入力待ちになります。

3 テンキーでカメラ番号を入力し、セットキーを押して確定する。

選択したカメラのカメラメニュー画面がモニタに表示されます。

（例）

カメラメニュー画面

［パスワードが設定されているとき］

パスワード入力画面が表示されます。

PASSWORD ?

1111

1 **ジョイスティックを右または左に倒して、左端のパスワードの数字を点滅させ、セットキーを押す。**

左端の数字が確定し、点滅が１つ右に移ります。

メ　モ

ジョイスティックを右に倒すと数字が１つ大きくなり、左に倒すと１つ小さくなります。

2 **手順1を繰り返して、４桁の数字を確定する。**

パスワードを正確に入力すると、カメラメニュー画面が表示されます。

4 ジョイスティックを上または下に倒して、設定したい項目を選択し、各設定画面で設定する。

プリセットを設定する

撮影場所やレンズの画角、ピントをあらかじめプリセットしておくことができます。64ポジションまで設定できます。
メモリーマップ機能（☞ P. 22）でプリセットの一覧を見ることができます。

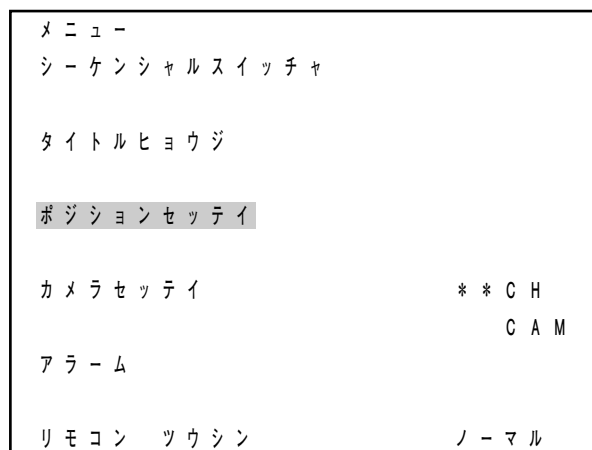
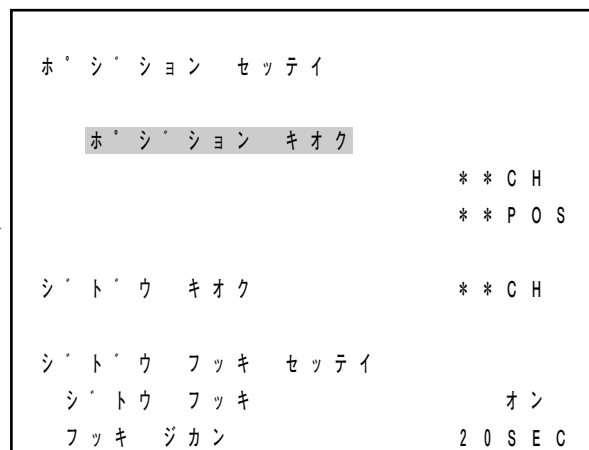
■ プリセットを記憶させる

ご注意

電子ズーム領域（☞ P. 44）でのプリセット記憶はできません。

システムコントローラ C-SC50A または C-SC80 を接続した場合

1 **メインメニュー画面でジョイスティックを上または下に倒して「ポジションセッテイ」を点滅させ、セットキーを押す。**

プリセット制御画面が表示されます。

システムコントローラのメインメニュー画面　　プリセット制御画面

2 **（ジョイスティックを上に倒して）「ポジションキオク」を点滅させ、セットキーを押す。**

「＊＊CH」の「＊＊」部分に点滅が移動します。

3 **テンキーでカメラ番号を入力し、セットキーを押す。**

「＊＊POS」の「＊＊」部分に点滅が移動します。

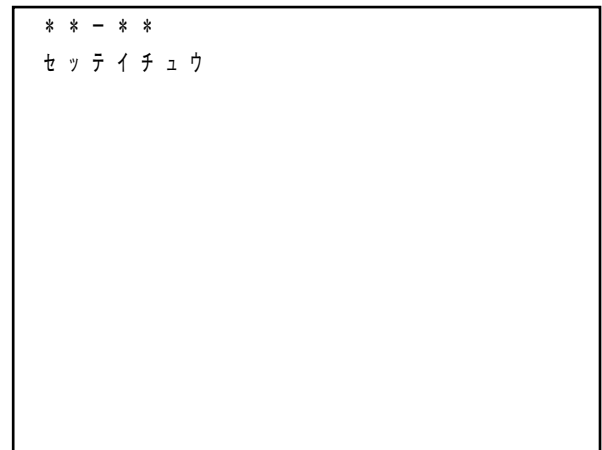
4 **テンキーでポジション番号を入力し、セットキーを押す。**

設定中画面（指定されたカメラの映像）が表示されます。

ご注意

- システムコントローラ接続時は、プリセットを記憶できるのは、64 ポジションまでです。1 ～ 64 以外の数字を入力すると無効になります。

メ モ

設定中画面の 1 行目の「＊＊－＊＊」部分は、左側にカメラ番号、右側にポジション番号が表示されます。

設定中画面

5 **ジョイスティック、ズームキー、フォーカスキーを操作して、設定したい位置にカメラを移動させ、セットキーを押す。**

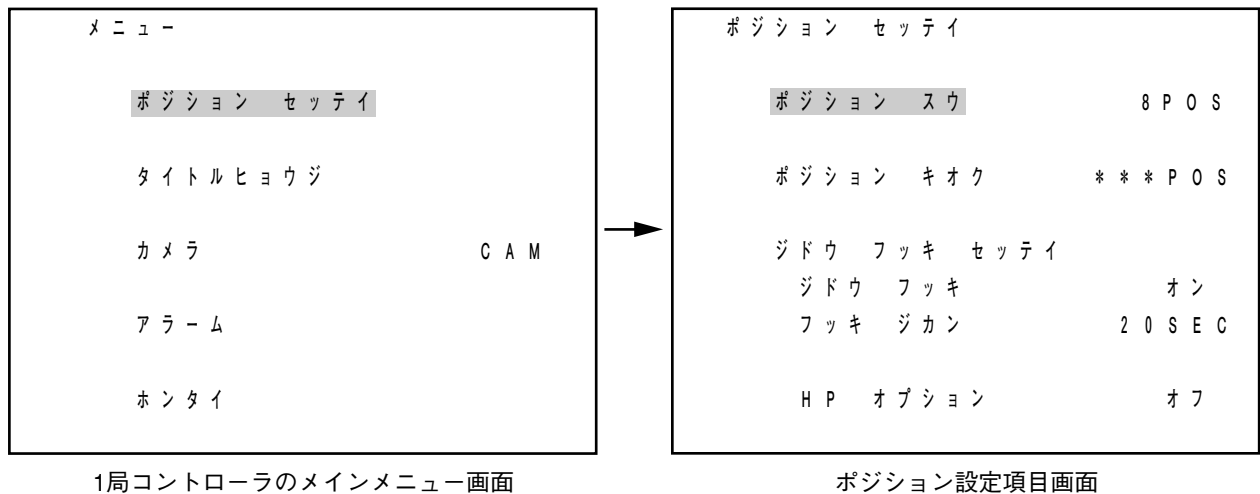
設定が終了すると、プリセット制御画面に戻ります。

メ モ

システムコントローラでは、上記のほかに自動プリセットなどの機能も備えています。詳しくは「システムコントローラ C-SC50A、C-SC80 設定マニュアル」をお読みください。

1局コントローラ C-SC100 を接続した場合

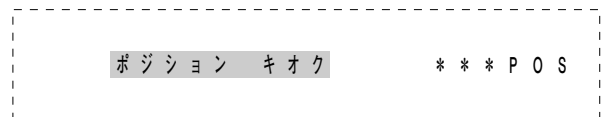
1 **メインメニュー画面で（ジョイスティックを上に倒して）「ポジションセッテイ」を点滅させ、ポジションキーを押す。**

ポジション設定項目画面が表示されます。

1局コントローラのメインメニュー画面

ポジション設定項目画面

2 **ジョイスティックを上または下に倒して「ポジションキオク」を点滅させ、ポジションキーを押す。**

「＊＊＊」部分に点滅が移動します。

ポジション　キオク　＊＊＊POS

3 **テンキーでポジション番号を入力し、ポジションキーを押す。**

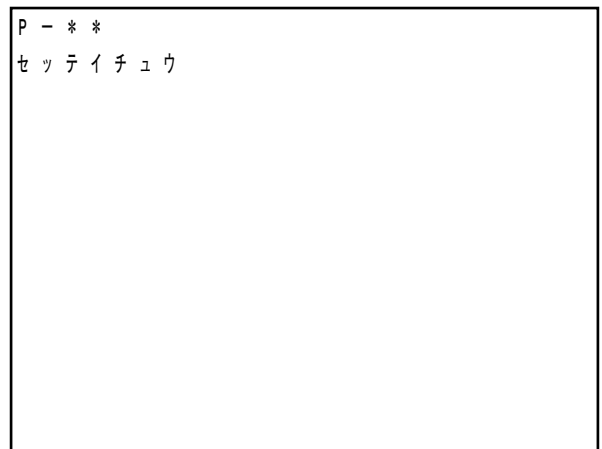
設定中画面が表示されます。

ご注意

- 1局コントローラ接続時は、プリセットを記憶できるのは、64 ポジションまでです。1〜64 以外の数字を入力すると無効になります。

メ　モ

設定中画面の 1 行目の「P－＊＊」の「＊＊」部分には、ポジション番号が表示されます。

P－＊＊
セッテイチュウ

設定中画面

4 **ジョイスティック、ズームキー、フォーカスキーを操作して、設定したい位置にカメラを移動させ、ポジションキーを押す。**

設定が終了すると、ポジション設定項目画面に戻ります。

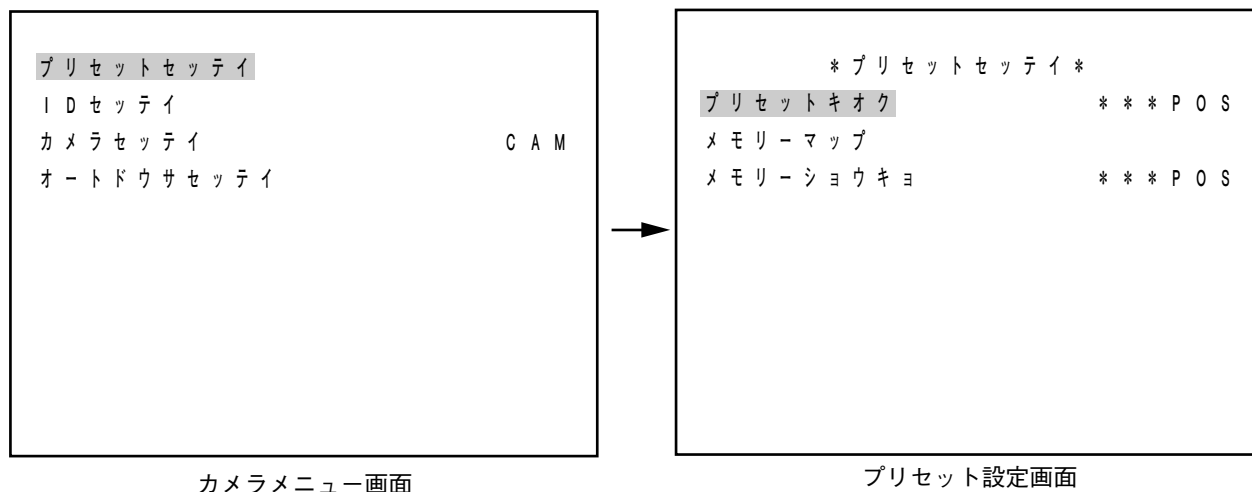
中規模マトリクススイッチャシステム C-MX168 を接続した場合

マトリクススイッチャ C-MX168 のメインメニュー画面で「ポジション　キオク」を選択してポジション記憶設定画面を表示させ、設定します。設定のしかたは「マトリクススイッチャ C-MX168 設定説明書」をお読みください。

専用リモートコントローラC-RM500を接続した場合

1 **カメラメニュー画面で（ジョイスティックを上に倒して）「プリセットセッテイ」を点滅させ、セットキーを押す。**

プリセット設定画面が表示されます。

カメラメニュー画面　　プリセット設定画面

2 **（ジョイスティックを上に倒して）「プリセットキオク」を点滅させ、セットキーを押す。**

「＊＊＊」部分に点滅が移動します。

3 **テンキーでポジション番号を入力し、セットキーを押す。**

「＊＊＊」の部分が入力された番号になります。

ご注意

- 1～64の数字を入力することができます。それ以外の数字を入力すると無効になります。

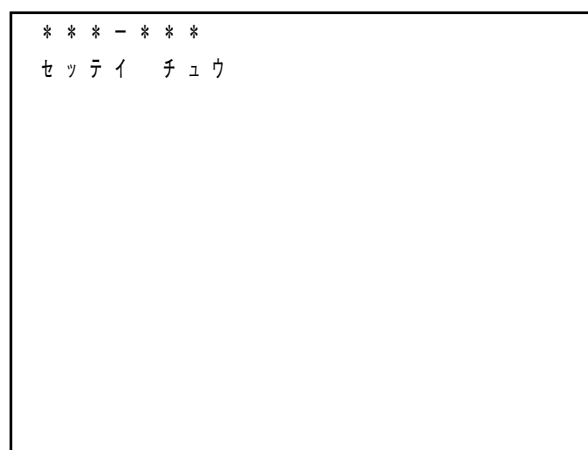
4 **セットキーを押す。**

設定中画面（カメラの映像）が表示されます。

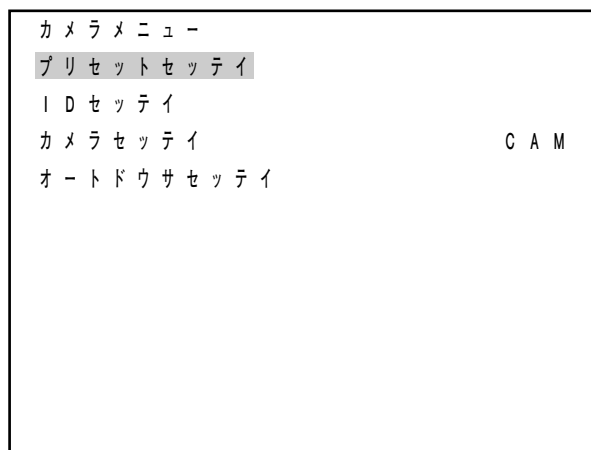
メ　モ

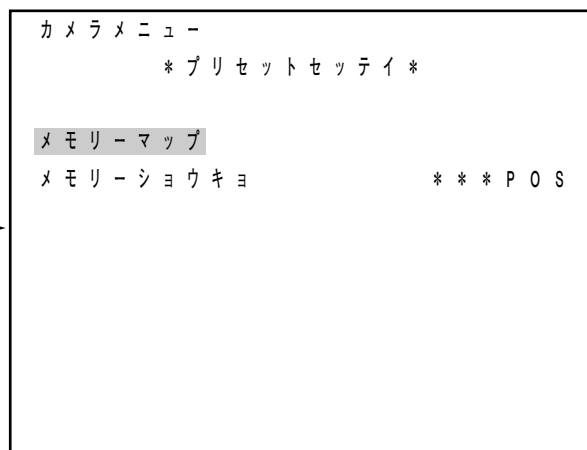
設定中画面の1行目の「＊＊＊－＊＊＊」部分は、左側にカメラ番号、右側にポジション番号が表示されます。

設定中画面

5 **ジョイスティック、ズームキー、フォーカスキーを操作して、設定したい位置にカメラを移動させ、セットキーを押す。**

■ メモリーマップでプリセットの一覧を見る

接続する機器により表示される画面は少し異なりますが、基本的な操作のしかたは同じです。ここでは専用リモートコントローラ C-RM500 以外の機器を接続した場合の画面表示で説明します。

1 **カメラメニュー画面でジョイスティックを上または下に倒して「プリセットセッテイ」を点滅させ、セット（ポジション）キーを押す。**

プリセット設定画面が表示されます。

カメラメニュー画面　　プリセット設定画面

2 **ジョイスティックを上または下に倒して「メモリーマップ」を点滅させ、セット（ポジション）キーを押す。**

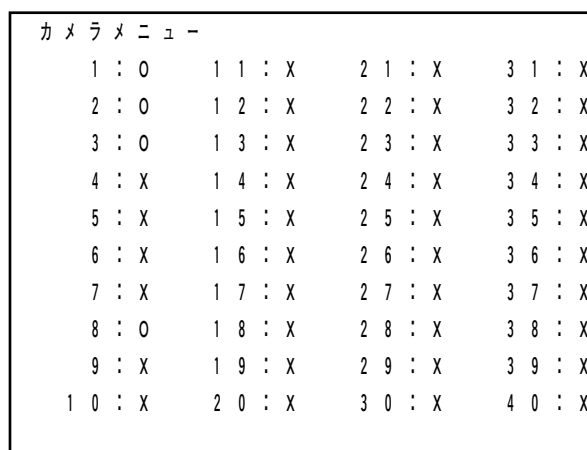
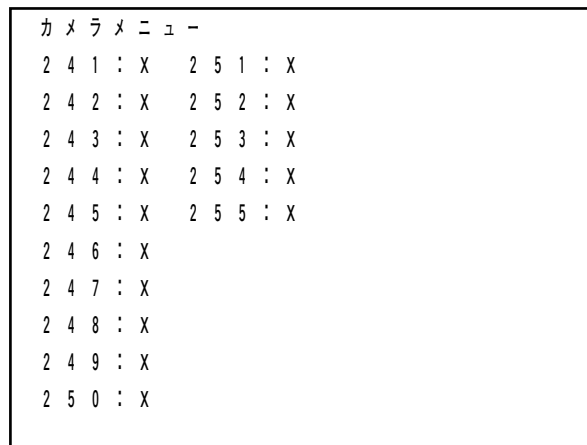
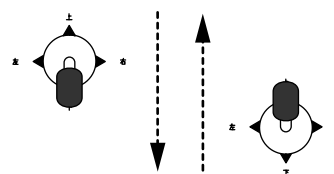
メモリーマップ画面が表示されます。

メ　モ

- プリセット記憶の設定がされていれば「○」、されていなければ「X」が表示されます。
- ジョイスティックを下に倒すとメモリーマップ画面の次ページへ、上に倒すと前ページへ移動できます。

メモリーマップ画面（ポジション番号1～40）

カメラメニュー

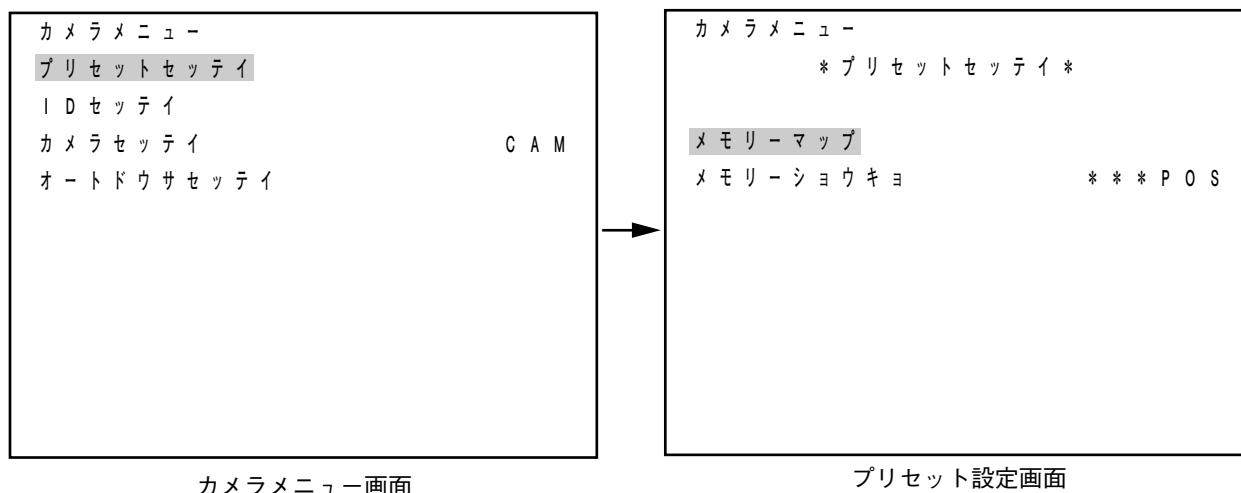
241：X	251：X
242：X	252：X
243：X	253：X
244：X	254：X
245：X	255：X
246：X	
247：X	
248：X	
249：X	
250：X	

メモリーマップ画面（ポジション番号241～255）

■ プリセット記憶のメモリーを消去する

専用リモートコントローラC-RM500以外の機器を接続した場合

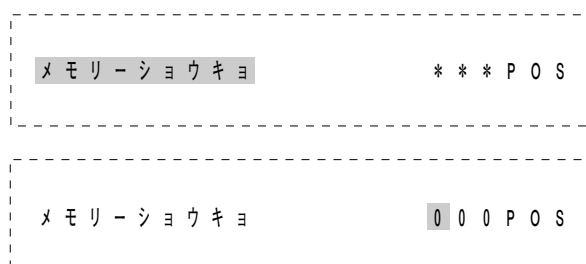
1 **カメラメニュー画面で（ジョイスティックを上に倒して）「プリセットセッテイ」を点滅させ、セット（ポジション）キーを押す。**

プリセット設定画面が表示されます。

カメラメニュー画面　　プリセット設定画面

2 **ジョイスティックを下に倒して「メモリーショウキョ」を点滅させ、セット（ポジション）キーを押す。**

メモリーショウキョ　＊＊＊POS

「＊＊＊」が「000」に変わり、一番左の「0」が点滅します。

メモリーショウキョ　000POS

3 **ジョイスティックを右または左に倒して点滅部の消去したいポジション番号の数字に変え、セット（ポジション）キーを押す。**

点滅が１つ右に移動します。

メ　モ

ジョイスティックを右に倒すと数字が１つ大きくなり、左に倒すと数字が１つ小さくなります。

4 **手順３を繰り返して、ポジション番号の３桁を確定する。**

入力された３桁の番号にプリセットされているときは、番号の下に「OK?」の文字が点滅して表示されます。

（例）

ご注意

ポジション番号１は消去できません。「1」を入力すると無効になります。

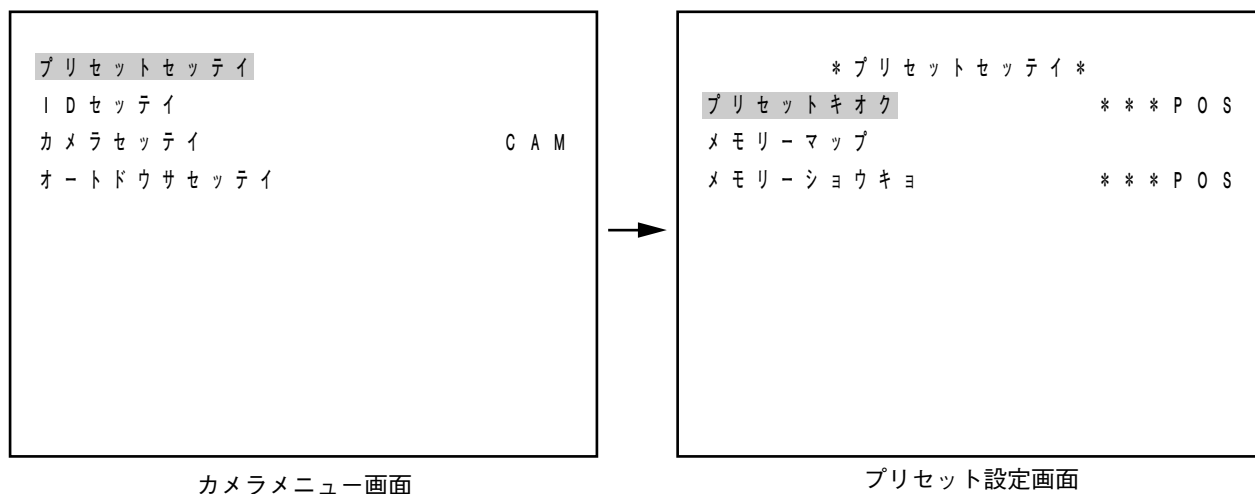
5 **セット（ポジション）キーを押す。**

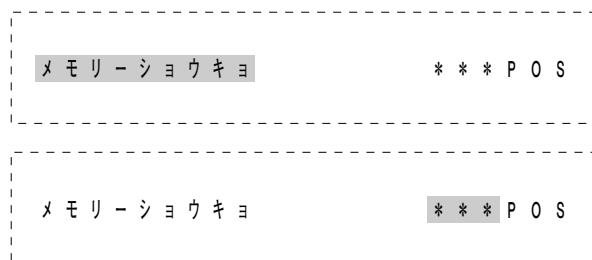
そのポジションの記憶が消去されます。

専用リモートコントローラC-RM500を接続した場合

1 **カメラメニュー画面で（ジョイスティックを上に倒して）「プリセットセッテイ」を点滅させ、セットキーを押す。**

プリセット設定画面が表示されます。

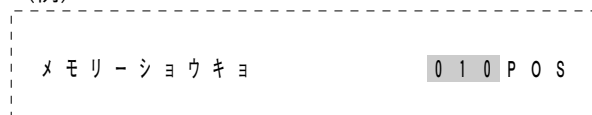
カメラメニュー画面　　プリセット設定画面

2 **ジョイスティックを下に倒して「メモリーショウキョ」を点滅させ、セットキーを押す。**

「＊＊＊」に点滅が移ります。

3 **テンキーで、消去したいポジション番号を入力し、セットキーを押す。**

入力した数字が点滅して表示されます。

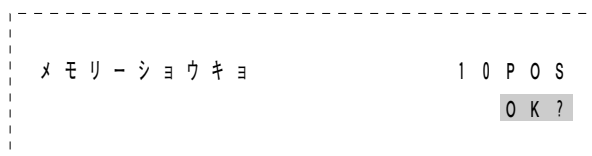
ご注意

ポジション番号1は消去できません。「1」を入力すると無効になります。

（例）

4 **セットキーを押す。**

数字が確定し、その下の行に「OK?」の文字が点滅して表示されます。

5 **セットキーを押す。**

そのポジションの記憶が消去されます。

タイトルを設定する

カメラごと、またはポジションごとに、最大8文字（ひらがな、カタカナ、英数字、一部の漢字）でタイトルを設定できます。表示位置は6カ所から選べます。6カ所それぞれについて、位置の微調整ができます。

ご注意

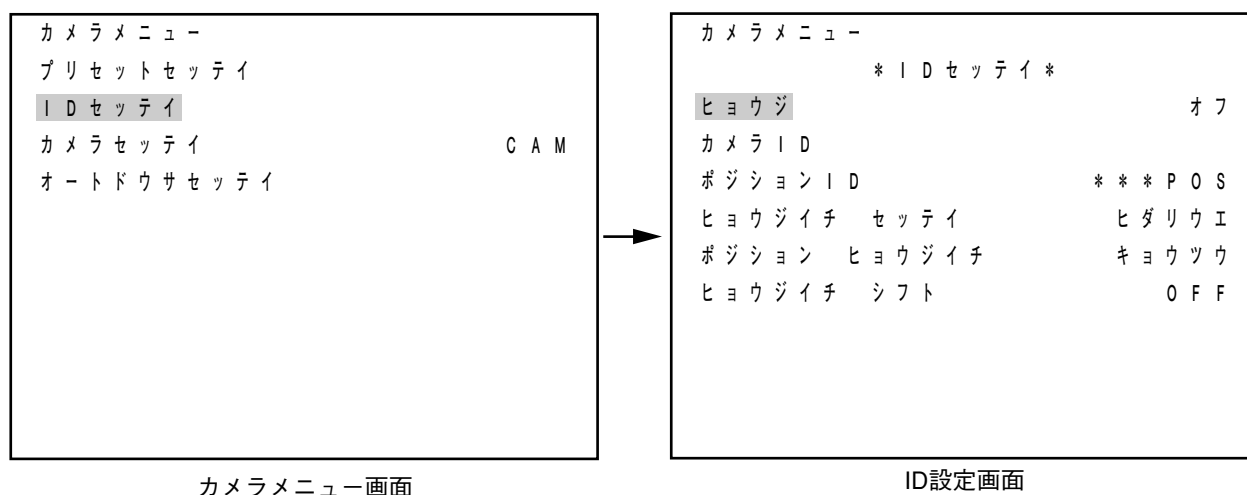
システムコントローラC-SC50A、C-SC80を接続した場合はシステムコントローラのタイトル設定画面、1局コントローラC-SC100を接続した場合は1局コントローラのタイトル表示設定項目画面、中規模マトリクススイッチャシステムC-MX168を接続した場合はマトリクススイッチャのタイトル表示設定画面でも、タイトルの設定をすることができます。（タイトル表示をオフに設定することもできます。）
以下に述べるカメラメニューの画面でのタイトルと両方で表示されるように設定するときは、タイトル表示位置がモニタ画面上で重ならないように設定してください。

■ カメラメニュー画面からID設定画面に入る

タイトルの設定は、カメラメニュー画面からID設定画面に入って行います。
接続する機器により表示される画面は少し異なりますが、基本的な操作のしかたは同じです。ここでは専用リモートコントローラC-RM500以外の機器を接続した場合の画面表示で説明します。

1 **カメラメニュー画面でジョイスティックを上または下に倒して「IDセッテイ」を点滅させ、セット（ポジション）キーを押す。**

ID設定画面が表示されます。

カメラメニュー画面　　ID設定画面

2 **ジョイスティックを上または下に倒して、設定項目を選択し、各項目の設定をする。**

■ 表示内容を設定する

カメラ番号、ポジション番号、カメラタイトル、ポジションタイトルの内どれを画面に表示するかを設定します。「オフ」「ショート」「オール」から選択します。（工場出荷時は「オフ」）

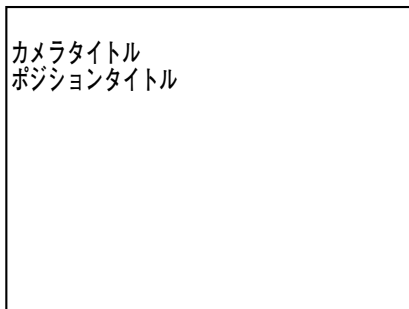
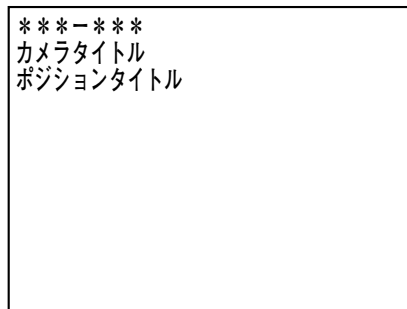
「オフ」　　：何も表示しない。
「ショート」：カメラタイトルとポジションタイトルを表示する。
「オール」　：カメラアドレス（ベースユニットで設定。工場出荷時は「001」）、ポジション番号、カメラタイトル、ポジションタイトルのすべてを表示する。専用リモートコントローラC-RM500を使用しないシステムでは、「オール」以外の設定で使用することをおすすめします。

「オフ」に設定したとき（工場出荷時）

「ショート」に設定したとき

カメラタイトル
ポジションタイトル

「オール」に設定したとき

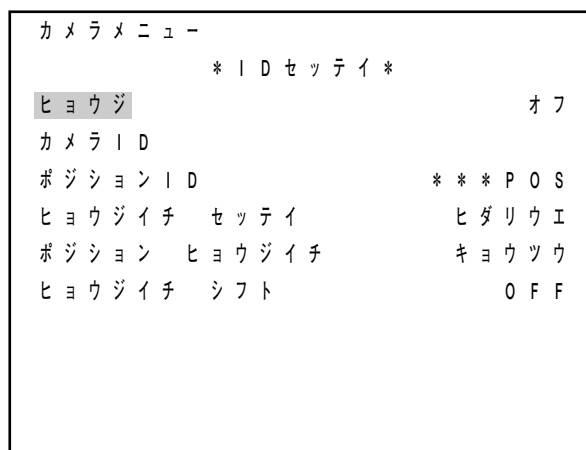
＊＊＊ー＊＊＊
カメラタイトル
ポジションタイトル

※ 表示位置が左上のときの例です。

1 **ID設定画面で（ジョイスティックを上に倒して）「ヒョウジ」を点滅させ、セット（ポジション）キーを押す。**

設定内容（工場出荷時は「オフ」）の部分に点滅が移動します。

2 **ジョイスティックを右または左に倒して、「オフ」「ショート」「オール」から選択したいものを点滅させ、セット（ポジション）キーを押す。**

選択した内容が確定し、「ヒョウジ」に点滅が移ります。

```
カメラメニュー
        ＊IDセッテイ＊
ヒョウジ                    オフ
カメラID
ポジションID             ＊＊＊POS
ヒョウジイチ　セッテイ      ヒダリウエ
ポジション　ヒョウジイチ    キョウツウ
ヒョウジイチ　シフト          OFF
```

ID設定画面

■ カメラタイトルを設定する

1 **ID設定画面でジョイスティックを上または下に倒して「カメラID」を点滅させ、セット（ポジション）キーを押す。**

ID入力画面（ひらがな）が表示されます。

2 **タイトル文字を入力する。**

（入力のしかた ☞ 次ページ）
タイトルが確定すると、ID設定画面に戻ります。

```
＊ＩＤニュウリョク＊
＊＊＊＊＊＊＊＊
←→ スペース クリア カナ ーーー エンド
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUV
WXYZ0123456789！？／（）＜＞：
．・，－＆♪
あかさたなはまやらわ がざだば ぱ っゃ
いきしちにひみ りを ぎじぢび ぴ
うくすつぬふむゆるん ぐずづぶ ぷ ゅ
えけせてねへめ れ げぜでべ ぺ
おこそとのほもよろ ごぞどぼ ぽ ょ
```

ID入力画面（ひらがな）

■ ポジションタイトルを設定する

1 **ID設定画面でジョイスティックを上または下に倒して「ポジションID」を点滅させ、セット（ポジション）キーを押す。**

ID入力画面（ひらがな）が表示されます。

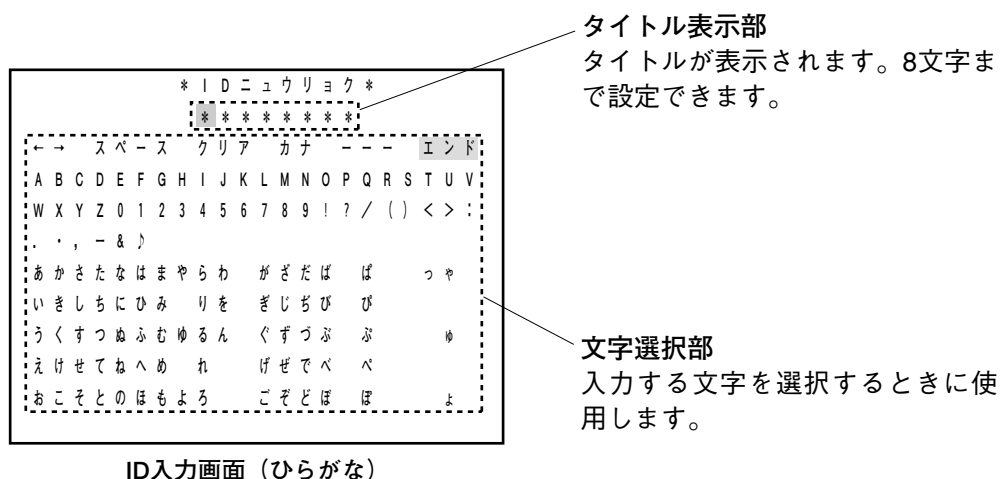
2 **タイトル文字を入力する。**

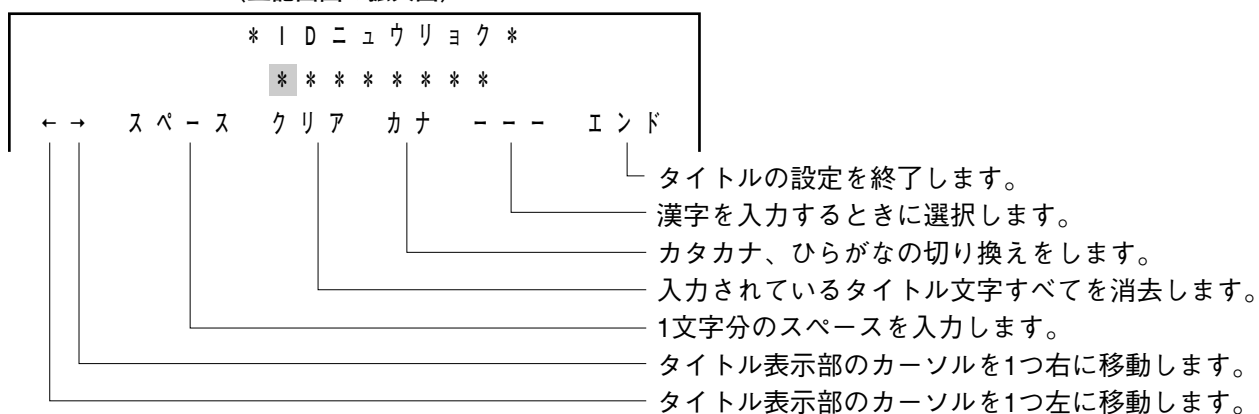
（入力のしかた ☞ 次ページ）
タイトルが確定すると、ID設定画面に戻ります。

```
＊ＩＤニュウリョク＊
＊＊＊＊＊＊＊＊
←→ スペース クリア カナ ーーー エンド
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUV
WXYZ0123456789！？／（）＜＞：
．・，－＆♪
あかさたなはまやらわ がざだば ぱ っゃ
いきしちにひみ りを ぎじぢび ぴ
うくすつぬふむゆるん ぐずづぶ ぷ ゅ
えけせてねへめ れ げぜでべ ぺ
おこそとのほもよろ ごぞどぼ ぽ ょ
```

ID入力画面（ひらがな）

■ タイトル文字を入力する

● ID 入力画面の見かた

ID入力画面（ひらがな）

（上記画面の拡大図）

- ID 入力画面では、タイトル表示部、文字選択部それぞれにカーソルがあり、カーソル位置が点滅しています。ジョイスティックを操作すると、文字選択部のカーソルが移動します。
- タイトル表示部のカーソルは、文字選択部の文字などを点滅させてセットキーを押すと、1 つ右に移動します。カーソルだけ移動させたいときは、「←」を選択してセット（ポジション）キーを押せば 1 つ左に、「→」を選択してセット（ポジション）キーを押せば 1 つ右に移動します。

● 文字入力の基本操作

接続している機器により、ID入力画面に入ったときの文字の点滅状態とジョイスティックでの操作によるカーソルの動きが異なります。

専用リモートコントローラC-RM500以外の機器を接続した場合

文字選択部のカーソルは「←」～「エンド」の行にあります。

1 **ジョイスティックを上または下に倒して文字選択部のカーソルを選択したい文字のある行に移動させ、セット（ポジション）キーを押す。**

ID入力画面（ひらがな）

（例）

いきしちにひみ りを ぎじぢび ぴ

選択した行の左端の文字だけが点滅します。

いきしちにひみ りを ぎじぢび ぴ

2 **ジョイスティックを右または左に倒して選択したい文字を点滅させ、セット（ポジション）キーを押す。**

選択した文字がタイトル表示部のカーソル位置に表示され、タイトル表示部のカーソルが1つ右に移動します。
すでにその位置にタイトル文字が入力されていたときは、上書きされ、選択した文字に変わります。

＊ＩＤニュウリョク＊
ひ＊＊＊＊＊＊＊
←→ スペース クリア カナ ーーー エンド
A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V
W X Y Z 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 ! ? / ( ) < > :
. ・ , ー & ♪
あかさたなはまやらわ がざだば ぱ っゃ
いきしちにひみ りを ぎじぢび ぴ
うくすつぬふむゆるん ぐずづぶ ぷ ゅ
えけせてねへめ れ げぜでべ ぺ
おこそとのほもよろ ごぞどぼ ぽ ょ

ID入力画面（ひらがな）

3 **手順1と2を繰り返して、タイトルを入力する。**

4 **タイトルを入力し終えたら、ジョイスティックとセットキーを操作して、文字選択部のカーソルを「エンド」の位置に移動させ、セット（ポジション）キーを押す。**

タイトルが確定します。

専用リモートコントローラC-RM500を接続した場合

文字選択部のカーソルは「エンド」の位置にあります。

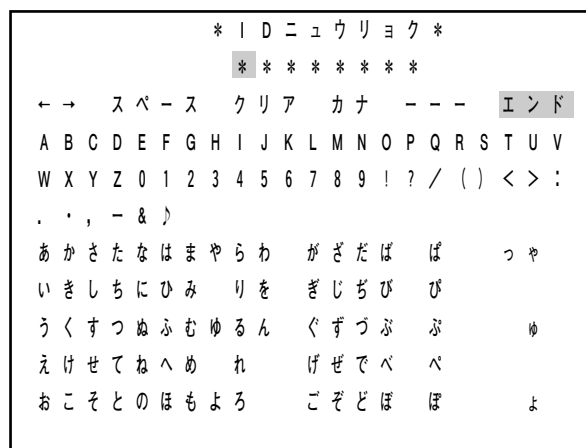
```
＊ＩＤニュウリョク＊
＊＊＊＊＊＊＊＊
←→ スペース クリア カナ ーーー エンド
A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V
W X Y Z 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 ! ? / ( ) < > :
. ・ , ー & ♪
あかさたなはまやらわ がざだば ぱ っゃ
いきしちにひみ りを ぎじぢび ぴ
うくすつぬふむゆるん ぐずづぶ ぷ ゅ
えけせてねへめ れ げぜでべ ぺ
おこそとのほもよろ ごぞどぼ ぽ ょ
```

ID入力画面（ひらがな）

1 **ジョイスティックを操作して文字選択部のカーソルを選択したい文字の位置に移動させ、セットキーを押す。**

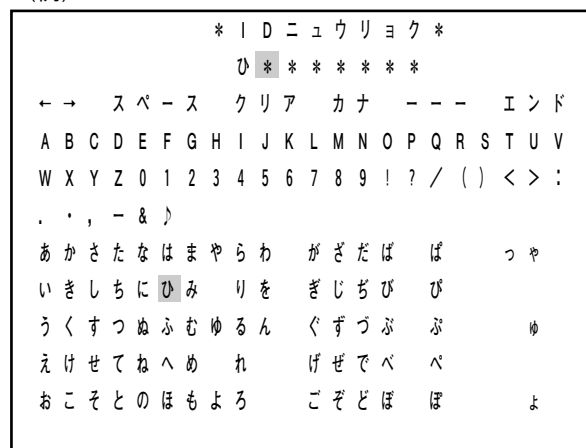
選択した文字が点滅します。

メ モ

ジョイスティックは4方向（上、下、左、右）に倒すことができます。

2 **ジョイスティックを右または左に倒して選択したい文字を点滅させ、セットキーを押す。**

選択した文字がタイトル表示部のカーソル位置に表示され、タイトル表示部のカーソルが1つ右に移動します。
すでにその位置にタイトル文字が入力されていたときは、上書きされ、選択した文字に変わります。

（例）

```
＊ＩＤニュウリョク＊
ひ＊＊＊＊＊＊＊
←→ スペース クリア カナ ーーー エンド
A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V
W X Y Z 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 ! ? / ( ) < > :
. ・ , ー & ♪
あかさたなはまやらわ がざだば ぱ っゃ
いきしちにひみ りを ぎじぢび ぴ
うくすつぬふむゆるん ぐずづぶ ぷ ゅ
えけせてねへめ れ げぜでべ ぺ
おこそとのほもよろ ごぞどぼ ぽ ょ
```

ID入力画面（ひらがな）

3 **手順1と2を繰り返して、タイトルを入力する。**

4 **タイトルを入力し終えたら、ジョイスティックを操作して、文字選択部のカーソルを「エンド」の位置に移動させ、セットキーを押す。**

タイトルが確定します。

● 文字を修正するとき

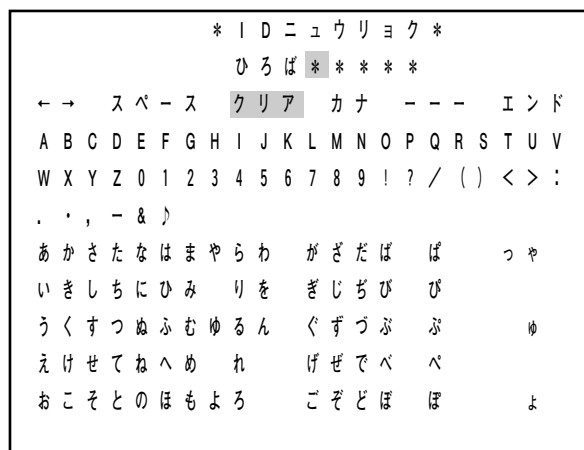
［すべての文字を消去して修正するとき］

1 **ID 入力画面で、ジョイスティック（とセットキー）を操作して、「クリア」を点滅させる。**

2 **セット（ポジション）キーを押す。**

タイトル表示部の文字がすべて消去されます。

3 **文字入力の基本操作（ ☞ P. 29 または P. 30）に従って文字を入力する。**

```
＊ＩＤニュウリョク＊
ひろば＊＊＊＊＊
←→  スペース  クリア  カナ  ーーー  エンド
A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V
W X Y Z 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 ! ? / ( ) < > :
. ・ , − & ♪
あかさたなはまやらわ  がざだば  ぱ  っゃ
いきしちにひみ りを  ぎじぢび  ぴ
うくすつぬふむゆるん  ぐずづぶ  ぷ   ゅ
えけせてねへめ れ   げぜでべ  ぺ
おこそとのほもよろ   ごぞどぼ  ぽ   ょ
```

ID入力画面（ひらがな）

［修正したい文字だけを消去して修正するとき］

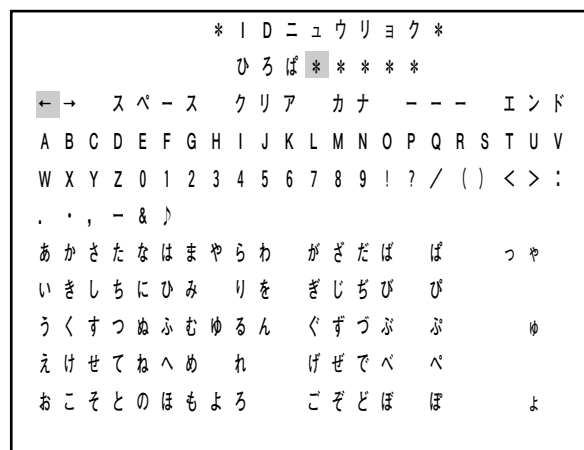
1 **ID 入力画面で、ジョイスティック（とセットキー）を操作して、「←」または「→」を点滅させる。**

2 **セット（ポジション）キーを押す。**

タイトル表示部のカーソルが矢印の方向に 1 つ移動します。

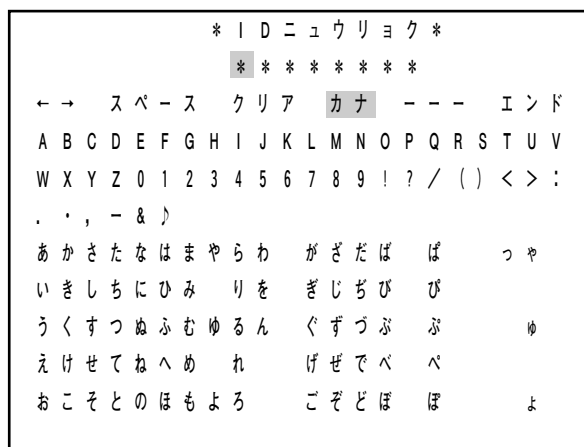
3 **手順 1 と 2 を繰り返して、タイトル表示部のカーソルを、修正したい文字の位置に移動させる。**

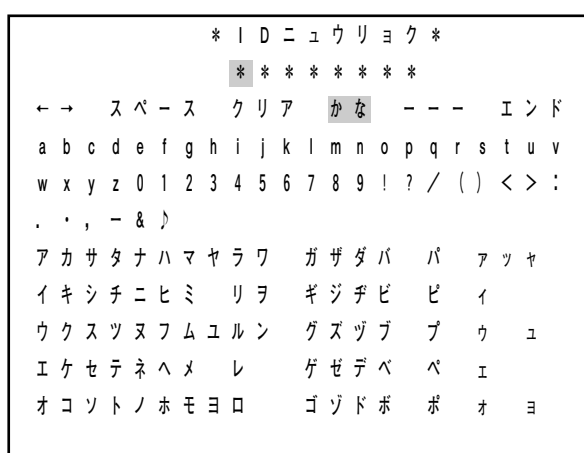
4 **文字入力の基本操作（ ☞ P. 29 または P. 30）に従って文字を入力する。**

```
＊ＩＤニュウリョク＊
ひろば＊＊＊＊＊
←→  スペース  クリア  カナ  ーーー  エンド
A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V
W X Y Z 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 ! ? / ( ) < > :
. ・ , − & ♪
あかさたなはまやらわ  がざだば  ぱ  っゃ
いきしちにひみ りを  ぎじぢび  ぴ
うくすつぬふむゆるん  ぐずづぶ  ぷ   ゅ
えけせてねへめ れ   げぜでべ  ぺ
おこそとのほもよろ   ごぞどぼ  ぽ   ょ
```

ID入力画面（ひらがな）

● タイトルにカタカナを入力するとき

1 ID 入力画面（ひらがな）で、ジョイスティック（とセットキーまたはポジションキー）を操作して「カナ」を点滅させる。

```
*ＩDニュウリョク*
********
←→ スペース クリア カナ ーーー エンド
A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V
W X Y Z 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 ! ? / ( ) < > :
. ・ , ー & ♪
あ か さ た な は ま や ら わ   が ざ だ ば   ぱ   っ ゃ
い き し ち に ひ み   り を   ぎ じ ぢ び   ぴ
う く す つ ぬ ふ む ゆ る ん   ぐ ず づ ぶ   ぷ     ゅ
え け せ て ね へ め   れ     げ ぜ で べ   ぺ
お こ そ と の ほ も よ ろ     ご ぞ ど ぼ   ぽ     ょ
```

ID入力画面（ひらがな）

2 セット（ポジション）キーを押す。
ID 入力画面の文字選択部がカタカナ表示に変わります。

3 ひらがなを入力するときと同様の手順でカタカナを入力する。

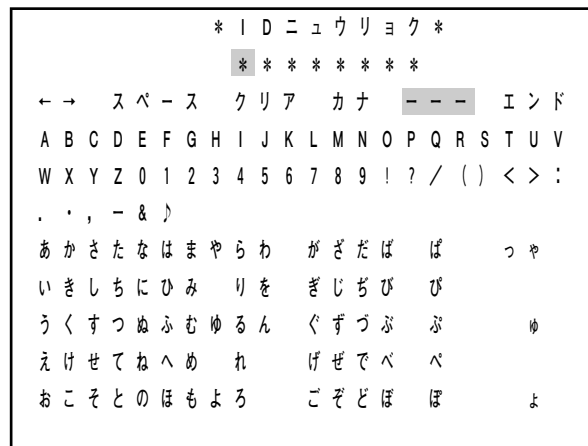
4 ひらがな表示の画面に戻すときは、「かな」を点滅させてセット（ポジション）キーを押す。

```
*ＩDニュウリョク*
********
←→ スペース クリア かな ーーー エンド
a b c d e f g h i j k l m n o p q r s t u v
w x y z 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 ! ? / ( ) < > :
. ・ , ー & ♪
ア カ サ タ ナ ハ マ ヤ ラ ワ   ガ ザ ダ バ   パ   ァ ッ ャ
イ キ シ チ ニ ヒ ミ   リ ヲ   ギ ジ ヂ ビ   ピ   ィ
ウ ク ス ツ ヌ フ ム ユ ル ン   グ ズ ヅ ブ   プ   ゥ   ュ
エ ケ セ テ ネ ヘ メ   レ     ゲ ゼ デ ベ   ペ   ェ
オ コ ソ ト ノ ホ モ ヨ ロ     ゴ ゾ ド ボ   ポ   ォ   ョ
```

ID入力画面（カタカナ）

● タイトルに漢字を入力するとき

1 **ID 入力画面で、ジョイスティック（とセットキーまたはポジションキー）を操作して「ーーー」を点滅させる。**

```
＊ＩＤニュウリョク＊
＊＊＊＊＊＊＊＊
←→ スペース クリア カナ ーーー エンド
A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V
W X Y Z 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 ! ? / ( ) < > :
. ・ , ー & ♪
あかさたなはまやらわ がざだば ぱ っゃ
いきしちにひみ りを ぎじぢび ぴ
うくすつぬふむゆるん ぐずづぶ ぷ ゅ
えけせてねへめ れ げぜでべ ぺ
おこそとのほもよろ ごぞどぼ ぽ ょ
```

ID入力画面（ひらがな）

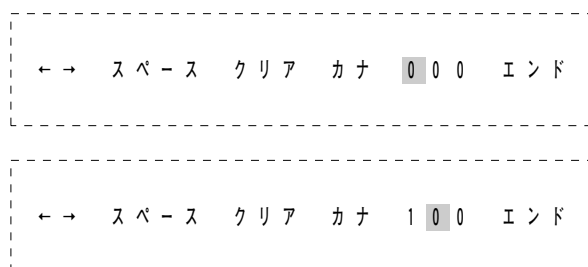
2 **セット（ポジション）キーを押す。**

「ーーー」が「000」の表示に変わり、左端の「0」が点滅します。

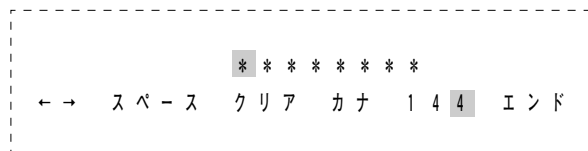
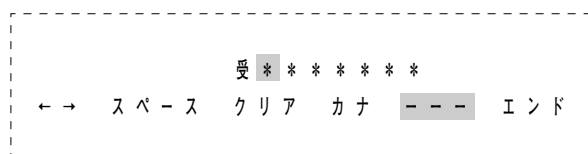
3 **ジョイスティックを右または左に倒して、入力したい漢字コードの数字に変え、セット（ポジション）キーを押す。**

点滅が 1 つ右に移動します。

メ　モ

- ジョイスティックを右に倒すと数字が 1 つ大きくなり、左に倒すと数字が 1 つ小さくなります。
- 265 種類の漢字を入力できます。次ページの「漢字コード表」を参照してください。

4 **手順 3 を繰り返して、3 桁の漢字コードを入力する。**

「ーーー」部の数字が消えると同時に、入力した漢字コードに該当する漢字がタイトル表示部のカーソル位置に表示され、カーソルが 1 つ右に移動します。

メ　モ

「漢字コード表」にない数字を入力したときは、「ーーー」部の表示は消えますが、ID 入力画面は変化しません。

● 漢字コード表

あ		い							う							え		
朝	案	異	井	医	家	育	院	員	上	受	後	内	器	裏	売	衛	映	煙
040	209	063	110	258	147	257	102	195	009	144	006	017	014	012	085	096	219	051
あさ	あん	い	い	い	いえ	いく	いん	いん	うえ	うけ	うしろ	うち	うつわ	うら	うり	えい	えい	えん

え		お				か												
宴	園	御	央	音	表	火	科	画	械	階	会	替	角	確	学	楽	壁	川
105	265	218	022	172	011	136	180	126	030	072	106	037	029	159	116	123	111	048
えん	えん	お	おう	おと	おもて	か	か	が	かい	かい	かい	かえ	かく	かく	がく	がく	かべ	かわ

か						き												
側	間	館	監	換	管	気	機	来	議	北	客	旧	究	共	教	局	近	金
016	034	084	107	153	207	045	169	177	191	004	262	114	201	242	259	174	024	139
がわ	かん	かん	かん	かん	かん	き	き	き	ぎ	きた	きゃく	きゅう	きゅう	きょう	きょう	きょく	きん	きん

き		く							け									
禁	銀	区	空	薬	口	国	車	郡	警	景	計	券	検	軒	研	験	県	元
211	252	228	074	173	054	179	076	226	097	150	161	056	088	113	200	204	225	049
きん	ぎん	く	くう	くすり	くち	くに	くるま	ぐん	けい	けい	けい	けん	けん	けん	けん	けん	けん	げん

け				こ														
玄	言	源	現	庫	故	子	午	娯	向	溝	工	校	公	交	高	行	号	合
070	193	198	250	119	215	239	039	243	028	093	109	117	148	152	170	253	083	224
げん	げん	げん	げん	こ	こ	こ	ご	ご	こう	こう	こう	こう	こう	こう	こう	こう	ごう	ごう

さ							し											
査	作	佐	災	再	察	皿	視	施	止	使	市	支	事	時	磁	自	式	下
089	182	235	050	127	176	058	108	129	166	185	230	232	115	157	202	222	241	010
さ	さ	さ	さい	さい	さつ	さら	し	し	し	し	し	し	じ	じ	じ	じ	しき	した

し																		
室	実	島	舎	社	守	主	周	修	宿	出	準	所	書	小	商	消	障	照
090	203	047	066	121	095	141	019	214	065	168	175	100	255	062	067	163	216	246
しつ	じつ	しま	しゃ	しゃ	しゅ	しゅ	しゅう	しゅう	しゅく	しゅつ	じゅん	しょ	しょ	しょう	しょう	しょう	しょう	しょう

し					す			せ										
常	錠	食	新	診	図	水	数	正	生	静	制	関	席	設	接	栓	洗	専
053	131	103	132	237	254	137	158	023	128	205	217	071	194	130	212	055	155	249
じょう	じょう	しょく	しん	しん	ず	すい	すう	せい	せい	せい	せい	せき	せき	せつ	せつ	せん	せん	せん

そ							た									ち		
倉	操	総	像	続	外	村	待	体	大	台	第	棚	玉	短	段	地	治	中
118	181	210	220	213	018	229	178	256	061	263	264	068	154	033	073	043	187	021
そう	そう	そう	ぞう	ぞく	そと	そん	たい	たい	だい	だい	だい	たな	たま	たん	だん	ち	ち	ちゅう

ち				つ				て				と						
駐	長	庁	直	通	月	付	詰	手	停	天	電	土	灯	棟	当	凍	堂	動
075	032	231	026	080	134	145	099	221	165	042	197	140	059	082	199	245	104	223
ちゅう	ちょう	ちょう	ちょく	つう	つき	つけ	つめ	て	てい	てん	でん	ど	とう	とう	とう	とう	どう	どう

と			な	に					ね	は							ひ	
特	扉	供	波	荷	西	入	庭	認	年	場	灰	発	払	販	搬	番	非	日
027	122	240	171	233	002	167	120	160	133	086	041	192	251	164	236	149	052	135
とく	とびら	とも	なみ	に	にし	にゅう	にわ	にん	ねん	ば	はい	はつ	はらう	はん	はん	ばん	ひ	ひ

ひ										ふ			へ		ほ			
備	控	東	左	人	病	昼	広	品	便	部	副	分	別	辺	舗	保	放	方
098	146	001	007	190	101	036	025	151	248	091	142	038	184	020	124	206	064	183
び	ひかえ	ひがし	ひだり	ひと	びょう	ひる	ひろい	ひん	びん	ぶ	ふく	ふん	べつ	へん	ほ	ほ	ほう	ほう

ほ		ま			み				む	め		も			や		ゆ	
防	本	前	町	窓	右	店	道	南	務	明	面	木	物	門	屋	役	油	郵
057	238	005	227	094	008	087	092	003	143	188	015	138	234	069	112	196	060	247
ぼう	ほん	まえ	まち	まど	みぎ	みせ	みち	みなみ	む	めい	めん	もく	もの	もん	や	やく	ゆ	ゆう

よ			り									れ	ろ				わ
用	横	夜	理	立	流	留	療	両	量	料	輪	冷	路	廊	老	録	枠
186	031	035	079	261	046	208	044	156	189	260	077	244	081	078	162	125	013
よう	よこ	よる	り	りつ	りゅう	りゅう	りょう	りょう	りょう	りょう	りん	れい	ろ	ろう	ろう	ろく	わく

■ タイトル表示位置を設定する

● 共通のタイトル表示位置を設定する

すべてのポジションに共通のタイトル表示位置を設定します。
「ヒダリウエ」「ウエ」「ミギウエ」「ヒダリシタ」「シタ」「ミギシタ」から選択します。(工場出荷時は「ヒダリウエ」)

メ モ

任意のポジションのみ、これとは異なる設定に変更することもできます。(☞P. 65)

「ヒダリウエ」に設定したとき
(工場出荷時)

```
***-***
********
********
```

「ウエ」に設定したとき

```
***-*** ****************
```

「ミギウエ」に設定したとき

```
***-***
********
********
```

「ヒダリシタ」に設定したとき

```
***-***
********
********
```

「シタ」に設定したとき

```
***-*** ****************
```

「ミギシタ」に設定したとき

```
***-***
********
********
```

※ 表示内容の説明

・3行で表示されているとき

```
***-***     (カメラアドレス - ポジション番号)
********    カメラタイトル
********    ポジションタイトル
```

・1行で表示されているとき

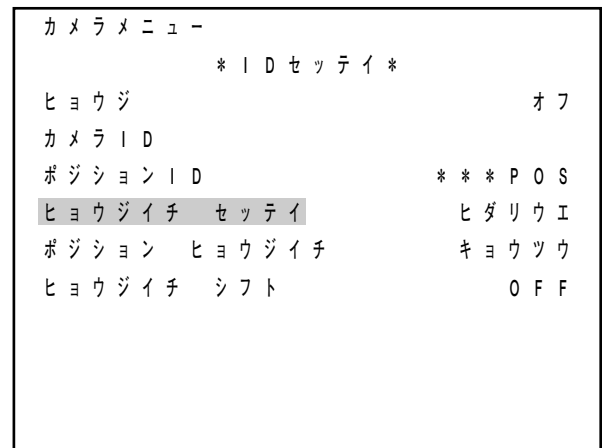
```
***-***  ****************
```

カメラアドレス、ポジション番号 / カメラタイトル、ポジションタイトル

1 **ID設定画面でジョイスティックを上または下に倒して「ヒョウジイチ　セッテイ」を点滅させ、セット(ポジション)キーを押す。**

「ヒダリウエ」(工場出荷時)に点滅が移ります。

2 **ジョイスティックを右または左に倒して「ヒダリウエ」「ウエ」「ミギウエ」「ヒダリシタ」「シタ」「ミギシタ」から設定したい内容を点滅させ、セット(ポジション)キーを押す。**

選択した内容が確定し、「ヒョウジイチ　セッテイ」に点滅が移ります。
すべてのポジションに共通のタイトル表示位置がここで設定されたものになります。

ID設定画面

● タイトル表示位置を共通にするか個別にするかを選択する

すべてのポジションのタイトル表示位置を「ヒョウジイチ　セッテイ」で設定したものにするか、任意のポジションのみ別の位置にタイトルを表示させるかを選択します。
「キョウツウ」「コベツ」から選択します。（工場出荷時は「キョウツウ」）

「キョウツウ」：すべてのポジションのタイトルが「ヒョウジイチ　セッテイ」で設定された位置に表示されます。任意のポジションのタイトルのみ別の位置に表示したいときは、ポジションごとのカメラ設定の「IDヒョウジイチ」で「キョウツウ」以外を選択します。（☞P. 65）

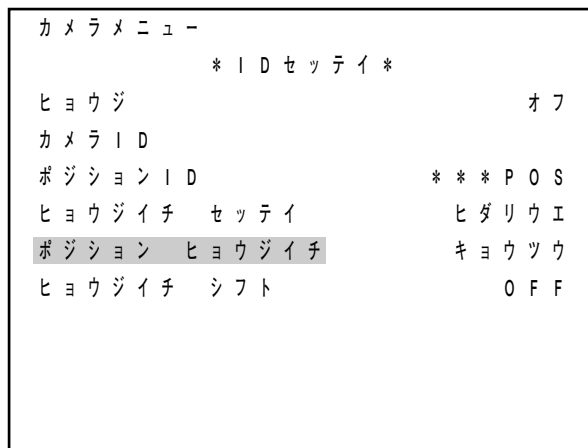
「コベツ」：ポジションごとのカメラ設定の「IDヒョウジイチ」で「キョウツウ」以外の位置が選択されれば、自動的に「コベツ」の表示に切り換わります。その状態から「キョウツウ」を選択してセットキーを押すと、すべてのポジションのタイトルが「ヒョウジイチ　セッテイ」で設定された位置に表示される状態に戻ります。

1 **ID設定画面でジョイスティックを上または下に倒して「ポジション　ヒョウジイチ」を点滅させ、セット（ポジション）キーを押す。**

「キョウツウ」（工場出荷時）に点滅が移ります。

2 **ジョイスティックを右または左に倒して「キョウツウ」「コベツ」から設定したい内容を点滅させ、セット（ポジション）キーを押す。**

選択した内容が確定し、「ポジション　ヒョウジイチ」に点滅が移ります。

```
カメラメニュー
        ＊IDセッテイ＊
ヒョウジ                    オフ
カメラID
ポジションID             ＊＊＊POS
ヒョウジイチ　セッテイ      ヒダリウエ
ポジション　ヒョウジイチ     キョウツウ
ヒョウジイチ　シフト          OFF
```

ID設定画面

● タイトル表示位置を微調整する

モニタ画面の中央方向へタイトル表示位置を１文字分シフトさせることができます。
「OFF」「H」「V」「H&V」から選択します。（工場出荷時は「OFF」）
6カ所の表示位置に対して、それぞれ下記の方向にシフトさせることができます。「OFF」はシフトなしです。

「左上」

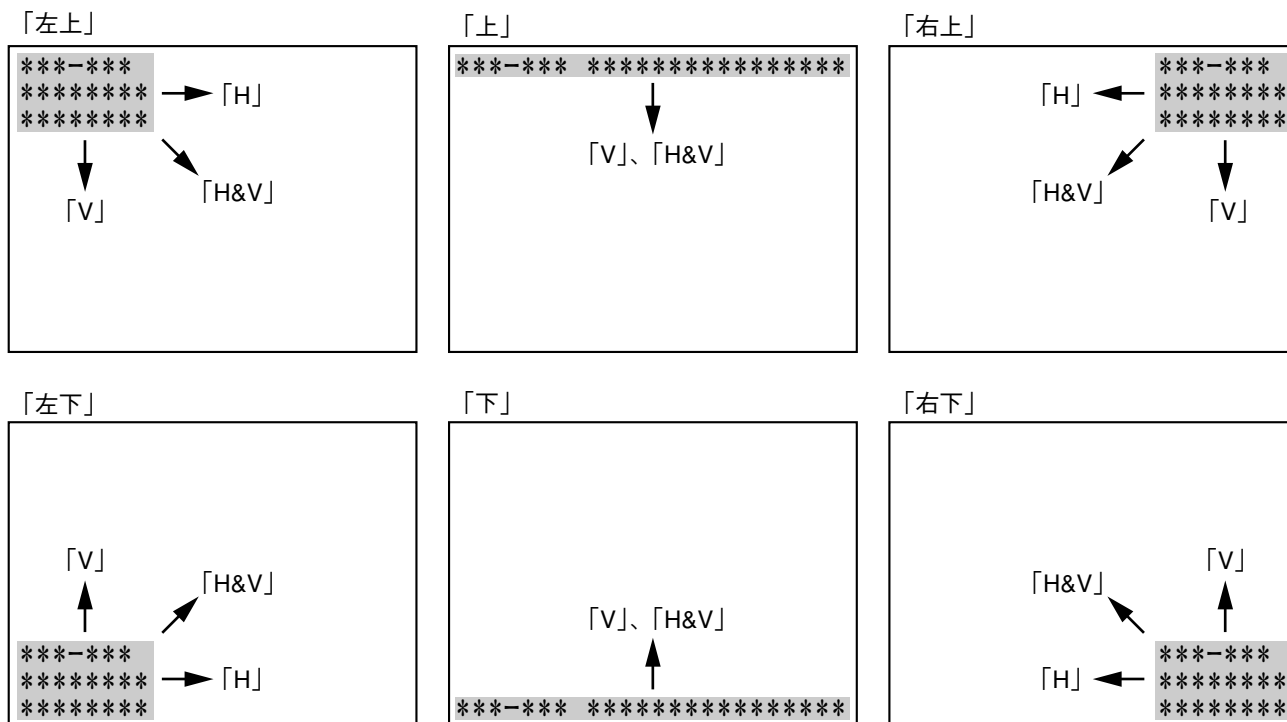
「上」

「右上」

「左下」

「V」
「H&V」
-
****
****
「H」

「下」

「右下」

1 **ID設定画面でジョイスティックを上または下に倒して「ヒョウジイチ　シフト」を点滅させ、セット（ポジション）キーを押す。**

「OFF」（工場出荷時）に点滅が移ります。

2 **ジョイスティックを右または左に倒して、選択したい設定内容を点滅させ、セット（ポジション）キーを押す。**

選択した内容が確定し、「ヒョウジイチ　シフト」に点滅が移ります。

```
カメラメニュー
            ＊IDセッテイ＊
ヒョウジ                          オフ
カメラID
ポジションID                    ＊＊＊POS
ヒョウジイチ　セッテイ             ヒダリウエ
ポジション　ヒョウジイチ            キョウツウ
ヒョウジイチ　シフト                  OFF
```

ID設定画面

カメラの特性を設定する

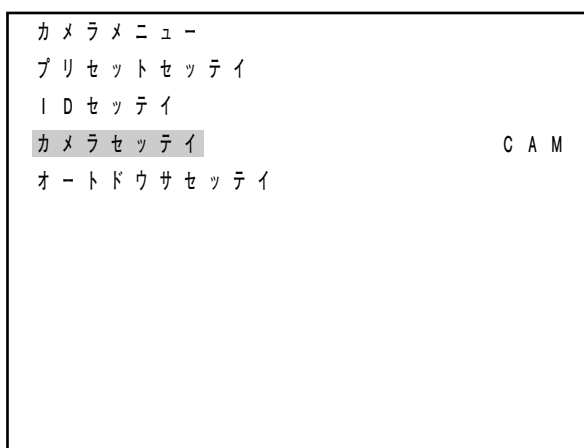
カメラごとに、カメラ特性を設定することができます。ホワイトバランス、逆光補正、明るさ、特殊（電子ズーム、オートリフレッシュ、エンハンサ、色の濃さ、同期切り換え*[1]、パスワード、データ転送）、AGC、シャッタースピード、高感度スローシャッタ、オートフォーカスの9種類の設定機能と、設定の初期化があります。
また、ホワイトバランス、逆光補正、明るさ、シャッタースピードについては、ポジションごとに、これとは異なる設定に変更することもできます。（☞ P. 65）

*[1] C-RM500接続時のみ

■ カメラメニュー画面からカメラ設定画面に入る

※ カメラ設定画面は、カメラの機種や接続している機器により表示される画面は少し異なりますが、基本的な操作のしかたは同じです。画面のイラストは、専用リモートコントローラC-RM500以外の機器のときを基本に説明しています。

1 **カメラメニュー画面でジョイスティックを上または下に倒して「カメラセッテイ」を点滅させ、セットキーを押す。**

「CAM」（工場出荷時）の部分に点滅が移ります。

カメラメニュー画面

2（ジョイスティックを右または左に倒して）「CAM」でセット（ポジション）キーを押す。

カメラ設定画面が表示されます。

```
カメラメニュー
      *カメラセッテイ*
ホワイトバランス              AWB
                    R---*---B
ギャッコウホセイ              OFF

アカルサ              ----*----
トクシュ

ツギノページ
```

カメラ設定画面

3 ジョイスティックを上または下に倒して、設定項目を選択し、各項目の設定をする。

```
カメラメニュー
      *カメラセッテイ*
AGC                          ON
シャッタースピード        ヒョウジュン
コウカンド シロクロモード        OFF
コウカンド スローシャッタ        X32
オートフォーカス          ワンプッシュ
カメラセッテイ ショキカ

マエノページ
```

カメラ設定画面

メ　モ

手順2のカメラ設定画面で「ツギノページ」を選択すると、カメラ設定画面の2ページ目に移ります。2ページ目の画面で「マエノページ」を選択すると、1ページ目に戻ります。

■ ホワイトバランスを設定する

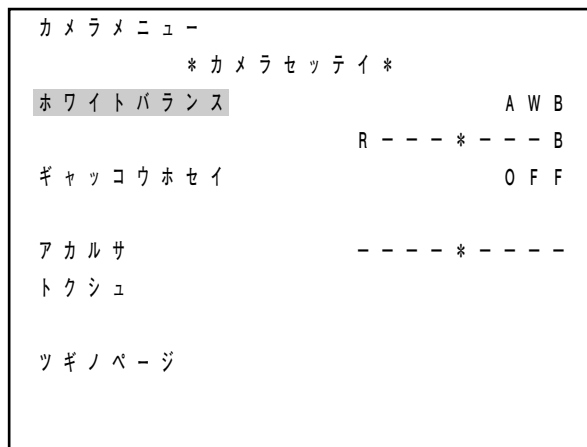
ホワイトバランスをAWB、ATWのどちらかに設定できます。(工場出荷時は「AWB」)

AWB：被写体の光源の色温度が変化しても、ホワイトバランス固定で動作します。カメラを旋回させても色が変化せず見やすい画面になります。
ATW：被写体の光源の色温度が変化すれば、それに合わせてホワイトバランスも変化します。
屋外など太陽光の影響を受ける被写体の場合には、「ATW」で使用してください。
高感度スローシャッタ機能が働いているときはATWは動作しません。

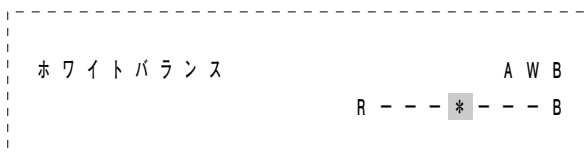
メ モ

任意のポジションのみ、これとは異なる設定に変更することもできます。(☞P. 65)

1 **カメラ設定画面で(ジョイスティックを上に倒して)「ホワイトバランス」を点滅させ、セット(ポジション)キーを押す。**

「AWB」(工場出荷時)の部分に点滅が移ります。

カメラ設定画面

2 **ジョイスティックを右または左に倒して「AWB」または「ATW」を点滅させ、セット(ポジション)キーを押す。**

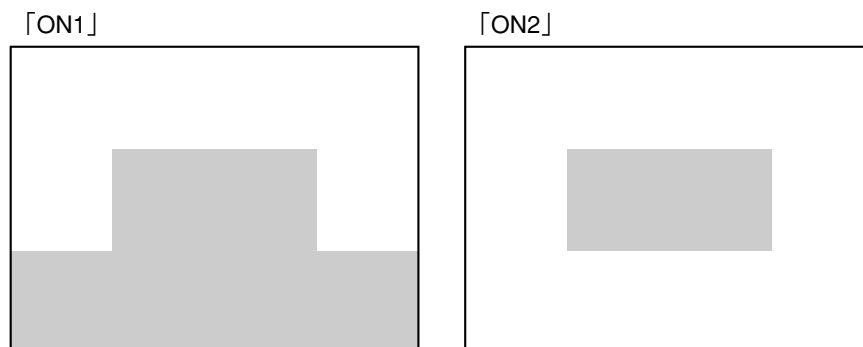
設定バーの「＊」に点滅が移ります。

3 **ジョイスティックを右または左に倒して、「＊」を適切な位置に移動させ、セット(ポジション)キーを押す。**

ホワイトバランスの設定が確定し、「ホワイトバランス」に点滅が移ります。

■ 逆光補正を設定する

逆光のときに見やすい映像にするための機能です。
「OFF」「ON1」「ON2」「ワイドD」から選択します。（工場出荷時は「OFF」）

「OFF」　　　：逆光補正機能をOFFにします。通常は「OFF」で使用します。
「ON1」「ON2」：逆光のときに使用します。画面中で下図の網掛部の位置の明るさが適切になるように、全体の明るさを自動的に調整します。見たい被写体の明るさが適切になるように、「ON1」または「ON2」を選択してください。

メ モ

任意のポジションのみ、これとは異なる設定に変更することもできます。（ ☞P. 65）

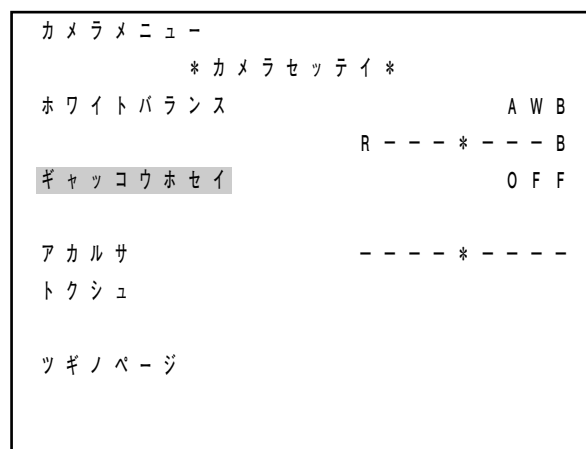
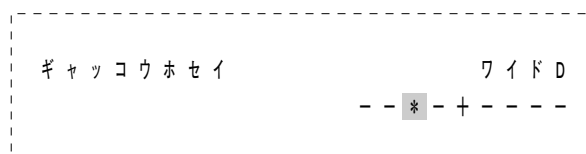
1 **カメラ設定画面でジョイスティックを上または下に倒して「ギャッコウホセイ」を点滅させ、セット（ポジション）キーを押す。**

「OFF」（工場出荷時）に点滅が移ります。

2 **ジョイスティックを右または左に倒して、選択したいものを点滅させ、セット（ポジション）キーを押す。**

「OFF」、「ON1」、または「ON2」を選択したときは、逆光補正の設定が確定し、「ギャッコウホセイ」に点滅が移ります。

3 **ジョイスティックを右または左に倒して、「＊」を適切な位置に移動させ、セット（ポジション）キーを押す。**

逆光補正の設定が確定し、「ギャッコウホセイ」に点滅が移ります。

カメラ設定画面

■ 明るさを調節する

好みに合わせてカメラの明るさを調節できます。

メ　モ

任意のポジションのみ、これとは異なる設定に変更することもできます。（☞P. 65）

1 **カメラ設定画面でジョイスティックを上または下に倒して「アカルサ」を点滅させ、セット（ポジション）キーを押す。**

設定バーの「＊」に点滅が移ります。

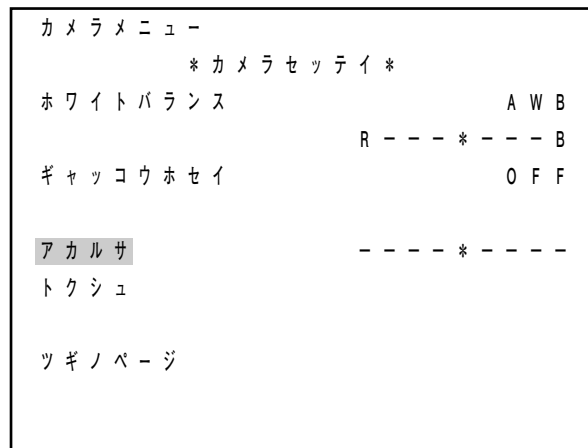
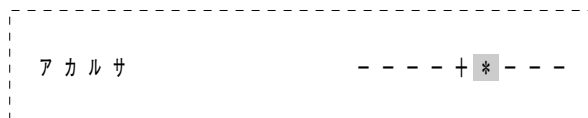
```
カメラメニュー
          ＊カメラセッテイ＊
ホワイトバランス                        AWB
                              R－－－＊－－－B
ギャッコウホセイ                        OFF

アカルサ                      －－－－＊－－－－
トクシュ

ツギノページ
```

カメラ設定画面

2 **ジョイスティックを右または左に倒して、「＊」を適切な位置に移動させ、セット（ポジション）キーを押す。**

明るさの設定が確定し、「アカルサ」に点滅が移ります。

メ　モ

「＊」を右に移動させるほど、映像は明るくなります。

■ 特殊機能を設定する

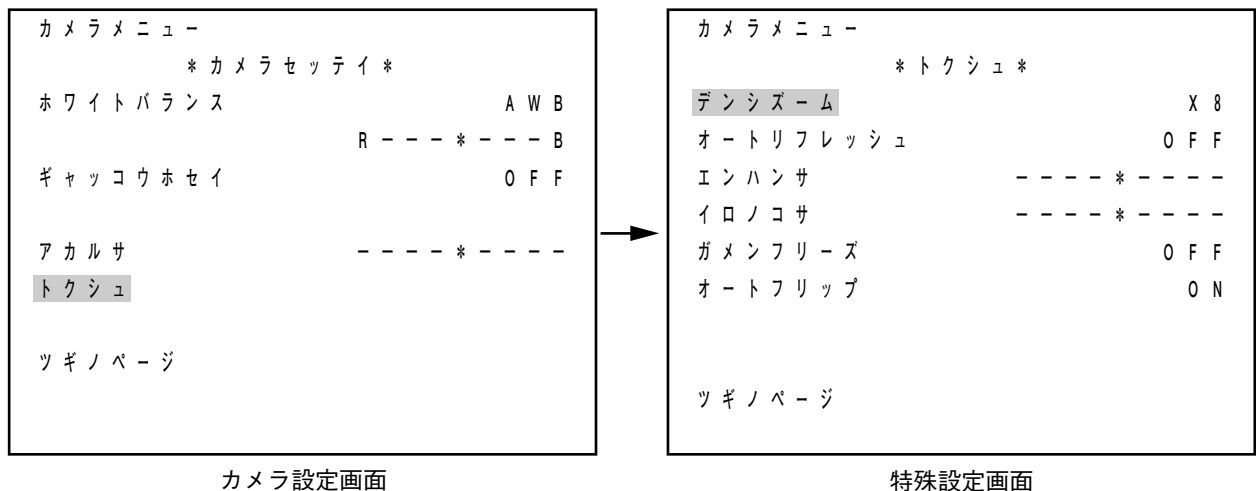
特殊機能には、電子ズーム、オートリフレッシュ、エンハンサ、色の濃さ、同期切り換え*1、パスワード、データ転送の設定があります。
これらの設定は、カメラ設定画面から特殊設定画面に入って行います。

*1 C-RM500接続時のみ

● カメラ設定画面から特殊設定画面に入る

1 **カメラ設定画面でジョイスティックを上または下に倒して「トクシュ」を点滅させ、セット（ポジション）キーを押す。**

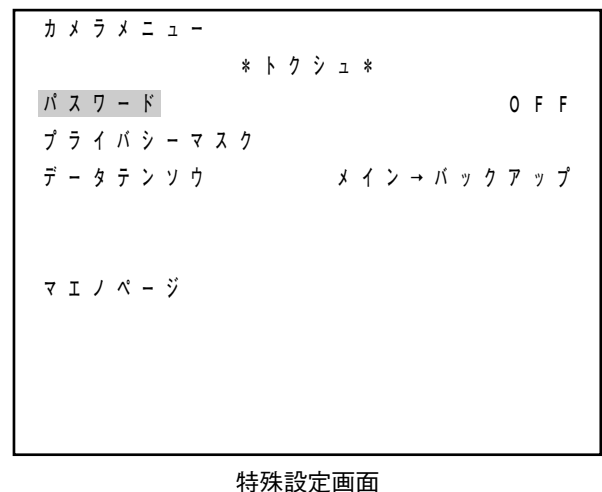
特殊設定画面が表示されます。

カメラ設定画面　　特殊設定画面

2 **ジョイスティックを上または下に倒して、設定項目を選択し、各項目の設定をする。**

メ　モ

手順1の特殊設定画面で「ツギノページ」を選択すると、特殊設定画面の2ページ目に移ります。
2ページ目の画面で「マエノページ」を選択すると、1ページ目に戻ります。

※ 特殊設定画面に入ってからは、カメラの機種や接続している機器により表示される画面は少し異なりますが、基本的な操作のしかたは同じです。各項目の設定説明の部分では、特殊設定画面のイラストは、専用リモートコントローラC-RM500以外の機器を接続したときを基本に説明しています。

特殊設定画面

● 電子ズームを設定する

光学ズーム*[1]で見ることができる限界以上に被写体を拡大して見たいとき、電子ズームを使用します。
電子ズーム*[2]の最高倍率を設定できます。また、光学ズームから電子ズームに移るところでズームが一旦停止する機能を入り切りできます。
「OFF」「×2」「×4」「×8」「×2レンゾク」「×4レンゾク」「×8レンゾク」から選択します。

「OFF」：電子ズームの機能を使用しません。
「×2」「×4」「×8」
：電子ズームの機能を使用します。数字は電子ズームの最高倍率を表します。ズームキー（望遠）を押し続けたときに、光学ズームから電子ズームに移るところで一旦停止します。再度ズームキー（望遠）を押すと、電子ズームにより撮像画面の拡大を開始します。
「×2レンゾク」「×4レンゾク」「×8レンゾク」
：電子ズームの機能を使用します。数字は電子ズームの最高倍率を表します。ズームキー（望遠）を押し続けたときに、光学ズームから電子ズームに移るところで停止せず、最大限拡大できるところまで、連続して見ることができます。

*[1] 光学レンズによるズーム機能です。
*[2] 光学レンズでなく、撮像デバイスの走査可変や画像メモリを利用して、電子的に撮像画面の拡大、縮小を行う機能です。電子ズームを使用すると、少しきめの粗い画像になります。

1 **特殊設定画面で（ジョイスティックを上に倒して）「デンシズーム」を点滅させ、セット（ポジション）キーを押す。**

「×8」（工場出荷時）の位置に点滅が移ります。

2 **ジョイスティックを右または左に倒して、選択したいものを点滅させ、セット（ポジション）キーを押す。**

電子ズームの設定が確定し、「デンシズーム」に点滅が移ります。

```
カメラメニュー
            *トクシュ*
デンシズーム                     X 8
オートリフレッシュ               O F F
エンハンサ             ----*----
イロノコサ             ----*----
ガメンフリーズ                   O F F
オートフリップ                    O N


ツギノページ
```

特殊設定画面

● オートリフレッシュ機能を設定する

本機を長期間通電状態のまま使用すると、ポジション再生時に位置がずれてしまうことがあります。このようなときにオートリフレッシュ機能を使用すると、ずれを修正することができます。
また、本機の水平回転部の接点が汚れると、水平回転時に画面が乱れたり、マニュアル操作が効かなくなることがあります。このようなときにオートリフレッシュ機能を使用すると、水平回転部の接点の汚れを定期的に取ることができます。
オートリフレッシュ機能を使用すると、1週間に1回、自動的にリフレッシュ動作*をするように設定できます。特殊設定画面で設定した時刻から何時間後に最初のリフレッシュ動作を始めるかを選択できます。
「OFF」「ON + 0h」「ON + 1h」「ON + 2h」…「ON + 22h」「ON + 23h」から選択します。（工場出荷時は「OFF」）

「OFF」：オートリフレッシュ機能をOFFにします。
「ON + 0h」「ON + 1h」「ON + 2h」…「ON + 22h」「ON + 23h」
：オートリフレッシュ機能を使用します。「+」の後の数字は、最初のリフレッシュ動作が設定から何時間後かを示します。
たとえば日曜日の午前10時に「ON + 2h」の設定をすると、2時間後の午後0時に最初のリフレッシュ動作を行い、以後毎週日曜日の午後0時にリフレッシュ動作をする設定になります。

ご注意

- オートリフレッシュ動作をする時間間隔（1週間）は、長期間使用すると誤差が生じることがあります。時間のずれが気になるときは、もう一度リフレッシュ動作を行う時間を設定し直してください。
- オートリフレッシュ動作を設定してからカメラの電源が切れると、オートリフレッシュ設定はOFFになります。例えば停電が起こった場合もオートリフレッシュ設定がOFFになります。このような場合は再度設定し直してください。

* ズーム、フォーカス、チルト、パンのすべての動作を組み合わせて、センサに対する位置決めを行います。また、水平方向に360゜回転させることにより、水平回転部の接点の汚れを取ります。

1 **特殊設定画面でジョイスティックを上または下に倒して「オートリフレッシュ」を点滅させ、セット（ポジション）キーを押す。**

「OFF」（工場出荷時）に点滅が移ります。

2 **ジョイスティックを右または左に倒して、選択したい設定内容を点滅させ、セット（ポジション）キーを押す。**

オートリフレッシュ機能の設定が確定し、「オートリフレッシュ」に点滅が移ります。

```
カメラメニュー
          *トクシュ*
デンシズーム                X 8
オートリフレッシュ          OFF
エンハンサ          ----*----
イロノコサ          ----*----
ガメンフリーズ              OFF
オートフリップ               ON


ツギノページ
```

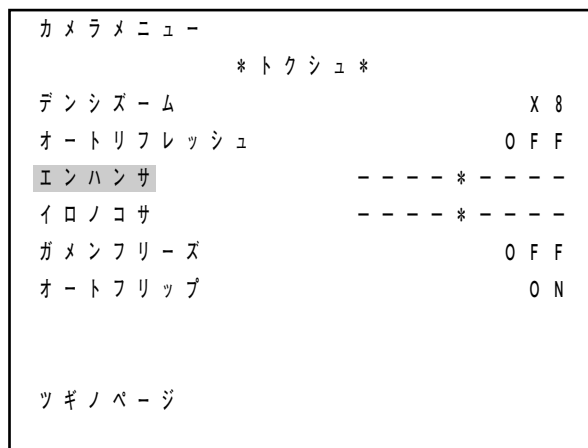
特殊設定画面

● エンハンサ機能を設定する

輪郭を強調する機能です。好みに合わせて調節することができます。

1 **特殊設定画面でジョイスティックを上または下に倒して「エンハンサ」を点滅させ、セット（ポジション）キーを押す。**

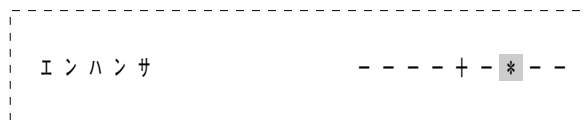
設定バーの「＊」に点滅が移ります。

カメラメニュー	
＊トクシュ＊	
デンシズーム	X8
オートリフレッシュ	OFF
エンハンサ	----＊----
イロノコサ	----＊----
ガメンフリーズ	OFF
オートフリップ	ON
ツギノページ	

特殊設定画面

2 **ジョイスティックを右または左に倒して、「＊」を適切な位置に移動させ、セット（ポジション）キーを押す。**

エンハンサの設定が確定し、「エンハンサ」に点滅が移ります。

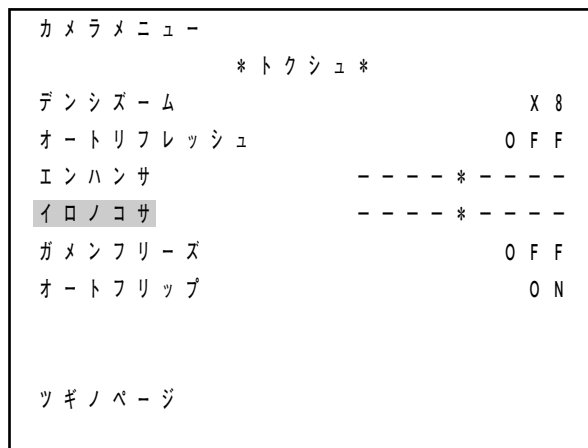
メ　モ

「＊」を右に移動させるほど、輪郭がより強調されます。

● 色の濃さを設定する

好みに合わせて色の濃さを調節することができます。

1 **特殊設定画面でジョイスティックを上または下に倒して「イロノコサ」を点滅させ、セット（ポジション）キーを押す。**

設定バーの「＊」に点滅が移ります。

カメラメニュー	
＊トクシュ＊	
デンシズーム	X8
オートリフレッシュ	OFF
エンハンサ	----＊----
イロノコサ	----＊----
ガメンフリーズ	OFF
オートフリップ	ON
ツギノページ	

特殊設定画面

2 **ジョイスティックを右または左に倒して、「＊」を適切な位置に移動させ、セット（ポジション）キーを押す。**

色の濃さの設定が確定し、「イロノコサ」に点滅が移ります。

メ　モ

「＊」を右に移動させるほど、色は濃くなります。

● 同期方式を切り換える（C-RM500接続時のみ）

カメラの同期を電源周波数に切り換えることができます。また、位相を調節することもできます。
「INT」「LL+」「LL–」から選択します。（工場出荷時は「INT」）

「INT」　　　：内部同期方式です。カメラを1台で使用するときなど、他のカメラと同期を合わせる必要のない場合、この位置で使用してください。
「LL+」「LL–」：電源同期方式です。複数のカメラの同期を電源周波数で合わせる場合、この位置で使用してください。
シーケンシャルスイッチャなどで画面を切り換える場合、電源との距離など、カメラの設置条件により、画面の切り換え時に画面が乱れることがあります。このようなときは、設定バーで位相を調節して、画面の乱れが生じないようにしてください。
「LL+」と「LL–」は位相が180°異なります。一方で位相の調節がうまくいかないときは、もう一方に切り換えて調節してください。

ご注意

- 「LL+」と「LL–」は電源周波数が50 Hzの地域では使用できません。

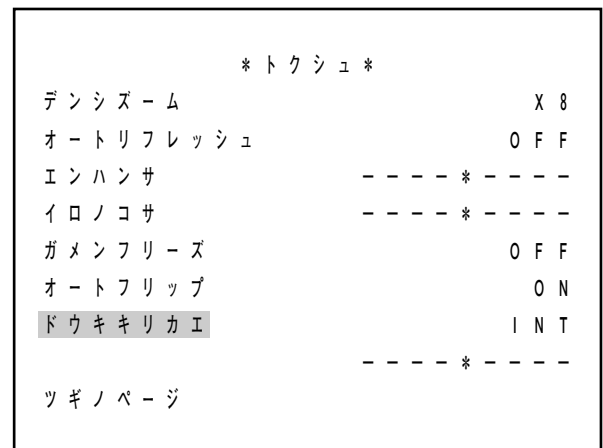
1 **特殊設定画面でジョイスティックを上または下に倒して「ドウキキリカエ」を点滅させ、セットキーを押す。**

「INT」（工場出荷時）に点滅が移ります。

2 **ジョイスティックを右または左に倒して、「INT」「LL+」「LL–」から選択したいものを点滅させ、セットキーを押す。**

「INT」を選択したときは、同期方式の設定が確定し、「ドウキキリカエ」に点滅が移ります。
「LL+」または「LL–」を選択したときは、位相調節用の設定バーの「＊」に点滅が移ります。**手順3**に進んでください。

特殊設定画面

（例）

3 **ジョイスティックを右または左に倒して、「＊」を適切な位置に移動させ、セットキーを押す。**

同期方式の設定が確定し、「ドウキキリカエ」に点滅が移ります。

ご注意

位相の調節がうまくいかないときは、**手順2**に戻り、もう一方の電源同期に切り換えてから、もう一度位相を調節してください。

● パスワードを設定する

カメラメニュー画面に入るときのパスワードを設定することができます。
工場出荷時は「OFF」に設定されており、パスワードなしでカメラメニューに入ることができます。

1 **特殊設定画面でジョイスティックを上または下に倒して「パスワード」を点滅させ、セット（ポジション）キーを押す。**

「OFF」（工場出荷時）に点滅が移ります。

2 **ジョイスティックを右または左に倒して、パスワードを設定しない（解除する）ときは「OFF」、パスワードを設定するときは「ON」を点滅させ、セット（ポジション）キーを押す。**

「OFF」を選択したときは、カメラメニュー画面に入るときのパスワードがなしに設定され、「パスワード」に点滅が移ります。
「ON」を選択したときは、パスワード設定画面が表示されます。**手順3**に進んでください。

3 **ジョイスティックを右または左に倒して、任意の数字を点滅させ、セット（ポジション）キーを押す。**

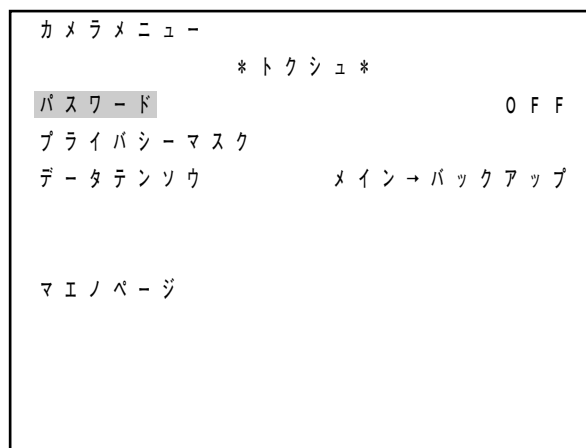
左端の数字が確定し、点滅が１つ右側に移動します。

4 **手順3を繰り返し、4けたの数字を確定させる。**

パスワードが決定し、特殊設定画面に戻ります。
以後カメラメニュー画面に入るときには、必ず最初にパスワード画面が表示されて、ここで設定したパスワードを正確に入力しないと入れないようになります。

```
カメラメニュー
          ＊トクシュ＊
パスワード                    OFF
プライバシーマスク
データテンソウ         メイン→バックアップ


マエノページ
```

特殊設定画面

```
NEW PASSWORD ?

    1111
```

パスワード設定画面

■ AGCを設定する

被写体が明るすぎたり暗すぎたりしたときに、自動的に適正な明るさに近づけることができます。
「ON」「OFF」から選択します。(工場出荷時は「ON」)

「ON」 :被写体の明るさによってゲインを自動的に調整します。
「OFF」:ゲインの自動調整機能をOFFにします。

1 **カメラ設定画面でジョイスティックを上または下に倒して「AGC」を点滅させ、セット(ポジション)キーを押す。**

「ON」(工場出荷時)に点滅が移ります。

2 **ジョイスティックを右または左に倒して「ON」「OFF」から選択したいものを点滅させ、セット(ポジション)キーを押す。**

AGCの設定が確定し、「AGC」に点滅が移ります。

```
カメラメニュー
        *カメラセッテイ*
AGC                          ON
シャッタースピード        ヒョウジュン
コウカンド シロクロモード       OFF
コウカンド スローシャッタ       X32
オートフォーカス          ワンプッシュ
カメラセッテイ ショキカ

マエノページ
```

カメラ設定画面

■ シャッタースピードを設定する

シャッタースピードを固定で設定できます。
「ヒョウジュン」「1/100」「1/120」「1/250」「1/500」「1/1000」「1/2000」「1/4000」「1/10000」から選択します。(工場出荷時は「ヒョウジュン」)

ご注意

- 「ヒョウジュン」以外で使用するときは、スローシャッタ機能(☞P. 50)は動作しません。
- 本機は自動でフリッカレス制御*を行っています。フリッカレスを目的として「1/100」のシャッタースピードを選択しないでください。
  * 電源周波数が50 Hzの地域で、蛍光灯照明のときに発生する画面のちらつきを抑える動作

メ モ

- 通常は「ヒョウジュン」で使用してください。
- 任意のポジションのみ、これとは異なる設定に変更することもできます。(☞P. 65)

1 **カメラ設定画面でジョイスティックを上または下に倒して「シャッタースピード」を点滅させ、セット(ポジション)キーを押す。**

「ヒョウジュン」(工場出荷時)が点滅します。

2 **ジョイスティックを右または左に倒して、選択したい設定内容を点滅させ、セット(ポジション)キーを押す。**

選択した内容が確定し、「シャッタースピード」に点滅が移ります。

```
カメラメニュー
        *カメラセッテイ*
AGC                          ON
シャッタースピード        ヒョウジュン
コウカンド シロクロモード       OFF
コウカンド スローシャッタ       X32
オートフォーカス          ワンプッシュ
カメラセッテイ ショキカ

マエノページ
```

カメラ設定画面

■ 高感度スローシャッタを設定する

被写体の明るさによって自動的にスローシャッタになります。スローシャッタのリミットを設定できます。
「OFF」「×2」「×4」「×8」「×16」「×32」から選択します。（工場出荷時は「×32」）
「OFF」のときはスローシャッタになりません。

1 **カメラ設定画面でジョイスティックを上または下に倒して「コウカンド　スローシャッタ」を点滅させ、セット（ポジション）キーを押す。**

「×32」（工場出荷時）が点滅します。

2 **ジョイスティックを右または左に倒して、選択したい設定内容を点滅させ、セット（ポジション）キーを押す。**

選択した内容が確定し、「コウカンド　スローシャッタ」に点滅が移ります。

```
カメラメニュー
        ＊カメラセッテイ＊
AGC                          ON
シャッタースピード           ヒョウジュン
コウカンド シロクロモード    OFF
コウカンド スローシャッタ    X32
オートフォーカス             ワンプッシュ
カメラセッテイ ショキカ

マエノページ
```

カメラ設定画面

■ オートフォーカスを設定する

オートフォーカスを「ワンプッシュ」、「ストップAF」、「レンゾク」の3通りから選ぶことができます。（工場出荷時は「ワンプッシュ」）

「ワンプッシュ」　：オートフォーカスキーを押したときにオートフォーカスが働きます。
「ストップAF」　：撮影場所や画角を変えた後に自動的にオートフォーカスが働きます。フォーカスキーを使用するとストップAFモードは働きません。再度オートフォーカスキーを押すとストップAFモードに戻ります。
「レンゾク」（連続）：常にオートフォーカスが働きます。ただしプリセット再生後（ホームポジションを含む）はオートフォーカスは働きません。マニュアル操作することで機能するようになります。また、フォーカスキーを操作するとオートフォーカスは働きません。再度オートフォーカスキーを押すと機能するようになります。

ご注意

- 通常は「ワンプッシュ」で使用してください。「ストップAF」や「レンゾク」で使用すると、レンズ部の寿命が短くなることがあります。
- 次のような場合には、オートフォーカスではピントが合わないことがあります。
  - ・被写体の一部が強く光っているような場合
  - ・遠くの被写体と近くの被写体が混在している場合
  - ・ブラインドなど、横縞の被写体を写した場合
  - ・被写体が暗い場合
  - ・高速で旋回している場合

1 **カメラ設定画面でジョイスティックを上または下に倒して「オートフォーカス」を点滅させ、セット（ポジション）キーを押す。**

「ワンプッシュ」（工場出荷時）が点滅します。

2 **ジョイスティックを右または左に倒して「ワンプッシュ」「ストップAF」「レンゾク」から選択したいものを点滅させ、セット（ポジション）キーを押す。**

選択した内容が確定し、「オートフォーカス」に点滅が移ります。

```
カメラメニュー
        ＊カメラセッテイ＊
AGC                        ON
シャッタースピード          ヒョウジュン
コウカンド　シロクロモード       OFF
コウカンド　スローシャッタ       X32
オートフォーカス            ワンプッシュ
カメラセッテイ　ショキカ

マエノページ
```

カメラ設定画面

■ カメラ設定を初期化する

カメラ設定画面の各項目での設定をリセットして、工場出荷状態に戻すことができます。

ご注意

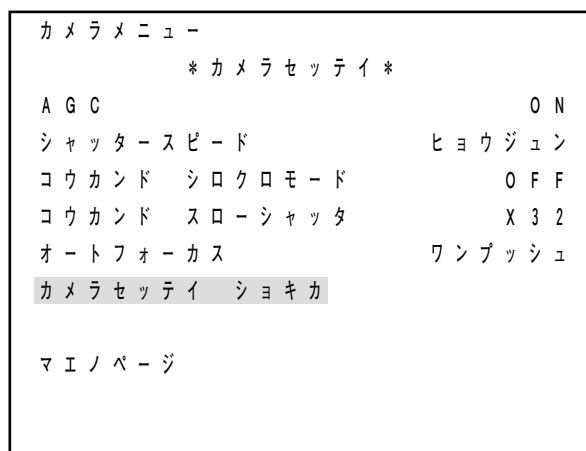
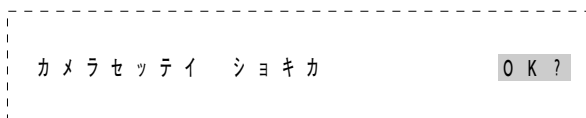
プライバシーマスクの設定とパスワードの設定は、リセットされません。

1 **カメラ設定画面でジョイスティックを上または下に倒して「カメラセッテイ　ショキカ」を点滅させ、セット（ポジション）キーを押す。**

「OK ？」が表示され点滅します。

```
カメラメニュー
        ＊カメラセッテイ＊
AGC                          ON
シャッタースピード         ヒョウジュン
コウカンド　シロクロモード       OFF
コウカンド　スローシャッタ       X32
オートフォーカス            ワンプッシュ
カメラセッテイ　ショキカ

マエノページ
```

カメラ設定画面

```
カメラセッテイ　ショキカ              OK？
```

2 **セット（ポジション）キーを押す。**

カメラ設定に関する設定内容がリセットされ、工場出荷状態に戻ります。

3

3-1 **専用リモートコントローラ C-RM500 以外の機器を接続している場合**

メニューキーを２回押してメニュー画面を終了させる。

3-2 **専用リモートコントローラ C-RM500 を接続している場合**

メニュー起動スイッチを押してメニュー画面を終了させる。

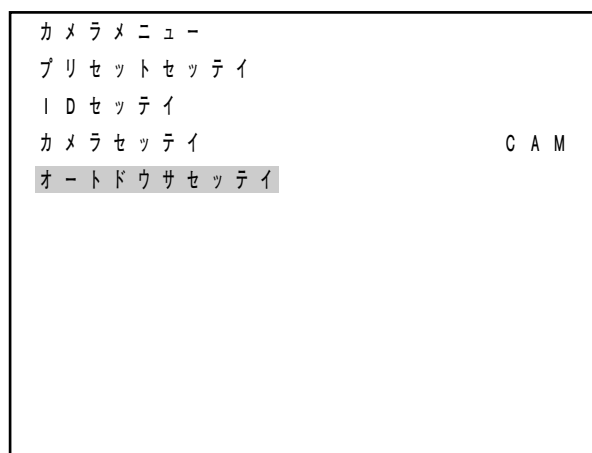
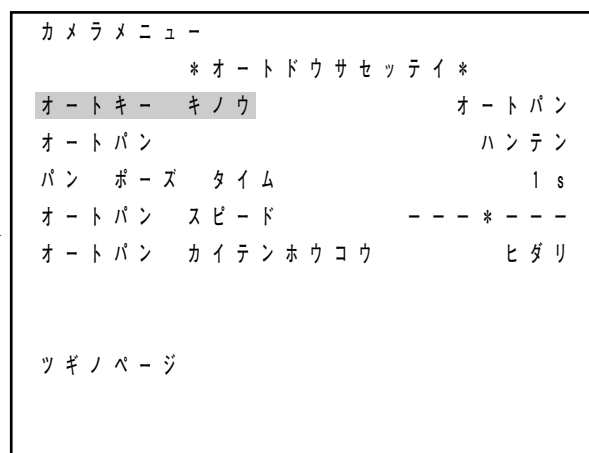
オート動作を設定する

オートパン、プリセットシーケンスの２種類のオート動作を設定することができます。
オートパンは、設定された２点間をパン（水平旋回）します。
プリセットシーケンスは、１つのカメラの各ポジションを、設定された順番でシーケンスします。
２つの機能のうちの１つをオートキー（またはオートパンキー）に割り当てることができます。

■ カメラメニュー画面からオート動作設定画面に入る

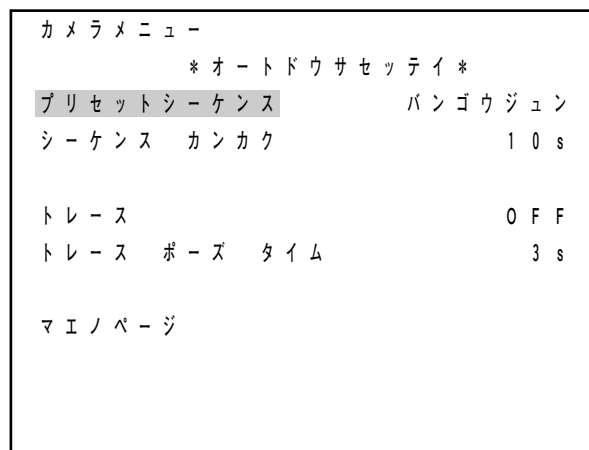
オート動作の設定は、カメラメニュー画面からオート動作設定画面に入って行います。
接続する機器により表示される画面は少し異なりますが、基本的な操作のしかたは同じです。ここでは専用リモートコントローラC-RM500以外の機器を接続した場合の画面表示で説明します。

1 **カメラメニュー画面でジョイスティックを上または下に倒して「オートドウサセッテイ」を点滅させ、セット（ポジション）キーを押す。**

オート動作設定画面が表示されます。

カメラメニュー画面　　オート動作設定画面

2 **ジョイスティックを上または下に倒して、設定項目を選択し、各項目の設定をする。**

メ　モ

手順１のオート動作設定画面で「ツギノページ」を選択すると、オート動作設定画面の２ページ目に移ります。
２ページ目の画面で「マエノページ」を選択すると、１ページ目に戻ります。

オート動作設定画面

■ オートキー機能の割り当てを設定する

オートキー（またはオートパンキー）に、どのオート機能を割り当てるかを設定します。
「オートパン」「シーケンス」から選択します。（工場出荷時は「オートパン」）

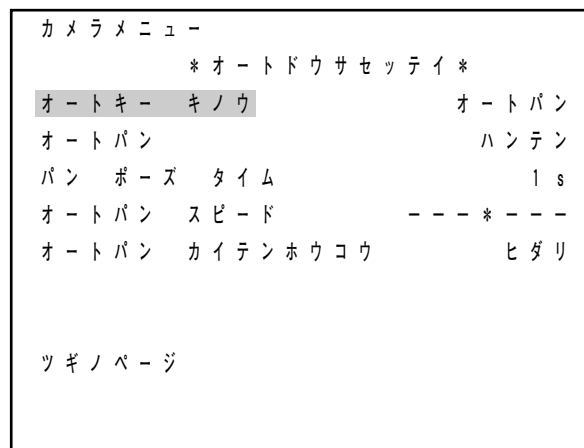
「オートパン」：オートキー（またはオートパンキー）を押すと、オートパン動作をします。
「シーケンス」：オートキー（またはオートパンキー）を押すと、プリセットシーケンス動作をします。

1 **オート動作設定画面でジョイスティックを上または下に倒して「オートキー　キノウ」を点滅させ、セット（ポジション）キーを押す。**

「オートパン」（工場出荷時）が点滅します。

2 **ジョイスティックを右または左に倒して「オートパン」「シーケンス」から選択したいものを点滅させ、セット（ポジション）キーを押す。**

オートキー（またはオートパンキー）に割り当てる機能が確定し、「オートキー　キノウ」に点滅が移ります。

```
カメラメニュー
          ＊オートドウサセッテイ＊
オートキー　キノウ                オートパン
オートパン                        ハンテン
パン　ポーズ　タイム                  1s
オートパン　スピード             ---＊---
オートパン　カイテンホウコウ         ヒダリ



ツギノページ
```

オート動作設定画面

■ オートパン機能を設定する

● 反転動作とスキップ動作を選択する

反転動作かスキップ動作かを選択します。（工場出荷時は「ハンテン」）

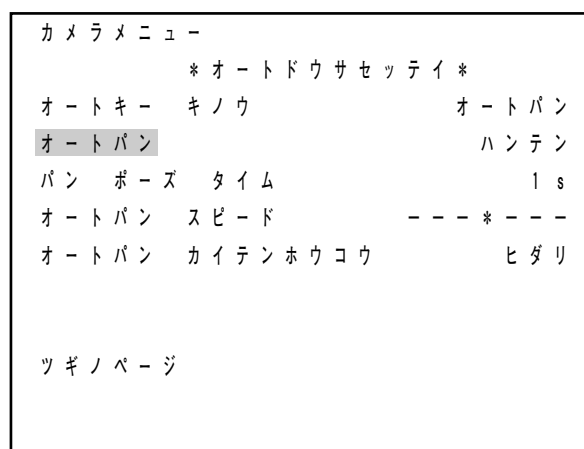
「ハンテン」：オートパンリミット設定（ ☞ P. 56）で左右のリミットを設定すると、2点間をオートパン動作します。
「スキップ」：オートパンリミット設定（ ☞ P. 56）で左右のリミットを設定すると、オートパンの終点から始点にプリセット動作します。例えばオートパン回転方向（ ☞ P. 56）を右に設定すると、まず左右のリミットの中間のパン位置を再生した後、右方向にオートパンし始め、右のリミットに達するとプリセット動作で瞬時に左のリミットに移動し、再度右のリミットに向かってオートパン動作をします。

1 **オート動作設定画面でジョイスティックを上または下に倒して「オートパン」を点滅させ、セット（ポジション）キーを押す。**

「ハンテン」（工場出荷時）が点滅します。

2 **ジョイスティックを右または左に倒して「ハンテン」「スキップ」から選択したいものを点滅させ、セット（ポジション）キーを押す。**

動作設定が確定し、「オートパン」に点滅が移ります。

```
カメラメニュー
          ＊オートドウサセッテイ＊
オートキー　キノウ                オートパン
オートパン                        ハンテン
パン　ポーズ　タイム                  1s
オートパン　スピード             ---＊---
オートパン　カイテンホウコウ         ヒダリ



ツギノページ
```

オート動作設定画面

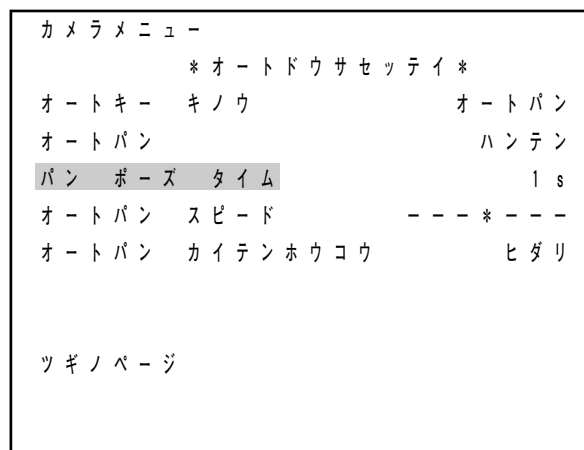
● オートパンの終点での停止時間を設定する

「1s」「2s」「3s」「5s」「10s」「20s」「30s」から選択できます。（工場出荷時は「1s」で１秒）

1 **オート動作設定画面でジョイスティックを上または下に倒して「パン　ポーズ　タイム」を点滅させ、セット（ポジション）キーを押す。**

「1s」（工場出荷時）が点滅します。

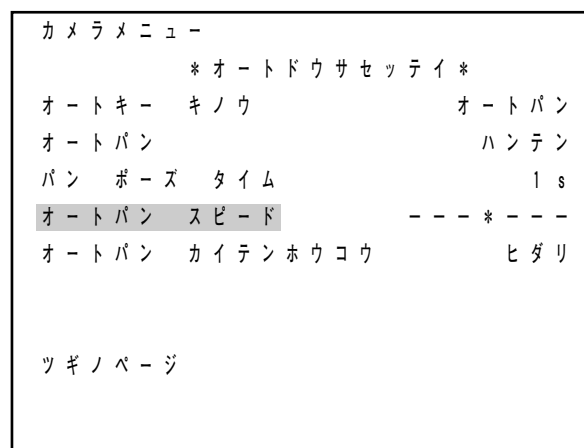
2 **ジョイスティックを右または左に倒して、設定したい時間を点滅させ、セット（ポジション）キーを押す。**

オートパンの終点での停止時間が確定し、「パン　ポーズ　タイム」に点滅が移ります。

オート動作設定画面

● オートパンスピードを設定する

1 **オート動作設定画面でジョイスティックを上または下に倒して「オートパン　スピード」を点滅させ、セット（ポジション）キーを押す。**

設定バーの「＊」が点滅します。

カメラメニュー
＊オートドウサセッテイ＊
オートキー　キノウ　オートパン
オートパン　ハンテン
パン　ポーズ　タイム　1 s
オートパン　スピード　－－－＊－－－
オートパン　カイテンホウコウ　ヒダリ
ツギノページ

オート動作設定画面

2 **ジョイスティックを右または左に倒して、「＊」を適切な位置に移動させ、セット（ポジション）キーを押す。**

オートパンスピードが確定し、「オートパン　スピード」に点滅が移ります。

メ　モ

「＊」を右に移動させるほど、オートパンスピードは速くなります。

● オートパンの回転方向を設定する

オートパンの回転方向の設定は、オートパンリミットを設定していないときは、反転しない一方向の設定となります。オートパンリミットを左右どちらか一方または左右両方設定したときは、オートパン動作の最初の方向となります。
「ヒダリ」「ミギ」から選択します。(工場出荷時は「ヒダリ」)

1 **オート動作設定画面でジョイスティックを上または下に倒して「オートパン　カイテンホウコウ」を点滅させ、セット(ポジション)キーを押す。**

「ヒダリ」(工場出荷時)が点滅します。

2 **ジョイスティックを右または左に倒して、「ヒダリ」「ミギ」から選択したいものを点滅させ、セット(ポジション)キーを押す。**

オートパン回転方向が確定し、「オートパン　カイテンホウコウ」に点滅が移ります。

```
カメラメニュー
          ＊オートドウサセッテイ＊
オートキー　キノウ              オートパン
オートパン                      ハンテン
パン　ポーズ　タイム                  1s
オートパン　スピード          ---＊---
オートパン　カイテンホウコウ          ヒダリ


ツギノページ
```

オート動作設定画面

● オートパンのリミットを設定または消去する

オートパン動作の左右の限界位置を設定します。
左右どちらか一方のリミットのみを記憶したときは、オートパン回転方向の設定(☞ 前項)にしたがって設定された1つの点で折り返すオートパン動作(360°回転ごとの反転)となります。
右と左でチルト位置、ズーム、フォーカス位置が異なるときは、後に設定された方のデータを記憶します。このときのオートパン動作は、まず両方のリミットの中点のパン位置、および後に設定された方のチルト位置、ズーム、フォーカス位置をプリセット再生し、オートパン動作を開始します。

システムコントローラ C-SC50A または C-SC80 を接続した場合

メインメニュー画面で「ポジション　セッテイ」を選択してプリセット制御画面に入り、「ポジション　キオク」のところで設定します。設定のしかたは「システムコントローラ C-SC50A、C-SC80 設定マニュアル」をお読みください。

1局コントローラC-SC100を接続した場合

1 **オートパン動作の左の限界位置を設定するときは、プリセット記憶の手順（ ☞ P. 20）に従って、ポジション番号「107」に左の限界位置を記憶させる。**

ﾎﾟｼﾞｼｮﾝ　ｷｵｸ　　　107POS

メ　モ

ポジション番号107は、オートパン動作の左の限界位置を設定するための特別な番号です。

2 **オートパン動作の右の限界位置を設定するときは、プリセット記憶の手順（ ☞ P. 20）に従って、ポジション番号「109」に左の限界位置を記憶させる。**

ﾎﾟｼﾞｼｮﾝ　ｷｵｸ　　　109POS

メ　モ

ポジション番号109は、オートパン動作の右の限界位置を設定するための特別な番号です。

メ　モ

一度設定した限界位置を解除したいときは、プリセット記憶のポジション番号入力待ちの状態（右図）で次の番号を押してポジションキーを押し、設定中画面に入った後、もう一度ポジションキーを押してください。

ﾎﾟｼﾞｼｮﾝ　ｷｵｸ　　　***POS

左の限界位置を解除したいとき　：「104」
左右の限界位置を解除したいとき：「105」
右の限界位置を解除したいとき　：「106」

中規模マトリクススイッチャシステムC-MX168を接続した場合

マトリクススイッチャC-MX168のメインメニュー画面で「ポジション　キオク」を選択してポジション記憶設定画面を表示させ、設定します。設定のしかたは「マトリクススイッチャC-MX168設定説明書」をお読みください。

専用リモートコントローラ C-RM500 を接続した場合

[オート動作の限界位置を設定するとき]

1 **オート動作設定画面でジョイスティックを上または下に倒して「オートパン　リミット　セッテイ」を点滅させ、セットキーを押す。**

「ヒダリ」（工場出荷時）が点滅します。

```
           ＊オートドウサセッテイ＊
オートキー　キノウ　　　　　　オートパン
オートパン　　　　　　　　　　　ハンテン
パン　ポーズ　タイム　　　　　　　　1s
オートパン　スピード　　　　　－－－＊－－－
オートパン　カイテンホウコウ　　　　ヒダリ
オートパン　リミット　セッテイ　　　ヒダリ
オートパン　リミット　ショウキョ　　ヒダリ

ツギノページ
```

オート動作設定画面

2 **「ヒダリ」の点滅でセットキーを押す。**

設定中の映像（左位置）が表示されます。

メ　モ

画面の「＊＊＊」の部分にはカメラ番号が表示されます。

```
＊＊＊－LEFT
セッテイ　チュウ
```

設定中画面

3 **ジョイスティック、ズームキー、フォーカスキーで望みの画角に操作し、セットキーを押す。**

オートパン動作の左の限界位置が確定し、オート動作設定画面の「ヒダリ」点滅状態に戻ります。

4

4-1 **右の限界位置も設定する場合**

ジョイスティックを右に倒して「ミギ」を点滅させ、セットキーを押すと、設定中の映像（右位置）が表示されますので、**手順3**と同様に操作して右の限界位置を設定してください。

4-2 **右の限界位置は設定しない場合**

メニュー起動スイッチを押して設定を終了してください。

または、**手順4-1**の設定中画面でクリアキーを押してください。

[一度設定したオート動作の限界位置を消去するとき]

1 **オート動作設定画面でジョイスティックを上または下に倒して「オートパン　リミット　ショウキョ」を点滅させ、セットキーを押す。**

「ヒダリ」（工場出荷時）が点滅します。

2 **ジョイスティックを右または左に倒して、「ヒダリ」「ミギ」から消去したい限界位置を点滅させ、セットキーを押す。**

選択した方の限界位置が消去され、「オートパン　リミット　ショウキョ」に点滅が移ります。

```
           ＊オートドウサセッテイ＊
オートキー　キノウ　　　　　　オートパン
オートパン　　　　　　　　　　　ハンテン
パン　ポーズ　タイム　　　　　　　　1s
オートパン　スピード　　　　　－－－＊－－－
オートパン　カイテンホウコウ　　　　ヒダリ
オートパン　リミット　セッテイ　　　ヒダリ
オートパン　リミット　ショウキョ　　ヒダリ

ツギノページ
```

オート動作設定画面

■ プリセットシーケンス機能を設定する

● プリセットシーケンスの順番を設定する

プリセットシーケンスの順番を番号順にするか、ランダムにするか、選択できます。

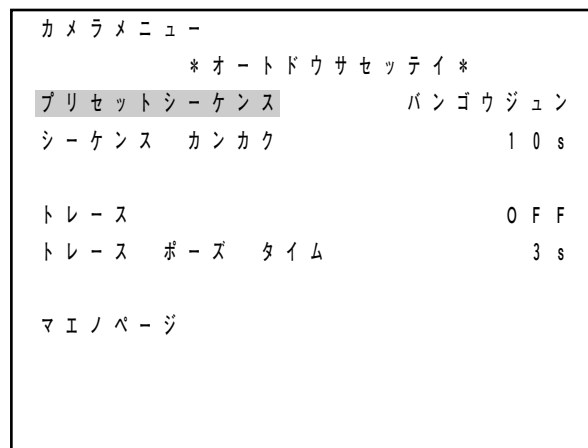
「バンゴウジュン」：プリセット記憶済みのポジションを番号の小さい順に再生します。各ポジションの停止時間、およびスキップするかどうかは、シーケンス間隔の設定（☞ 次項）に従います。
「ランダム」：プリセット記憶済みのポジションをランダムな順に再生します。各ポジションの停止時間、およびスキップするかどうかは、シーケンス間隔の設定（☞ 次項）に従います。

1 **オート動作設定画面でジョイスティックを上または下に倒して「プリセットシーケンス」を点滅させ、セット（ポジション）キーを押す。**

「バンゴウジュン」（工場出荷時）が点滅します。

2 **ジョイスティックを右または左に倒して、「バンゴウジュン」「ランダム」から選択したいものを点滅させ、セット（ポジション）キーを押す。**

プリセットシーケンスの順番が確定し、「プリセットシーケンス」に点滅が移ります。

```
カメラメニュー
        ＊オートドウサセッテイ＊
プリセットシーケンス        バンゴウジュン
シーケンス カンカク              10s

トレース                         OFF
トレース ポーズ タイム             3s

マエノページ
```

オート動作設定画面

● プリセットシーケンスの再生時間の間隔を設定する

プリセットシーケンスの再生時間の間隔を「10s」「15s」「20s」「30s」「45s」「60s」「ランダム」「ストップタイム」から選択できます。（工場出荷時は「10s」）

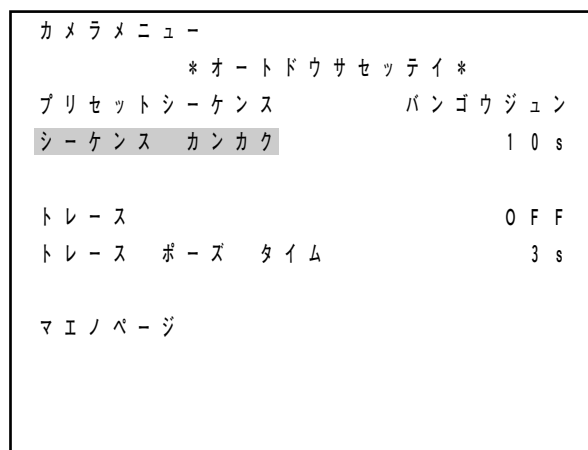
「10s」「15s」「20s」「30s」「45s」「60s」
：設定した時間（秒）で一律にプリセット再生の時間間隔が設定されます。
「ランダム」：プリセット再生の時間間隔をランダムに行います。
「ストップタイム」：ポジションごとのカメラ設定画面のストップタイムの設定に従います。（☞ P. 64）

1 **オート動作設定画面でジョイスティックを上または下に倒して「シーケンス　カンカク」を点滅させ、セット（ポジション）キーを押す。**

「10s」（工場出荷時）が点滅します。

2 **ジョイスティックを右または左に倒して、選択したい設定内容を点滅させ、セット（ポジション）キーを押す。**

プリセットシーケンスの再生時間の間隔が確定し、「シーケンス　カンカク」に点滅が移ります。

```
カメラメニュー
        ＊オートドウサセッテイ＊
プリセットシーケンス        バンゴウジュン
シーケンス カンカク              10s

トレース                         OFF
トレース ポーズ タイム             3s

マエノページ
```

オート動作設定画面

任意のポジションのカメラ設定を変更する

ポジションごとに下記のカメラ特性の設定を変更することができます。
　　ストップタイム（プリセットシーケンスのストップタイム）、ホワイトバランス、逆光補正、明るさ、
　　シャッタースピード、ID表示位置

メ　モ

カメラごとの設定を工場出荷時の状態から変更しても、ポジションごとのカメラ設定画面の設定内容（設定値）は変化しません。

■ポジションごとのカメラ設定画面に入る

システムコントローラC-SC50AまたはC-SC80を接続した場合

1 **メインメニュー画面でジョイスティックを上または下に倒して「カメラセッテイ」を点滅させ、セットキーを押す。**

「＊＊」に点滅が移ります。

2 **テンキーでカメラ番号を入力する。**

「CAM」（工場出荷時）に点滅が移ります。

```
メニュー
シーケンシャルスイッチャ

タイトルヒョウジ

ポジションセッテイ

カメラセッテイ                ＊＊CH
                               CAM
アラーム

リモコンツウシン              ノーマル
```

システムコントローラのメインメニュー画面

3 **ジョイスティックを右または左に倒して、「POS」を点滅させ、セットキーを押す。**

「POS」の表示が「＊＊POS」に変わり、「＊＊」部分が点滅します。

4 **テンキーでポジション番号を入力し、セットキーを押す。**

「＊＊」部分が入力した数字の点滅に変わります。

（例）

5 **セットキーを押す。**

ポジションごとのカメラ設定画面が表示されます。

メ　モ

ポジションごとのカメラ設定画面の「＊＊」部分にはポジション番号が表示されます。

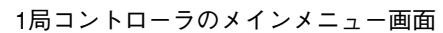
6 **各項目の設定をする。**

```
                              ＊＊POS
ストップタイム                  10s
------------------------------------
セッテイ                       ムコウ

ホワイトバランス                ATW
                       R---＊---B
ギャッコウホセイ                OFF
アカルサ               ----＊----
シャッタースピード         ヒョウジュン
IDヒョウジイチ              キョウツウ
```

ポジションごとのカメラ設定画面

1局コントローラC-SC100を接続した場合

1 **メインメニュー画面でジョイスティックを上または下に倒して「カメラ」を点滅させ、ポジションキーを押す。**

「CAM」（工場出荷時）が点滅します。

1局コントローラのメインメニュー画面

2 **ジョイスティックを右または左に倒して、「POS」を点滅させ、ポジションキーを押す。**

「POS」の表示が「＊＊POS」に変わり、「＊＊」部分が点滅します。

3 **テンキーでポジション番号を入力し、ポジションキーを押す。**

「＊＊」部分が入力した数字の点滅に変わります。

4 **ポジションキーを押す。**

ポジションごとのカメラ設定画面が表示されます。

メ モ

ポジションごとのカメラ設定画面の「＊＊」部分にはポジション番号が表示されます。

5 **各項目の設定をする。**

	＊＊POS
ストップタイム	10s

セッテイ	ムコウ
ホワイトバランス	ATW
	R---＊---B
ギャッコウホセイ	OFF
アカルサ	----＊----
シャッタースピード	ヒョウジュン
IDヒョウジイチ	キョウツウ

ポジションごとのカメラ設定画面

中規模マトリクススイッチャシステムC-MX168を接続した場合

1 マトリクスリモートコントローラのメニュー画面の「1. タキセッテイ」でセットキーを押す。
液晶画面に「1. マトリクスメニュー」が表示されます。

1．タキセッテイ

1．マトリクス　メニュー

2 ジョイスティックを下に倒す。
液晶画面に「2. カメラメニュー」が表示されます。

2．カメラ　メニュー

3 セットキーを押す。
液晶画面に「カメラNo.?」と表示されます。

カメラNo．?

4 テンキーでカメラ番号を入力し、セットキーを押す。
液晶画面に「1. Cxxカメラメニュー」と表示されます。

（例）1．C12カメラメニュー

5 ジョイスティックを下に倒す。
液晶画面に「2. Cxxポジションメニュー」と表示されます。

2．C12ポジションメニュー

6 セットキーを押す。
液晶画面に「Cxxポジション No ？」と表示されます。

C12ポジションNo．?

7 テンキーでポジション番号を入力し、セットキーを押す。

（例）C12　セッテイチュウ

メ　モ

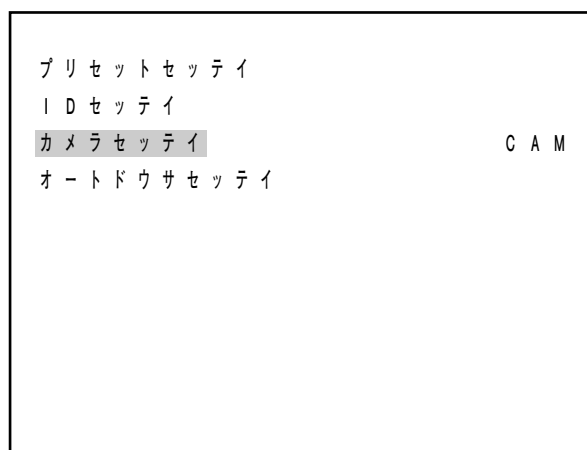
ポジションごとのカメラ設定画面の「＊＊＊」部分にはポジション番号が表示されます。

```
                              ＊＊＊POS
ストップタイム                      10s
------------------------------------
セッテイ                         ムコウ

ホワイトバランス                   ATW
                          R---＊---B
ギャッコウホセイ                   OFF
アカルサ                   ----＊----
シャッタースピード             ヒョウジュン
IDヒョウジイチ                キョウツウ
```

ポジションごとのカメラ設定画面

専用リモートコントローラ C-RM500 を接続した場合

1 **カメラメニュー画面でジョイスティックを上または下に倒して「カメラセッテイ」を点滅させ、セットキーを押す。**

「CAM」（工場出荷時）に点滅が移ります。

カメラメニュー画面

2 **ジョイスティックを右または左に倒して、「POS」を点滅させ、セットキーを押す。**

「POS」の表示が「＊＊＊POS」に変わり、「＊＊＊」部分が点滅します。

3 **テンキーでポジション番号を入力し、セットキーを押す。**

「＊＊＊」部分が入力した数字の点滅に変わります。

4 **セットキーを押す。**

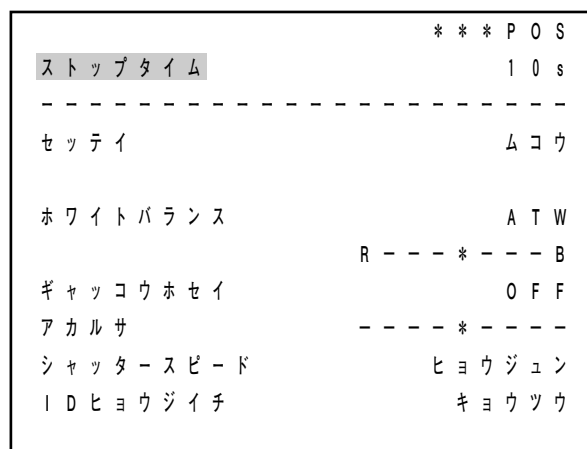
ポジションごとのカメラ設定画面が表示されます。

メ　モ

ポジションごとのカメラ設定画面の「＊＊＊」部分にはポジション番号が表示されます。

5 **各項目の設定をする。**

	＊＊＊POS
ストップタイム	10s

セッテイ	ムコウ
ホワイトバランス	ATW
	R－－－＊－－－B
ギャッコウホセイ	OFF
アカルサ	－－－－＊－－－－
シャッタースピード	ヒョウジュン
IDヒョウジイチ	キョウツウ

ポジションごとのカメラ設定画面

■ 任意のポジションのストップタイムを設定する

プリセットシーケンスのシーケンス間隔（ ☞ P. 59）を「ストップタイム」に設定すると、ポジションごとのカメラ設定画面で設定された時間（秒）間隔でプリセットシーケンス動作をします。
そのポジションで何秒間停止するかを「10s」「15s」「20s」「30s」「45s」「60s」「SKIP」から選択できます。（工場出荷時は「10s」）

「10s」「15s」「20s」「30s」「45s」「60s」：プリセットシーケンス動作をするときに、設定された時間（秒）、そのポジションの映像を表示します。

「SKIP」：プリセットシーケンス動作をするときに、そのポジションの映像をスキップし、次のポジションの映像に移ります。

1 **ポジションごとのカメラ設定画面で（ジョイスティックを上に倒して）「ストップタイム」を点滅させ、セット（ポジション）キーを押す。**

「10s」（工場出荷時）に点滅が移ります。

2 **ジョイスティックを右または左に倒して、選択したい設定内容を点滅させ、セット（ポジション）キーを押す。**

ポジションごとのプリセットシーケンスの停止時間が確定し、「ストップタイム」に点滅が移ります。

メ　モ

ポジションごとのカメラ設定画面での「ストップタイム」の設定は、オート動作設定画面での「シーケンス　カンカク」の項目が「ストップタイム」に設定されているときのみ有効です。（ ☞ P. 59）

```
                              ＊＊POS
ストップタイム                    10s
-------------------------
セッテイ                        ムコウ

ホワイトバランス                  ATW
                       R---*---B
ギャッコウホセイ                  OFF
アカルサ                   ----*----
シャッタースピード             ヒョウジュン
IDヒョウジイチ                キョウツウ
```

ポジションごとのカメラ設定画面

■ 任意のポジションのカメラ特性を変更する

ホワイトバランス、逆光補正、明るさ、シャッタースピード、ID表示位置の各項目について、あるポジションだけ異なる設定に変更したいときは、次の手順で設定してください。

1 **ポジションごとのカメラ設定画面で、ジョイスティックを上または下に倒して、「セッテイ」を点滅させ、セット（ポジション）キーを押す。**

「ムコウ」（工場出荷時）に点滅が移ります。

```
                              ＊＊POS
ストップタイム                    10s
---------------------------
セッテイ                        ムコウ

ホワイトバランス                  ATW
                          R---＊---B
ギャッコウホセイ                  OFF
アカルサ                  ----＊----
シャッタースピード           ヒョウジュン
IDヒョウジイチ               キョウツウ
```

ポジションごとのカメラ設定画面

2 **ジョイスティックを右に倒して、「ユウコウ」を点滅させ、セット（ポジション）キーを押す。**

```
セッテイ                        ユウコウ
```

そのポジションのホワイトバランス、逆光補正、明るさ、シャッタースピード、ID表示位置については、ポジションごとのカメラ設定画面で設定されたものが有効になります。
画面の点滅は「セッテイ」に移ります。

3 **ジョイスティックを上または下に倒して、設定を変更したい項目を選択し、カメラごとの設定のときと同様に、選択肢から選択する、または設定バーの「＊」を移動させて設定する。**

メ　モ

逆光補正、明るさ、シャッタースピードについては、設定バーでの設定のしかた、選択肢の内容は、カメラ設定画面での場合と全く同じです。（☞ P. 41、42、49）
ホワイトバランスの設定は、選択肢の内容に、「ATW」「AWB」に加えて「マニュアル」があります。「マニュアル」を選択すると、設定バーで調節できる状態になり、被写体の照明に合わせて大きく色を変えることができます。
ID表示位置については、選択肢が少し異なります。ポジションごとのカメラ設定画面では、「キョウツウ」「ヒダリウエ」「ウエ」「ミギウエ」「ヒダリシタ」「シタ」「ミギシタ」から選択します。「キョウツウ」を選択すると、ID設定画面の表示位置設定で設定された位置にタイトルが表示されます。（☞ P. 35）

22倍ドーム 24Vタイプ

ZC-SD622J

22倍ドーム 100Vタイプ

ZC-SD622JF

コンビネーションカメラ 設置説明書

目　次

安全上のご注意

- ご使用の前に、この欄を必ずお読みになり正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保存してください。

表示について

ここでは、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

図記号について

行為を禁止する記号			行為を強制する記号	
分解禁止	禁　止	接触禁止	強　制	電源プラグを抜け

⚠ 警告　誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

設置・据付をするとき

水にぬらさない
本機に水が入ったりしないよう、また、ぬらさないようにご注意ください。
火災・感電の原因となります。

禁　止

指定外の電源電圧で使用しない
表示された電源電圧を超えた電圧で使用しないでください。
火災・感電の原因となります。

禁　止

電源コードを傷つけない
電源コードを傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたりしないでください。
また、コードの上に重いものをのせないでください。
火災・感電の原因となります。

禁　止

不安定な場所に取り付けない
ぐらついた所や傾いた所など不安定な場所に取り付けないでください。
落下して、けがの原因となります。

禁　止

設置場所の強度を確認する
取付金具類を含む全重量に十分耐えられる強度のある所に取り付けてください。
十分な強度がないと落下して、けがの原因となります。

強　制

屋外に設置しない
本機の使用場所は、屋内および軒下です。
屋外で使用すると、部品の劣化により、機器が落下して、けがの原因となります。
また、雨などが直接かかると、感電の原因となります。

禁　止

専用の取付金具を使用する
指定以外の取付金具を使用すると、落下して、けがの原因となります。

強　制

⚠ 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

使用するとき

万一、異常が起きたら

次の場合、電源の供給を中止し、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

- 煙が出ている、変なにおいがするとき
- 内部に水や異物が入ったとき
- 落としたり、ケースを破損したとき
- 電源コードが傷んだとき（心線の露出、断線など）
- 画面が映らないとき

電源プラグを抜け

内部を開けない、改造しない

内部には電圧の高い部分があり、ケースを開けたり、改造したりすると、火災・感電の原因となります。
内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

分解禁止

内部に異物を入れない

本機の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなど、異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。
火災・感電の原因となります。

禁　止

雷が鳴ったらさわらない

雷が鳴り出したら、電源プラグにはさわらないでください。
感電の原因となります。

接触禁止

⚠ 注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

設置・据付をするとき

ぬれた手で電源プラグをさわらない

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となることがあります。

禁　止

電源コードを引っ張らない

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
必ずプラグを持って抜いてください。

禁　止

取り外すときは電源プラグを抜く

差し込んだまま取り外すとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

電源プラグを抜け

直射日光のあたる場所などに置かない

直射日光のあたる場所や熱器具の近く、油煙や湯気のあたるような場所に置かないでください。
火災・感電の原因となることがあります。

禁　止

工事は販売店に相談する

工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。
適切な工事を行わないと、火災・感電・けがの原因となることがあります。

強　制

⚠ 注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

使用するとき

製品の上に乗らない

本機に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。
倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。

電源プラグやコンセント部の掃除をする

電源プラグを差してあるコンセント部にほこりがたまると、火災の原因となることがあります。定期的にコンセント部の掃除をしてください。
また、電源プラグは根元まで差し込んでください。

お手入れの際、長期間使用しない場合の注意

お手入れのときや長期間本機をご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。
守らないと、感電・火災の原因となることがあります。

定期的な点検をする

販売店に、定期的な点検を依頼してください。
取付金具類の破損や腐食などにより、落下して、けがの原因となることがあります。

概　要

1/4型CCDカラーカメラと22倍ズームレンズ、およびプリセット型高速水平垂直旋回台を一体化した小型ドーム形状の複合型監視カメラです。
旋回台は360°水平旋回可能なエンドレスタイプで、回転速度は360°/sec（最高速）です。

特　長

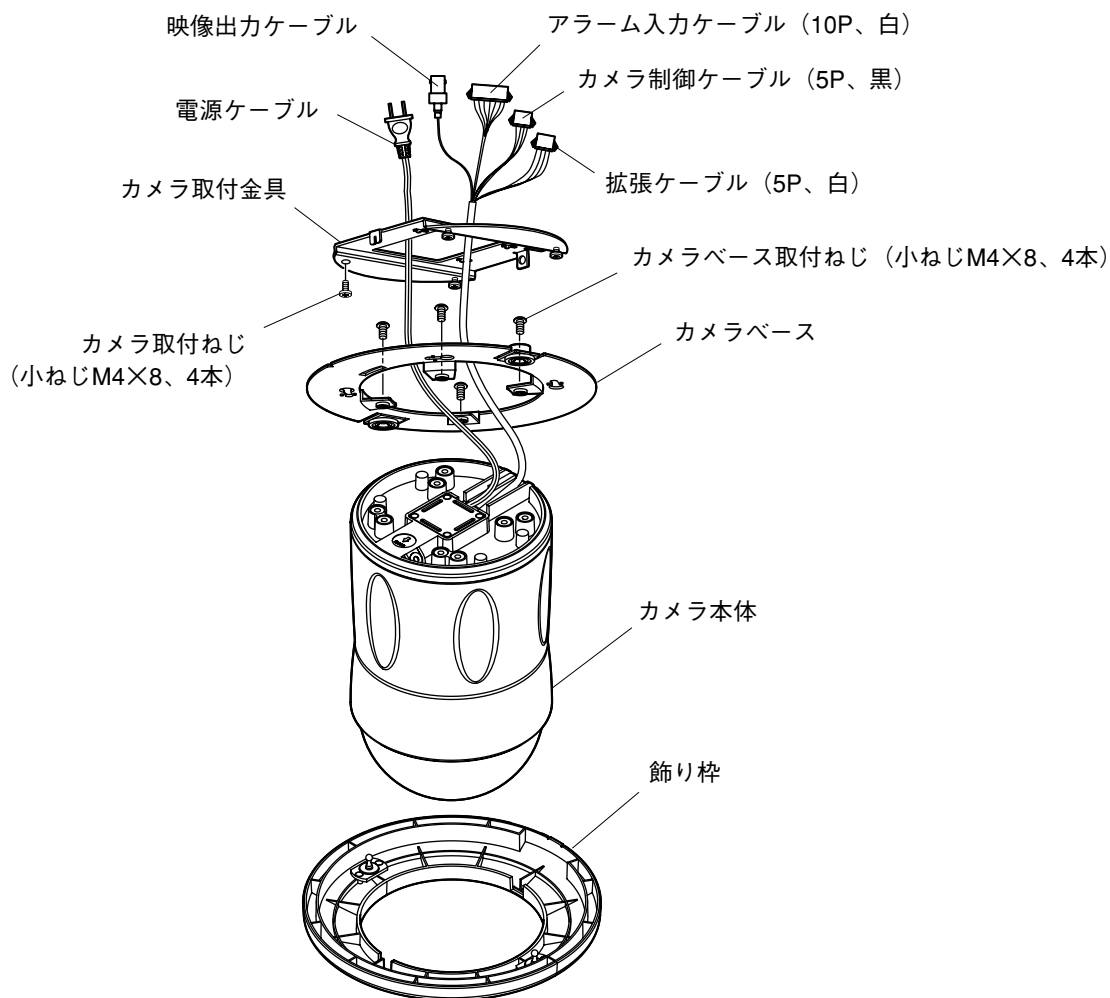
- デジタル信号処理により、高解像度、高画質を実現しています。また、ビデオメモリの採用により、最大32倍の電子感度アップや電子ズームを行うことができます。
- コンビネーションカメラとシステムコントローラ間を同軸ケーブル一本で接続し、ズームレンズと旋回台のマニュアル操作、プリセット操作および、カメラ機能の設定などができます。また、別線（RS-485）による制御にも対応できます。
- カメラポジションを最大64カ所プリセットすることができます。
- 防滴機能がありますので、直接雨のかからない屋外軒下などの環境で使用できます。

使用上のご注意

- レンズ面を太陽や強い照明・反射に向けないでください。
- 強いショックや振動を与えないでください。故障の原因となります。
- 温度が−10 〜 +40 ℃、湿度 90%以下の場所でお使いになることを推奨します。
- 本機を清掃するときには、必ず電源を切ってから、乾いた布でふいてください。また、ひどい汚れは中性洗剤をしみこませた布を使用してください。ベンジン・シンナー・化学ぞうきんなどは絶対に使用しないでください。変形や変色の原因になります。
- ドームカバーにほこりがついたときは、カメラ用のブロアーやレンズクリーニングペーパーで軽く清掃してください。
- 消耗品について

  次の部品は消耗品です。寿命時間を目安に交換してください。なお寿命時間は、使用環境、使用条件によって変わります。消耗品の交換は、保証期間内であっても有料となります。

・レンズ　　　　　：1,200,000 動作（約 20,000 時間）
・スリップリング　：1,200,000 回転（約 20,000 時間）
・モータ　　　　　：12,000,000 回転（約 33,000 時間）
・ファン　　　　　：30,000 時間

各部の名称

設置のしかた

⚠ 警告　本機の重量は2.6 kgあります。取付位置の強度を確保してください。落下によるけがの原因となります。

お願い

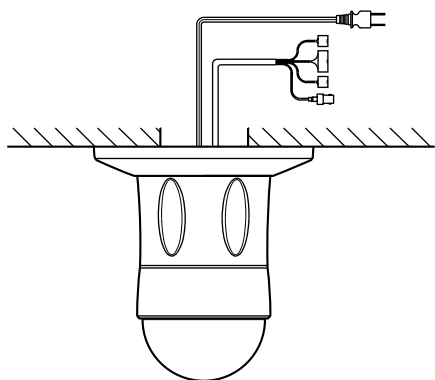
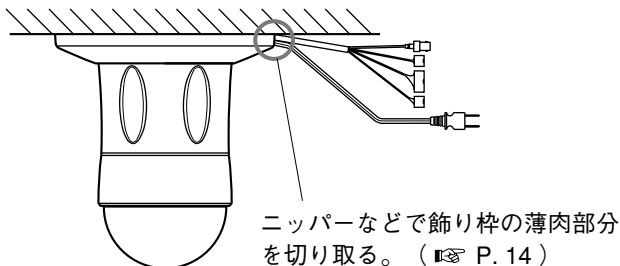
- 本書は天井に直接取り付ける場合について記述しています。その他の方法で取り付ける場合は、別売の専用金具が必要です。設置のしかたについては、専用金具の取扱説明書をお読みください。
- カメラには現場での傷や破損防止のために保護カバーをかぶせています。機器の設置完了後、保護カバーを取り外してください。

■ 設置について

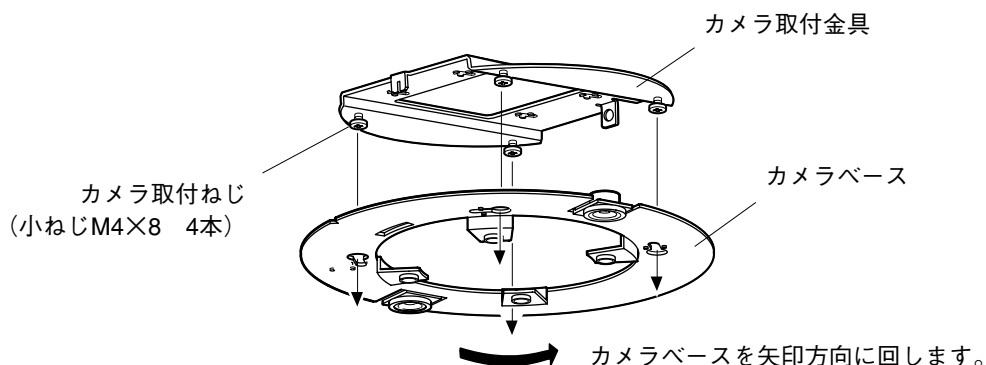
- 強度のある天井（コンクリート天井など）に取り付けてください。
- 充分な取付強度が得られない天井（二重天井など）に取り付ける場合は、天井直付金具C-BC501（別売品）を使用してください。
- カメラを天井に埋め込んで使用する（カメラ露出部分を小さくする）場合は、天井埋込み金具C-BC501U（別売品）を使用してください。
- カメラを天井から吊り下げて使用する場合は、天井吊下げ金具C-BC501T（別売品）を使用してください。
- カメラを壁面に取り付けて使用する場合は、壁取付金具C-BC501K（別売品）を使用してください。

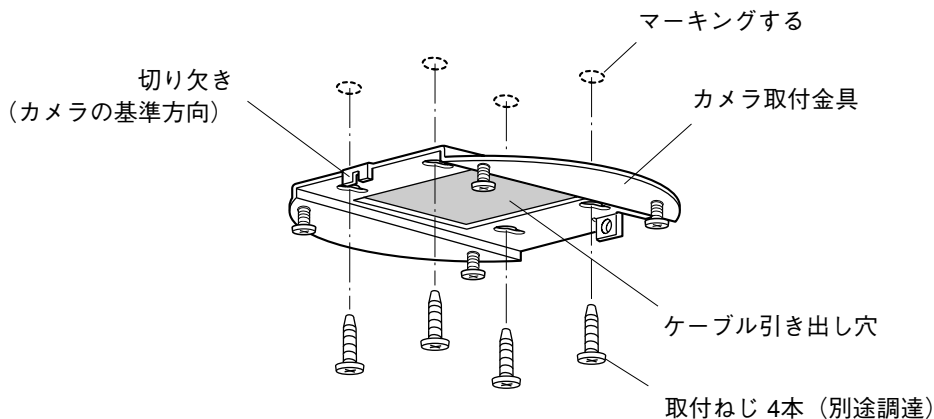
■ 取り付けかた

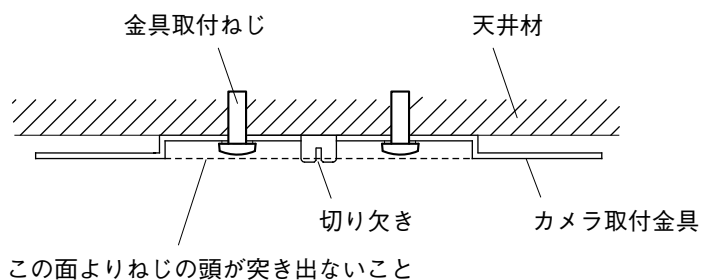
電源ケーブルおよび映像出力ケーブルなどの引き出し方法は下図を参照してください。

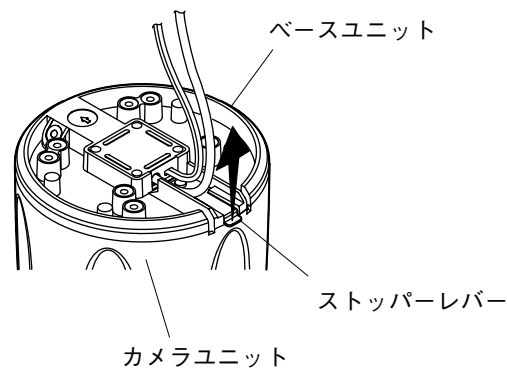
［ケーブルを天井裏に引き出す場合］

［ケーブルを天井面に沿わす場合］

1 付属のカメラ取付金具とカメラベースを分離する。

［カメラ取付金具の外しかた］

固定しているカメラ取付ねじ（4カ所）をゆるめます。
カメラベースを反時計方向に回して、カメラ取付金具を取り外します。

2 カメラの基準方向（電源投入時のカメラの向き）を決める。

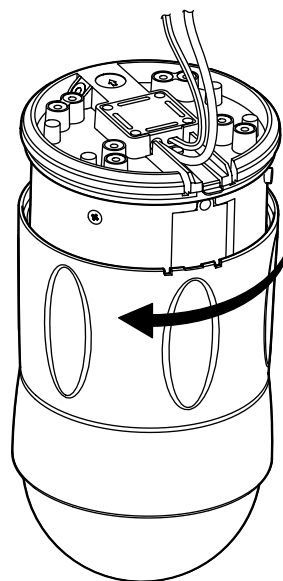
- カメラ取付金具の切欠がカメラの基準方向です。
- カメラ取付金具を使って、天井に取付ねじ用の穴を4カ所マーキングします。
- ケーブル類を天井裏から引き出す場合は、ケーブル類を通す穴の位置を決めて、穴を開けます。
- カメラ取付金具の切欠をカメラの基準方向に向けて取り付けます。

3 天井の材質に合わせた取付ねじ4本で、カメラ取付金具を取り付ける。

ご注意　取付ねじは付属していません。別途、ご用意ください。
例）めねじアンカーボルトを使用する場合は、M5またはM6で使用できます。

4 カメラ本体をベースユニットとカメラユニットに分離する。

4-1 本体側面から突き出ているストッパーレバーをカチッと音がするまで矢印方向へ押し上げて、ベースユニットとカメラユニットのロックを解除します。

4-2 ロックが解除されたら、カメラユニットを矢印方向（10˚ 程度）に回します。

ベースユニットとカメラユニットが離れる状態になります。

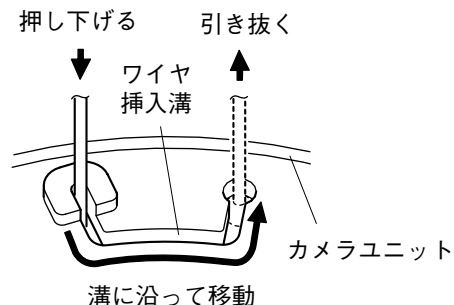
メ　モ　出荷時には、ベースユニットとカメラユニットはセーフティワイヤでつながっています。

4-3 RS-485 接続のときは、ベースユニット底面にある設定スイッチでカメラアドレスおよびモードの設定を行ってください。（ ☞ P.16）

5 ベースユニットとカメラユニット間のセーフティワイヤを取り外す。

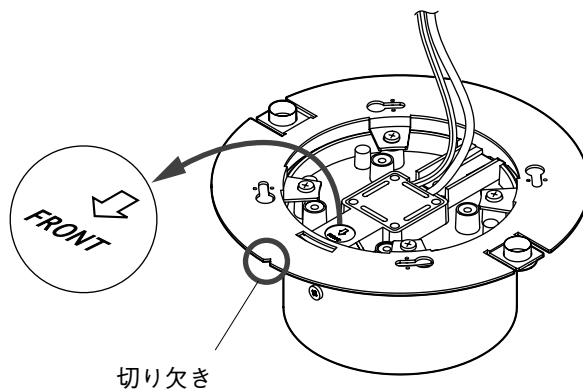
ユニット分離後は、作業をやりやすくするためにセーフティワイヤを取り外します。

ご注意 取り外したセーフティワイヤは、**手順 9** で取り付けてください。

5-1 ワイヤの先端付近を持って軽く押し、ロックを解除します。

5-2 ワイヤの溝に沿って移動させます。

6 手順1で外したカメラベースを、付属のカメラベース取付ねじを使って手順4で外したベースユニットに取り付ける。

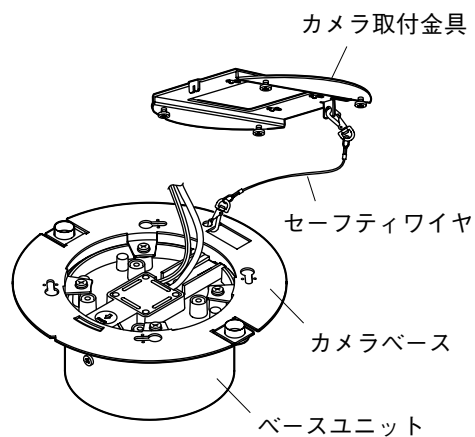
このとき、電源ケーブルと複合ケーブルは上方に引き出します。

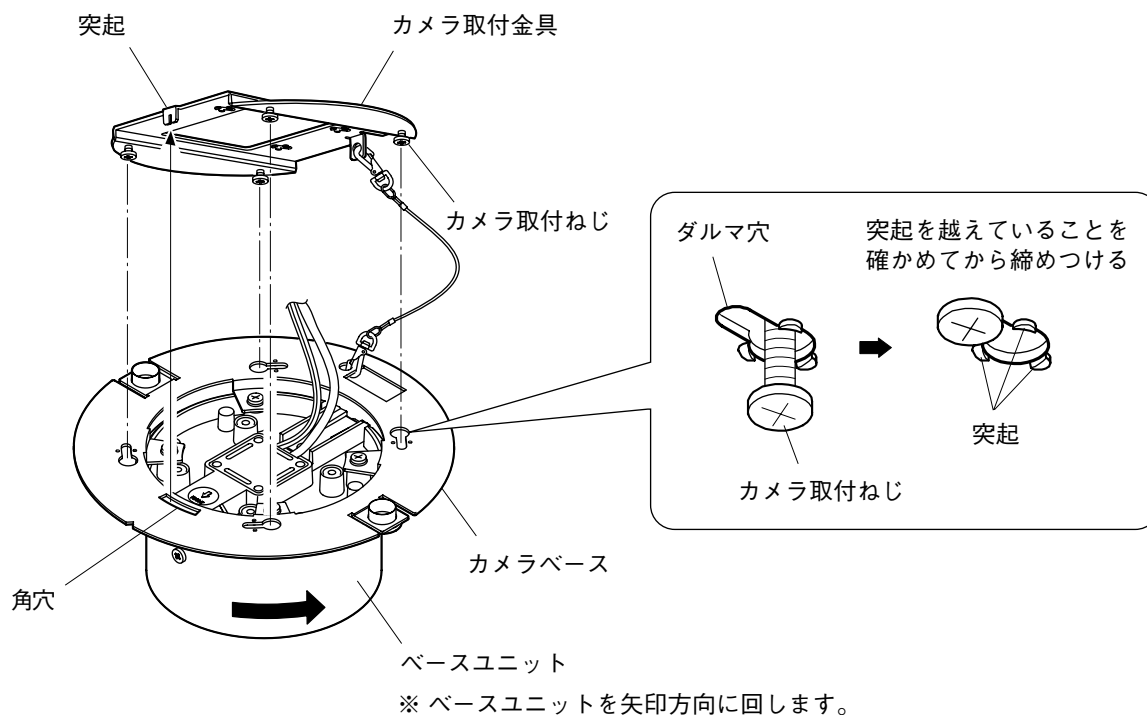
※ ベースユニットに表示されている「FRONT」とカメラベースの「切り欠き」の方向を合わせてください。

7 ベースユニットを天井に設置するときは、セーフティワイヤを取り付ける。

7-1 カメラに付属のセーフティワイヤをカメラベースに取り付けます。

7-2 もう一方のワイヤのフックを、天井に取り付け済みのカメラ取付金具に取り付けます。

7-3 セーフティワイヤの金属部は、ワイヤを取り付けた部品以外の金属部に触れないように、ビニールテープなどで絶縁処理してください。

※ ワイヤを引っ張って、確実につながっていることを確認してください。

8 ベースユニットをカメラ取付金具に取り付ける。

- カメラ取付金具の突起をカメラベースの角穴に合わせます。
- カメラベースのダルマ穴にカメラ取付金具のねじの頭を通し、時計方向に回転させて取り付けます。このとき、ねじの頭がダルマ穴の突起を超えていることを確認してください。
- 4カ所のねじを締め付けます。ガタつかないことを確かめてください。

ご注意

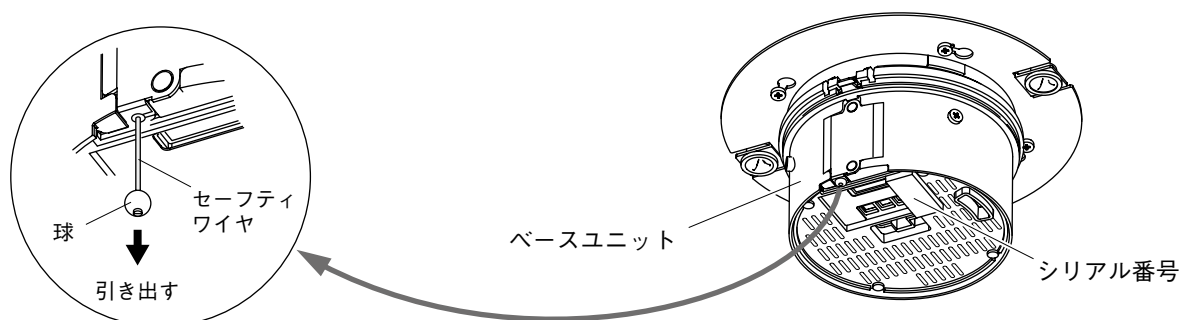
ベースユニットを取り付けた後は、必ず次のことを確認してください。

- 傾きがなく、しっかり取り付いていること。
- 下に引いても全体がぐらつかないこと。
- 本体固定部を左右に回しても、回らないこと。

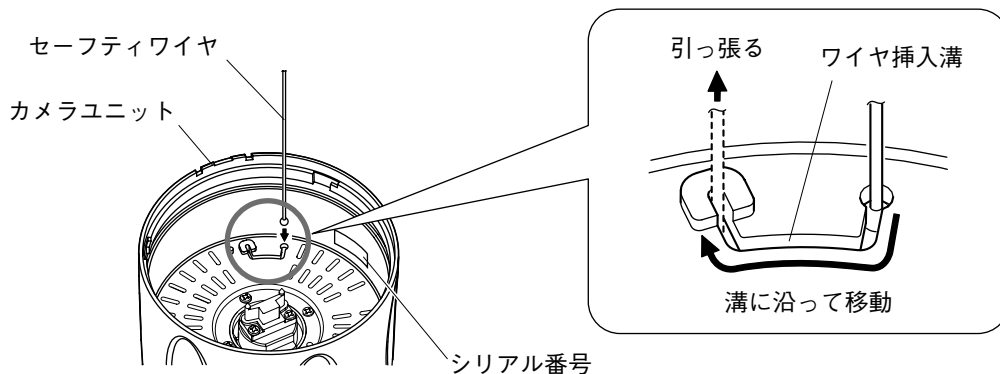
9 ベースユニットからセーフティワイヤを引き出して、カメラユニットに取り付ける。

※ カメラユニットを取り付ける前に、ベースユニットとカメラユニットのシリアル番号が同じであることを確認してください。

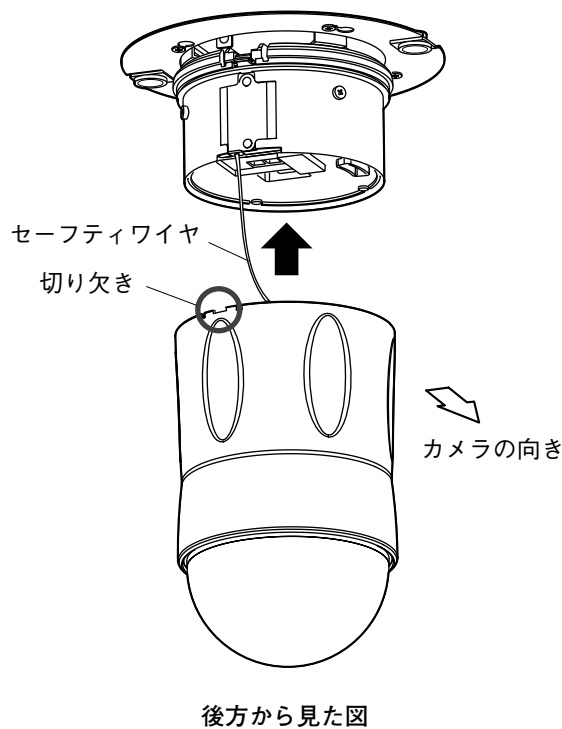
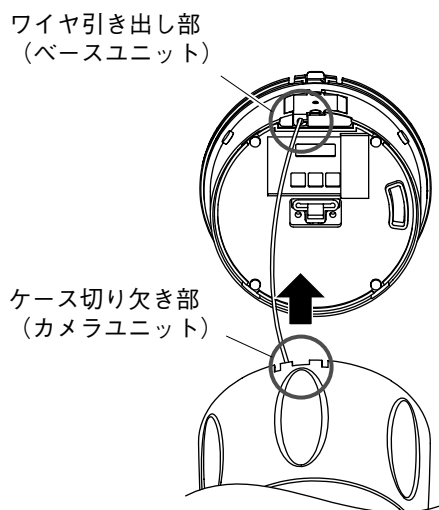
9-1 セーフティワイヤの引き出しかた

ベースユニットの底面にある球を持って引き出します。

9-2 セーフティワイヤの固定のしかた

ベースユニットから引き出したワイヤの先端の球を、カメラユニット内のワイヤ挿入溝に通し、ワイヤの溝に沿って止まるまで移動させます。その位置で、クリック感があるまで引っ張り上げてください。

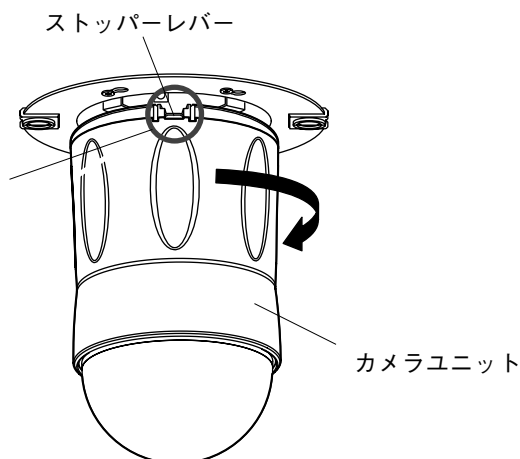
※ ワイヤを引っ張って、確実につながっていることを確認してください。

10 カメラユニットをベースユニットに取り付ける。

10-1 ケースの切り欠き部をベースユニットのワイヤ引き出し部に合わせてから、カメラユニットをまっすぐ持ち上げてください。

後方から見た図

10-2 1カ所だけ、カメラユニットが奥まで入るところがありますので、そこでカメラユニットを右方向にカチッと音がするまで（約15゜）回してください。

ストッパーレバーが下りて、カメラユニットの切り欠き部に入ってロックしていることを確認してください。
ロックしない場合は、一度カメラユニットを抜いて、最初からやり直してください。

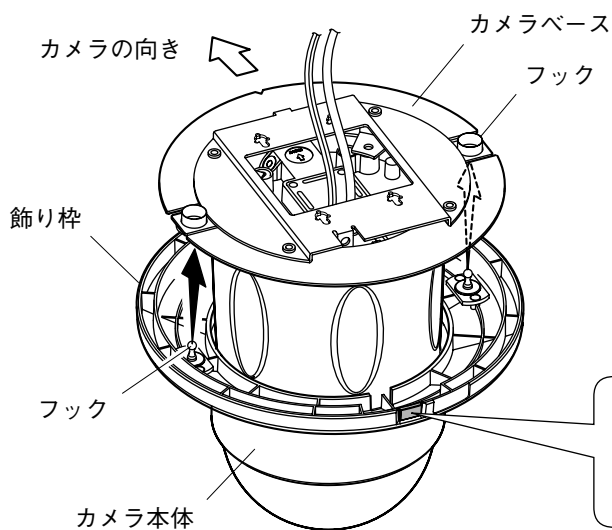
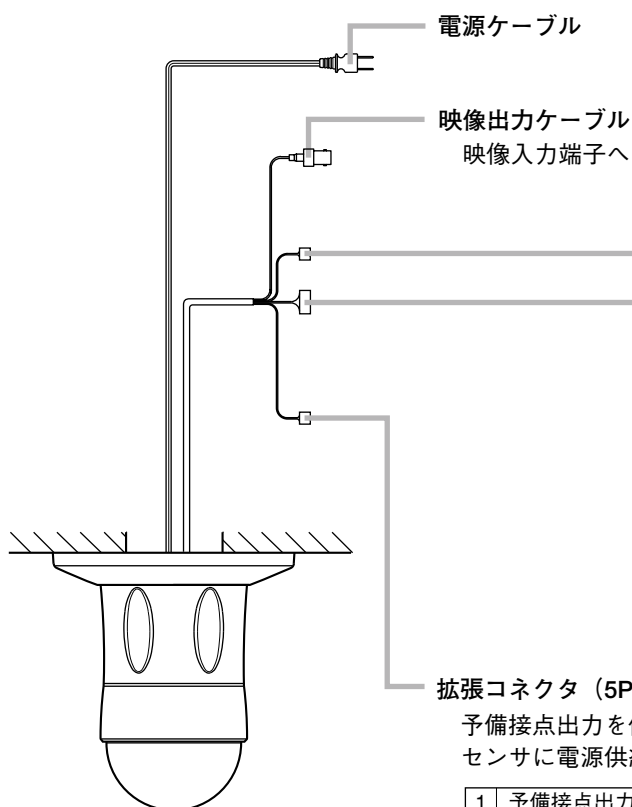
ご注意

カメラユニットを押し込んだ状態で90゜以上回さないでください。
無理な力が加わり、カメラが破損する恐れがあります。

11 飾り枠を取り付ける。

飾り枠をカメラ本体に通し、飾り枠とカメラベースのフックを合わせてカチッとロックするまで飾り枠を押し上げます。

接続のしかた

電源ケーブル

映像出力ケーブル
映像入力端子へ

カメラ制御コネクタ（5P、黒）
カメラを別線（RS-485）で制御するときに、リモートコントローラまたは、他のカメラからの線に接続します。

1	A（＋）	4	B（－）
2	B（－）	5	GND
3	A（＋）		

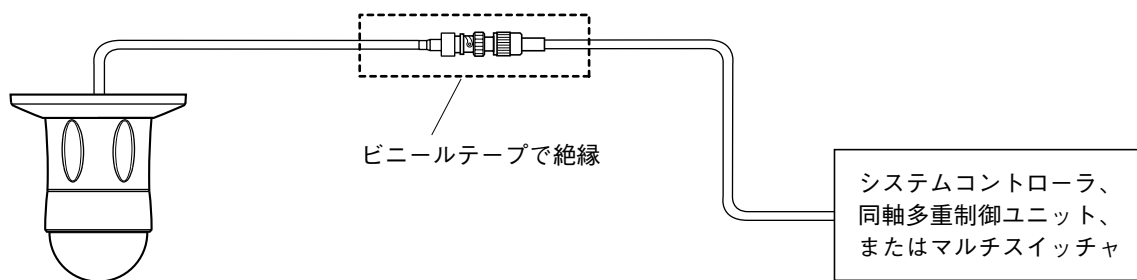
アラーム入力コネクタ（10P、白）
無電圧メイク接点のセンサなどに接続します。

1	アラーム入力1	6	アラーム入力5
2	アラーム入力2	7	アラーム入力6
3	アラーム入力3	8	アラーム入力7
4	アラーム入力4	9	アラーム入力8
5	GND	10	GND

拡張コネクタ（5P、白）
予備接点出力を使って外部機器を制御したり、センサに電源供給したりするときに接続します。

1	予備接点出力1	4	DC18 V、最大40 mA
2	予備接点出力2	5	GND
3	GND		

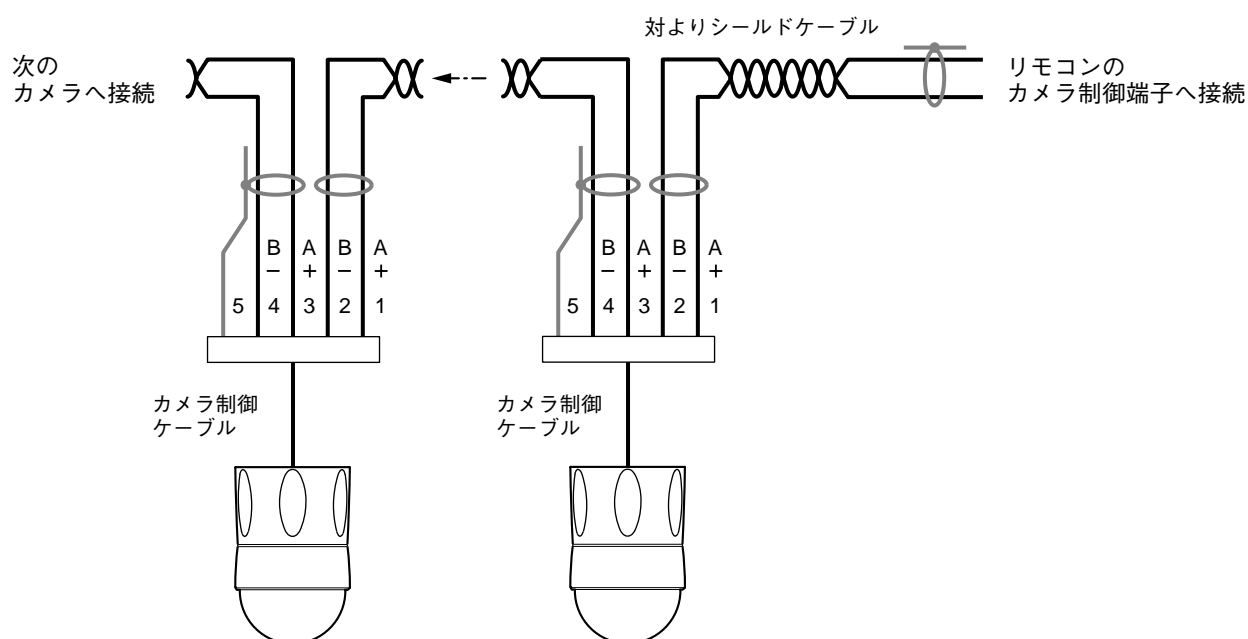
■ カメラ設置時のご注意

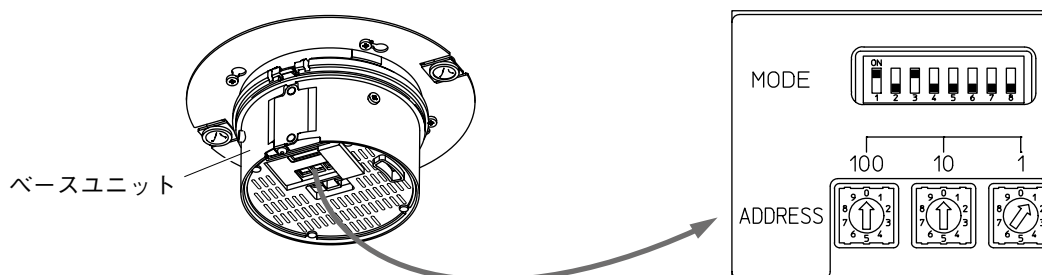
- カメラの映像出力ケーブルと他の機器からの同軸ケーブルとの接続部は、ビニールテープを巻き付けるなどの絶縁処理をし、周囲の金属部分と接触しないように配線してください。

- カメラケーブルを配線するときは、電気製品（けい光灯）などの他の配線に近づけないでください。近づけて配線すると画質の低下をまねくことがあります。
- テレビの送信アンテナやモーター・トランスなどの強い電界や磁界の近くでお使いになると、ビデオモニタの画面がゆがんだり、ゆれたりすることがあります。このような場合は、ケーブル専用の薄鋼電線管を設けて通線してください。
- カメラのすべての配線（他の機器との接続）が完了していることを確認してからカメラの電源を入れてください。

■ カメラ制御コネクタの接続のしかた（RS-485 接続の場合）

- リモコンまたはインターフェースユニットのA＋とB－を、それぞれカメラのA＋（端子番号1）とB－（端子番号2）に接続してください。
- カメラのA＋（3）とB－（4）を次のカメラのA＋（1）とB－（2）へと、順次接続してください。

ご注意

- 1組のRS-485ライン（終端から終端まで）に接続できる台数は、リモコンを含めて最大32台です。
  また、この各端子間の合計距離は最大1.2 kmです。
- 32台以上接続したり1.2 km以上延長したりすると、正しく動作しなくなることがあります。
  このようなときは、インターフェースユニットを使用して分配または延長してください。

カメラ設定のしかた（RS-485 接続の場合）

カメラアドレスおよびモードの設定は、ベースユニットの底面にある設定スイッチで行ってください。

■ カメラアドレスの設定

接続するスイッチャのチャンネル番号と同じ番号になるように、ロータリーディップスイッチを設定してください。

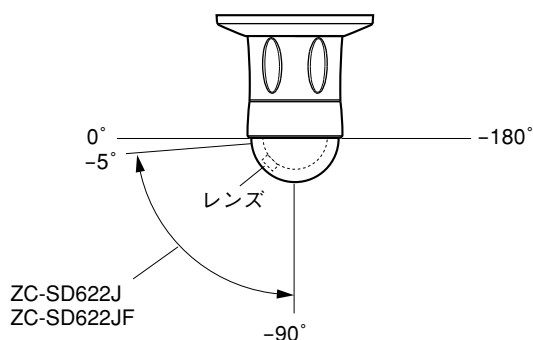
ご注意

ロータリーディップスイッチの番号が、接続するスイッチャのチャンネル番号と一致していなかったり、同一システム内の他のカメラと同じ番号に設定されていたりすると、システムが正しく動作しません。

■ モード（MODE）の設定

● チルト角度制限スイッチ（No. 3）の設定

ジョイスティックのチルト操作（垂直旋回）でカメラの向きを水平（0゜または–180゜）にしたときに、画面の上部にカメラのケースが映り込んで黒く見えることがあります。このスイッチをONにすると、チルトの角度を右図のように制限し、映り込みを少なくすることができます。

※ 工場出荷時は、ONに設定されています。

● 通信速度の設定（No. 5～6）

リモコンの通信速度と同じ速度に設定されていることを確認してください。
通信速度を変更するときは、システム内のカメラおよびリモコンのすべての設定を変更してください。

※ 工場出荷時は、38,400 bpsに設定されています。

No.5	No.6	bps
ON	ON	4,800
OFF	ON	9,600
ON	OFF	19,200
OFF	OFF	38,400

● 終端スイッチ（No. 8）の設定

別線（RS-485）の制御線の末端となるカメラの場合、このスイッチをONに設定してください。

※ 工場出荷時は、OFFに設定されています。

ご注意

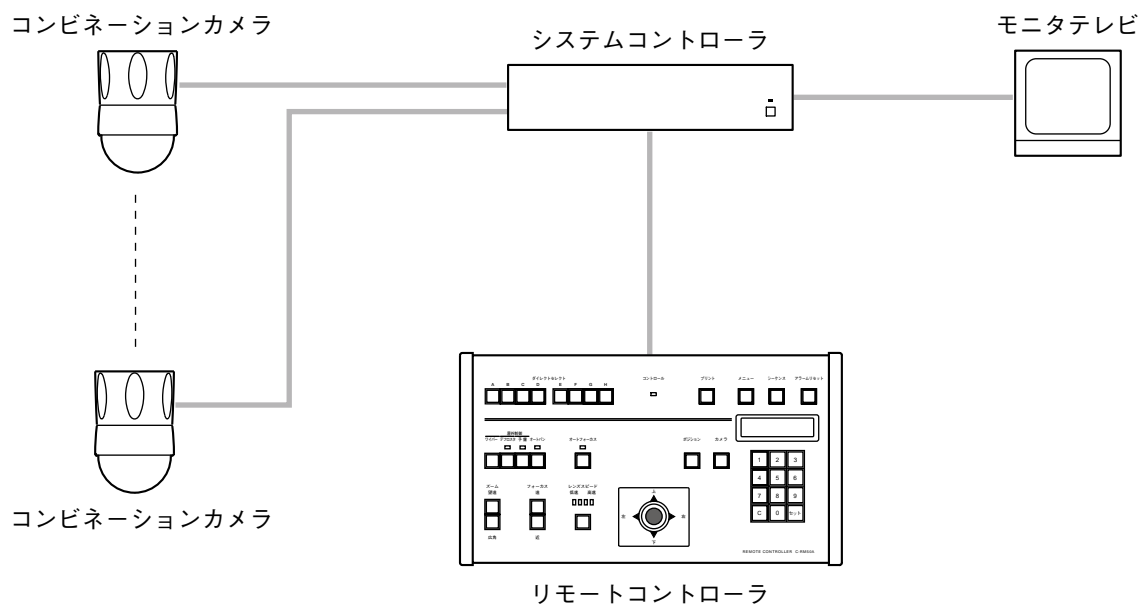
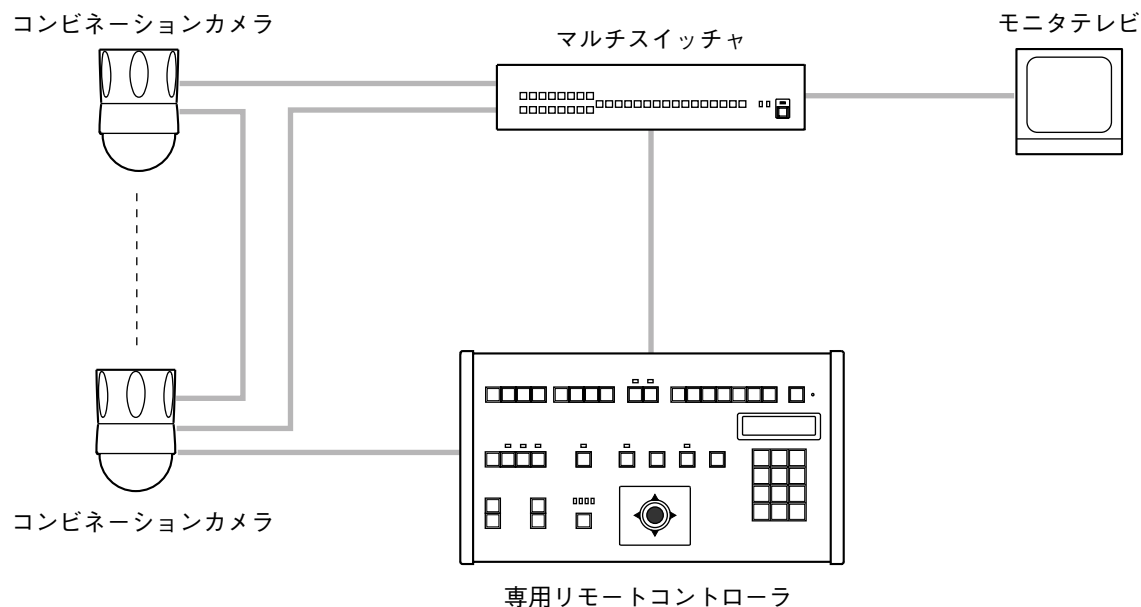
上記以外の設定を変更しないでください。正しく設定されていないと、カメラが正しく動作しません。

システム例

［例1］

コンビネーションカメラ
システムコントローラ
モニタテレビ
コンビネーションカメラ
リモートコントローラ

［例2］

コンビネーションカメラ
マルチスイッチャ
モニタテレビ
コンビネーションカメラ
専用リモートコントローラ

仕　様

［ZC-SD622JF］

電　源		AC100 V、50/60 Hz
消費電力		通常10 W、最大25 W
制御方式		同軸多重制御またはRS-485通信方式
映像出力		VBS1.0 V(p-p)、75 Ω
カメラ制御端子		RS-485カメラ制御コネクタ（5P、黒）
アラーム入力		8系統、無電圧メイク接点入力、開放電圧：DC18 V、短絡電流：2 mA以下、 アラーム入力コネクタ（10P、白）
予備接点出力		2系統、オープンコレクタ出力、耐電圧：DC30 V、許容電流：100 mA以下、 拡張コネクタ（5P、白）
センサー用電源出力		DC18 V、最大40 mA、拡張コネクタ（5P、白）
同期方式		垂直外部同期／内部同期／電源同期（電源同期時位相差調整可）*
カメラ／ポジションID		各8文字（ひらがな、カタカナ、英数、記号、漢字265種類）
プリセット記憶数		64ポジション
カメラアドレス		001～999
カメラ	撮像素子	1/4型CCD
	解像度	水平：480TV本（中心部）
	S／N比	50 dB
	最低被写体照度	高感度機能OFF時：3 lx（50 IRE）、1 lx（20 IRE） 高感度機能ON時　：0.1 lx（50 IRE）、0.03 lx（20 IRE）
	逆光補正	ON／OFF
	高感度機能	スローシャッターモード（最大32倍）
	ホワイトバランス	ATW/AWB
	フリッカレス	自動補正
	電子ズーム	8倍
	オートフォーカス	ワンプッシュ／ストップAF／連続
レンズ	ズーム倍率	22倍
	実効焦点距離	f = 4.0～88 mm
	実効水平画角	47.3°（W）～2.2°（T）
	最大口径比	F1.6（W）～3.8（T）
	ズーム動作速度	WIDE端からTELE端まで 約1.6秒（プリセット時）、約2.4秒（マニュアル時）
旋回台	回転範囲	水平：360° エンドレス、垂直：0～−90°
	回転速度	水平、垂直：最大360°／秒（プリセット時）、最大120°／秒（マニュアル時）
その他の機能		オートパン機能、プリセットシーケンス、リフレッシュ機能
使用温度範囲		−10～+50℃（0℃以下は連続通電時）
使用湿度範囲		90%以下（ただし、結露のないこと）
使用場所		屋内、軒下
防水性能		JIS C 0920、JIS保護等級2（防滴II形）
仕上げ		ケース、ベース：アルミダイカスト、サンドグレー（マンセル7.2Y7.2/0.5近似色）、塗装 飾り枠　　　：ABS樹脂、サンドグレー（マンセル7.2Y7.2/0.5近似色） ドームカバー：アクリル樹脂（透明）
寸　法		φ224×239（高さ）mm、カメラ部外径 φ136 mm、ドーム外径 φ125 mm
質　量		2.6 kg

* 同軸多重制御時は垂直外部同期。RS-485通信制御時は内部同期／電源同期の選択となります。

※ 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

［ZC-SD622J］

電源		AC24 V、50/60 Hz
消費電力		通常10 W、最大25 W
制御方式		同軸多重制御またはRS-485通信方式
映像出力		VBS1.0 V(p-p)、75 Ω
カメラ制御端子		RS-485カメラ制御コネクタ（5P、黒）
アラーム入力		8系統、無電圧メイク接点入力、開放電圧：DC18 V、短絡電流：2 mA以下、 アラーム入力コネクタ（10P、白）
予備接点出力		2系統、オープンコレクタ出力、耐電圧：DC30 V、許容電流：100 mA以下、 拡張コネクタ（5P、白）
センサー用電源出力		DC18 V、最大40 mA、拡張コネクタ（5P、白）
同期方式		垂直外部同期／内部同期／電源同期（電源同期時位相差調整可）*
カメラ／ポジションID		各8文字（ひらがな、カタカナ、英数、記号、漢字265種類）
プリセット記憶数		64ポジション
カメラアドレス		001～999
カメラ	撮像素子	1/4型CCD
	解像度	水平：480TV本（中心部）
	S/N比	50 dB
	最低被写体照度	高感度機能OFF時：3 lx（50 IRE）、1 lx（20 IRE） 高感度機能ON時：0.1 lx（50 IRE）、0.03 lx（20 IRE）
	逆光補正	ON／OFF
	高感度機能	スローシャッターモード（最大32倍）
	ホワイトバランス	ATW/AWB
	フリッカレス	自動補正
	電子ズーム	8倍
	オートフォーカス	ワンプッシュ／ストップAF／連続
レンズ	ズーム倍率	22倍
	実効焦点距離	f = 4.0～88 mm
	実効水平画角	47.3°（W）～2.2°（T）
	最大口径比	F1.6（W）～3.8（T）
	ズーム動作速度	WIDE端からTELE端まで 約1.6秒（プリセット時）、約2.4秒（マニュアル時）
旋回台	回転範囲	水平：360° エンドレス、垂直：0～-90°
	回転速度	水平、垂直：最大360°／秒（プリセット時）、最大120°／秒（マニュアル時）
その他の機能		オートパン機能、プリセットシーケンス、リフレッシュ機能
使用温度範囲		-10～+50℃（0℃以下は連続通電時）
使用湿度範囲		90%以下（ただし、結露のないこと）
使用場所		屋内、軒下
防水性能		JIS C 0920、JIS保護等級2（防滴II形）
仕上げ		ケース、ベース：アルミダイカスト、サンドグレー（マンセル7.2Y7.2/0.5近似色）、塗装 飾り枠：ABS樹脂、サンドグレー（マンセル7.2Y7.2/0.5近似色） ドームカバー：アクリル樹脂（透明）
寸法		φ224 × 239（高さ）mm、カメラ部外径 φ136 mm、ドーム外径 φ125 mm
質量		2.6 kg

* 同軸多重制御時は垂直外部同期。RS-485通信制御時は内部同期／電源同期の選択となります。

※ 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

● 付属品

飾り枠 …………………………………………………………………… 1
カメラ取付金具 ……………………………………………………… 1
カメラベース ………………………………………………………… 1
カメラベース取付ねじ（小ねじ M4×8） …………………………… 4
防塵用ラベル ………………………………………………………… 1
延長コネクタ（アラーム入力、カメラ制御、拡張） ………… 各1
セーフティワイヤ …………………………………………………… 1

ZC-SD622Jのみ

ギボシ端子（メス） ………………………………………………… 2
絶縁スリーブ ………………………………………………………… 2

● 別売品

天井直付金具　　　　：C-BC501＊3
壁取付金具　　　　　：C-BC501K
天井吊り下げ金具　　：C-BC501T
天井埋め込み金具　　：C-BC501U
スモークドームカバー：C-A501DM

＊3 ねじ強度の弱い天井面（二重天井の石膏ボードなど）に設置する場合に使用してください。

保証書

本書は下の記載内容にもとづき無償修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえお買い上げの販売店に修理をご依頼下さい。

品名	ZC-SD622J ZC-SD622JF	保証期間	お買上の日より１年間	お買上日	

お客様	ご氏名 ご住所 お電話番号　　　　（　　　）	販売店	

修理メモ

無償修理規定

1. 取扱説明書、注意に従った正常な使用で故障した場合には、無料修理いたします。ただし、出張修理はいたしかねます。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、商品と本書をご持参、ご提示のうえ、お買上の販売店にご依頼下さい。
3. ご転居の場合には、事前にお買上の販売店にご相談下さい。
4. 保証期間内でも下記の場合は有料になります。
   (a) 使用上の誤りおよび不正な修理や改造による故障または損傷。
   (b) お買上後の落下等による故障または損傷。
   (c) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧による故障または損傷。
   (d) 本書の提示がない場合。
   (e) 本書にお買上年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、または字句が書き換えられた場合。
5. 本書は日本国内でのみ有効です。
6. 本書は再発行しませんので、紛失しないように大切に保管して下さい。

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合には、お買上の販売店または当社へご相談下さい。

CBC株式会社

〒104-0052
東京都中央区月島2-15-13
http://www.ganz.jp

037-1.0

133-12-867-3A